

ポータブルプリンタ
B-LP2D
キー操作仕様書

第3版 2016年 3月11日

東芝テック株式会社

目次

1	適用・概要	1
1.1	適用	1
1.2	概要	1
2	操作パネル	1
3	キー操作全体図	2
4	パラメータ印字	3
4.1	パラメータ印字概要	3
4.2	パラメータ印字例	3
5	オンラインモード	4
5.1	キー操作全体図	4
5.2	キーの機能	5
5.3	LEDの機能	6
5.4	ブザーの機能	7
5.5	表示パネルの機能	7
5.6	起動時表示	10
5.7	設定情報表示	10
5.8	オンラインモードの操作例	11
5.9	スレッシュホールド手動設定	12
5.9.1	設定概要	12
5.9.2	設定操作例	12
5.10	リセット	14
5.11	モード設定	15
5.11.1	モード設定操作例	15
5.11.2	モード設定内容	17
5.12	各種パラメータ設定	18
5.12.1	各種パラメータ設定操作例	18
5.12.2	各種パラメータ設定内容	21
5.13	各種微調値設定	22
5.13.1	各種微調値設定操作例	22
5.13.2	各種微調値設定内容	24
5.14	受信バッファのダンプ	25
5.14.1	受信バッファのダンプ操作例	25
5.15	インターフェース設定	28
5.15.1	インターフェース設定操作例	28
5.15.2	インターフェース設定内容	30
5.16	表示メッセージ、及び、LED表示一覧	31
5.17	充電エラーNo. 詳細一覧	35
5.18	表示パネルメッセージ一覧	36
5.19	Bluetooth SSP認証時のキー操作及び画面遷移	39
5.19.1	SSP認証種別が「確認無し」あるいは「認証キー確認」かつ「表示無し」設定時の画面遷移	39
5.19.2	SSP認証種別が「認証キー確認」かつ「表示のみ」設定時の画面遷移	40
5.19.3	SSP認証種別が「認証キー確認」かつ「確認あり」設定時の画面遷移	41
6	サービスマン、システム管理者用システムモード	43
6.1	キー操作全体図	43
6.2	キーの機能	44
6.3	LEDの機能	44
6.4	ブザーの機能	45
6.5	表示パネルの機能	45
6.6	起動時表示	47
6.7	自己診断	48

6.7.1	自己診断操作例	48
6.7.1.1	メンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字、自動自己診断印字	48
6.7.1.2	ヘッド断線チェック	49
6.7.1.3	LEDチェック	51
6.7.1.4	表示パネルチェック	53
6.7.1.5	BEEPチェック	55
6.7.2	自己診断項目	57
6.7.3	自己診断印字内容	62
6.8	モード設定	68
6.8.1	モード設定操作例	68
6.8.2	モード設定内容	70
6.8.2.1	印刷コマンド言語設定 (コマンド設定)	70
6.8.2.2	搬送モード設定 (搬送モード)	71
6.8.2.3	ヘッド分割設定 (ヘッド分割設定)	72
6.8.2.4	B-SPシリーズ互換設定 (B-SPモード)	73
6.9	各種パラメータ設定	74
6.9.1	各種パラメータ設定操作例	74
6.9.2	各種パラメータ設定内容	77
6.9.2.1	表示パネル濃度設定 (コントラスト)	77
6.9.2.2	文字コード切り換え (文字コード)	78
6.9.2.3	0字体切り換え (0の字体)	79
6.9.2.4	表示パネル表示メッセージ言語切り換え (表示言語)	80
6.9.2.5	制御コード切り換え (制御コード)	81
6.9.2.6	EUROフォントコード設定 (ユーロコード)	83
6.9.2.7	MaxiCode仕様設定 (MaxiCode仕様)	84
6.9.2.8	オートパワーオフ時間設定 (自動電源オフ)	85
6.9.2.9	エラー時パワーオフ制御設定 (エラー時電源オフ)	86
6.9.2.10	省電力移行時間設定 (省電力移行)	87
6.9.2.11	表示パネルバックライトOFF時間設定 (表示オフ)	88
6.9.2.12	用紙ホールド時間設定 (用紙ホールド)	89
6.9.2.13	充電モード設定 (充電モード)	91
6.9.2.14	電源投入時の自動断線チェック設定 (自動断線チェック)	92
6.9.2.15	カバークローズ後の断線チェック設定 (カバー閉時断線チェック)	93
6.9.2.16	断線エラー後の継続印字設定 (断線エラー継続印字)	94
6.9.2.17	カバークローズ後の頭出しフィード設定 (カバー閉時の紙送り)	95
6.9.2.18	BEEP設定 (ブザー鳴動)	96
6.9.2.19	システムモードパスワード設定 (パスワード設定)	97
6.9.3	パスワード設定時のシステムモード起動方法	99
6.10	各種微調値設定	100
6.10.1	各種微調値設定操作例	100
6.10.2	各種微調値設定内容	102
6.10.2.1	フィード量微調 (フィード量)	102
6.10.2.2	X方向座標微調 (X方向微調)	103
6.10.2.3	印字濃度微調 (印字濃度微調)	104
6.10.2.4	反射センサー手動スレッシュホールド微調設定 (反射センサー微調)	105
6.10.2.5	透過センサー手動スレッシュホールド微調設定 (透過センサー微調)	106
6.10.2.6	ESC/POS用 用紙サイズ設定 (ESC/POS用紙サイズ)	107
6.11	テスト印字	108
6.11.1	テスト印字操作例	108
6.11.2	テスト印字設定内容	112
6.11.2.1	テスト印字モード選択	112
6.11.2.2	テスト印字条件パラメータ設定 (印字条件設定)	116

発行枚数設定 (発行枚数).....	117
センサー指定 (センサー).....	119
ラベルサイズ (ラベルピッチ).....	120
紙送りモード (紙送り).....	121
6.11.3 テスト印字例.....	123
6.12 センサー表示/調整.....	125
6.12.1 センサー表示/調整操作例.....	125
6.12.2 ラベル紙のセット方法.....	128
6.12.3 センサー調整表示内容.....	129
6.12.4 センサー表示/調整設定内容.....	130
6.12.4.1 正転方向バックラッシュステップ数調整 (バックラッシュ(正転)).....	130
6.12.4.2 逆転方向バックラッシュステップ数調整 (バックラッシュ(逆転)).....	131
6.13 RAMクリア.....	132
6.13.1 RAMクリア操作例.....	132
6.13.2 RAMクリア内容.....	134
6.13.2.1 クリアしない.....	134
6.13.2.2 パラメータクリア.....	135
6.13.2.3 メンテナンスカウンタクリア.....	138
6.14 インターフェース設定.....	143
6.14.1 インターフェース設定操作例.....	143
6.14.2 インターフェース設定内容.....	144
6.14.2.1 USBシリアル番号設定.....	144
6.14.2.2 Bluetooth設定.....	145
工程検査用設定.....	145
インクワイリースキャン時間設定 (検索設定).....	146
セキュリティレベル設定 (セキュリティレベル).....	147
インクワイリー/ページスキャンインターバル設定 (接続間隔).....	148
インクワイリー/ページスキャンウィンドウ設定 (接続ウィンドウ).....	149
自動再接続設定 (自動再接続).....	152
SSP認証種別設定 (SSP認証種別).....	153
7 一般ユーザー用システムモード.....	154
7.1 キー操作全体図.....	154
7.2 キーの機能.....	155
7.3 LEDの機能.....	155
7.4 ブザーの機能.....	156
7.5 表示パネルの機能.....	156
7.6 起動時表示.....	158
7.7 自己診断.....	159
7.7.1 自己診断操作例.....	159
7.8 モード設定.....	168
7.8.1 モード設定操作例.....	168
7.8.2 モード設定内容.....	170
7.8.2.1 B-SPシリーズ互換設定 (B-SPモード).....	173
7.9 各種微調値設定.....	174
7.9.1 各種微調値設定操作例.....	174
7.9.2 各種微調値設定内容.....	176
7.9.2.1 フィード量微調 (フィード量).....	176
7.9.2.2 X方向座標微調 (X方向微調).....	177
7.9.2.3 印字濃度微調 (印字濃度微調).....	178
7.9.2.4 反射センサー手動スレッシュホールド微調設定 (反射センサー微調).....	179
7.9.2.5 透過センサー手動スレッシュホールド微調設定 (透過センサー微調).....	180
7.9.2.6 ESC/POS用 用紙サイズ設定 (ESC/POS用紙サイズ).....	181

7.10 テスト印字	182
7.10.1 テスト印字操作例	182
7.10.2 テスト印字設定内容	186
7.10.2.1 テスト印字条件パラメータ設定 (印字条件設定)	190
発行枚数設定 (発行枚数)	191
センサー指定 (センサー)	193
ラベルサイズ (ラベルピッチ)	194
紙送りモード (紙送り)	195
7.10.3 テスト印字例	197
8 ダウンロードモード	199
8.1 ダウンロード概要	199
8.2 ダウンロード可能モード	199
8.3 ダウンロードモードへの遷移	199
9 AC給電時の操作	200
9.1 プリンタ電源OFF状態時	200
9.2 プリンタ電源ON状態時	202
10 省電力モード	203
10.1 省電力モードへの移行	203
10.2 注意事項	203
11 電源OFF時の動作	203
11.1 電源OFF時間に関して	203
11.2 注意事項	203

1 適用・概要

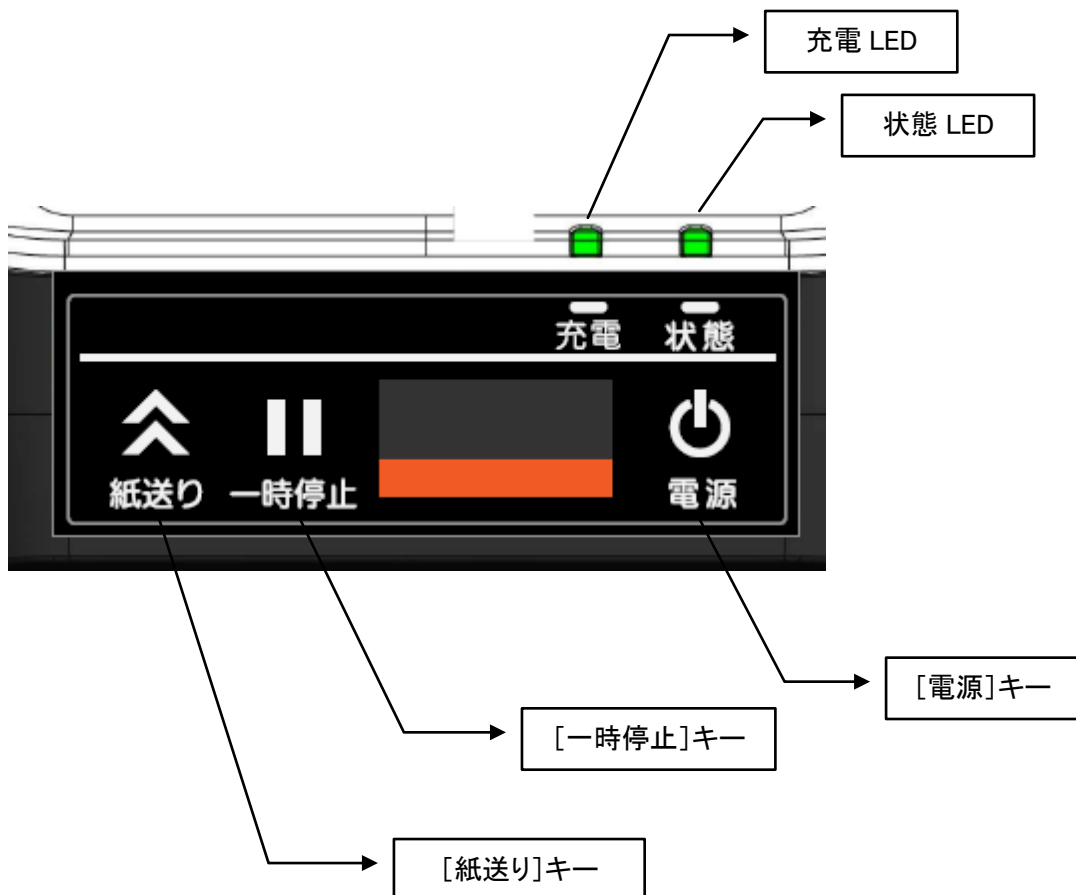
1.1 適用

本仕様書は、ポータブルプリンタ“B-LP2D”の本体キー及び表示パネル(有機EL)を用いたキー操作仕様に適用する。

1.2 概要

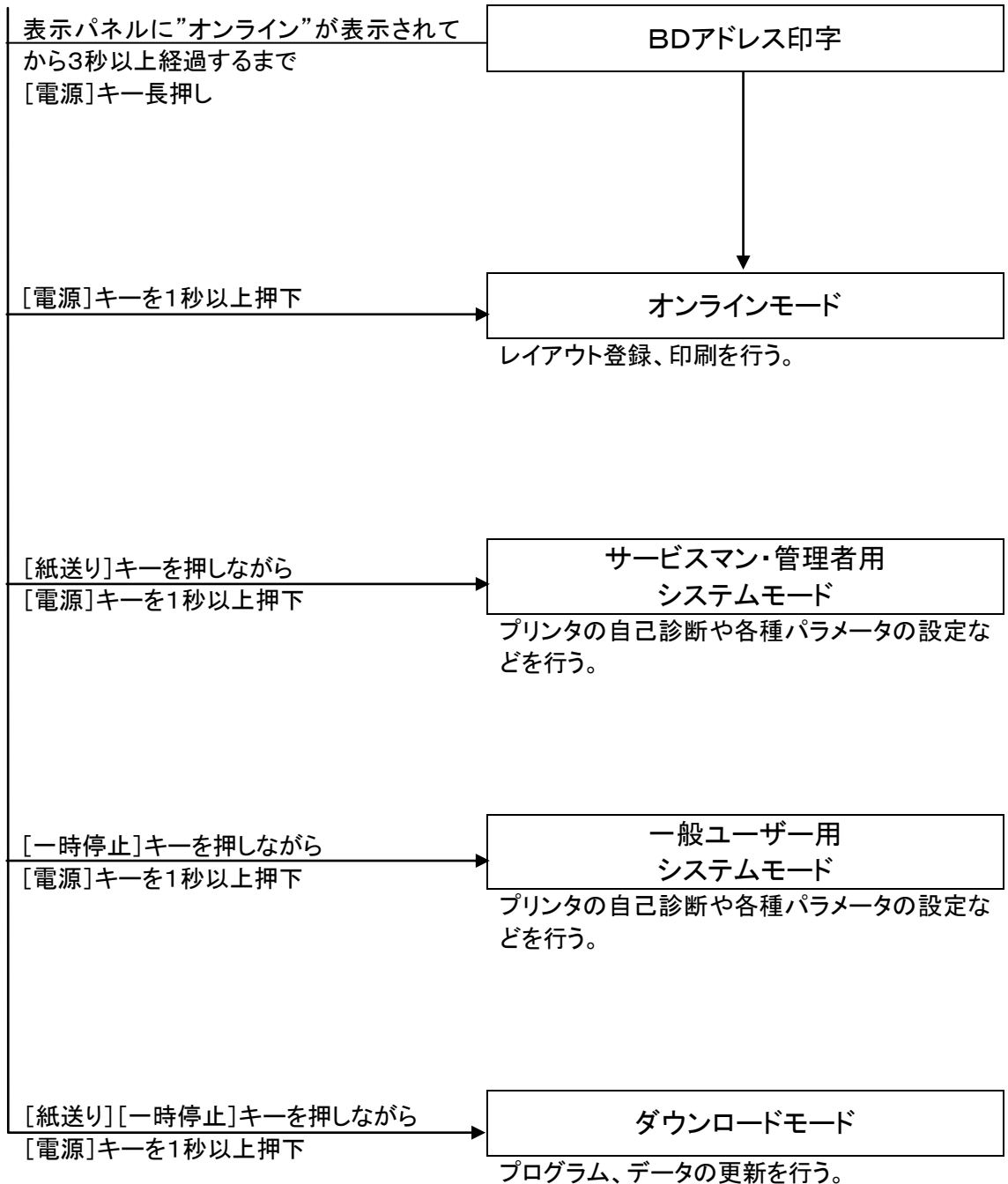
キー操作は、大別するとホストと接続している中でポーズ/リスタート操作、エラーメッセージ表示等を行うオンラインモードと、自己診断・各種パラメータの設定等を行うシステムモードとに別れる。本仕様書では、本体キー及び表示パネルを用いたキー操作方法について述べる。

2 操作パネル



3 キー操作全体図

[電源OFF状態]



4 パラメータ印字

4.1 パラメータ印字概要

立ち上げから有機EL表示パネルに“オンライン”が表示された後、さらに3秒以上[電源]キーを押し続けるとパラメータ印字を行う。
以下に Bluetooth モジュールのパラメータ印字例を記載する。

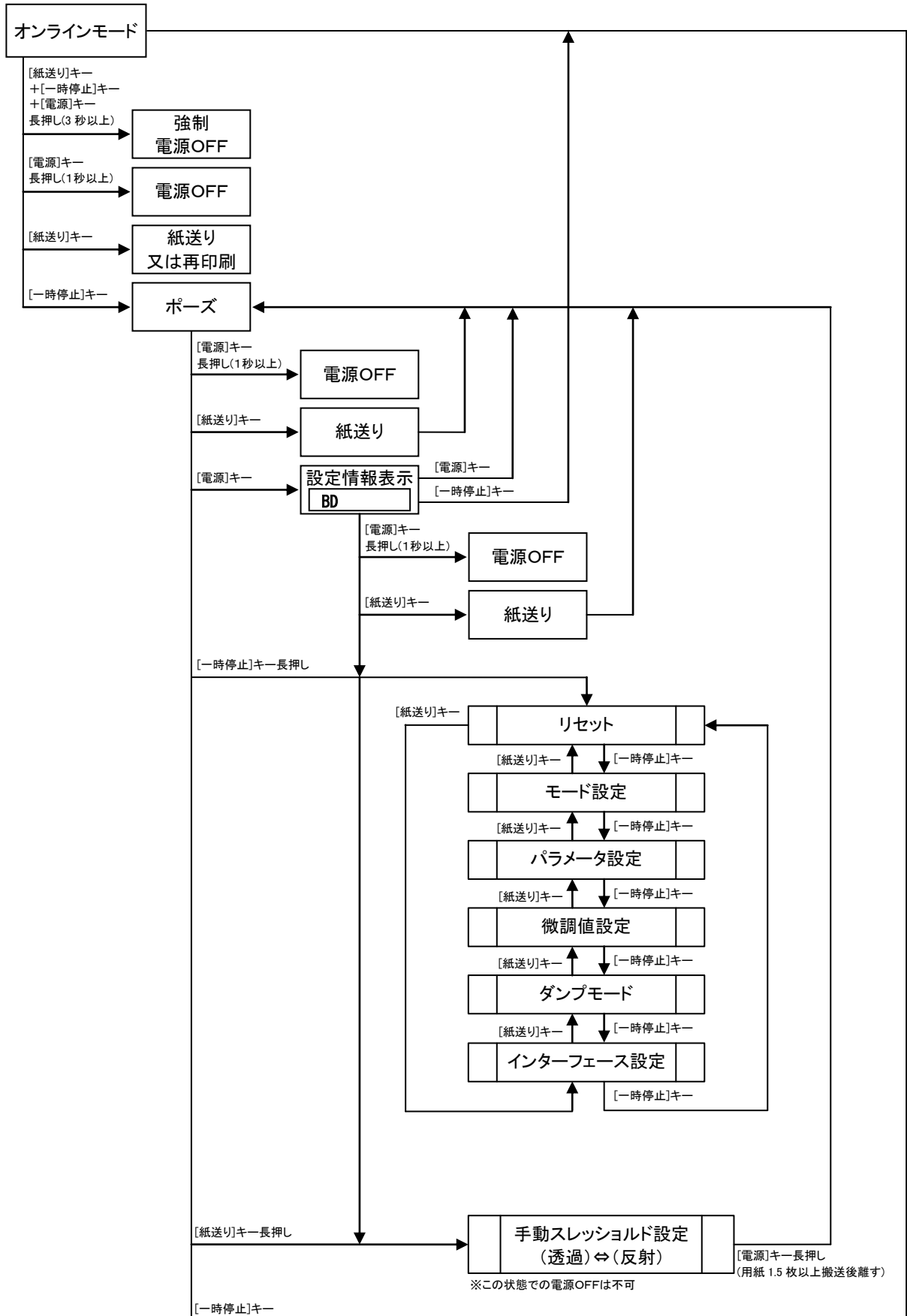
4.2 パラメータ印字例

パラメータ印字(BD アドレス)例



5 オンラインモード

5.1 キー操作全体図



5.2 キーの機能

- [電源]キー
- (1) 電源OFFの状態から立ち上げプリンタを初期状態にする。
 - (2) 各種パラメータ設定を行う。
- [紙送り]キー
- (1) 1枚紙送りをを行う。用紙を1枚排出する場合に使用する。
また、用紙が所定の位置からずれた場合は、所定の位置に用紙を合わせるために使用する。位置がずれたままで印字を行うと正しい位置に印字できないため、1～2枚紙送りし、正しい位置にあわせてから印字すること。
 - (2) イメージバッファの内容を1枚発行する。(TPCL1モード設定による)
(注) [紙送り]キーによる発行中、ホストからクリアコマンドや描画コマンドを送ると印字内容が崩れるので送らないこと。また、イメージバッファに描画中に[紙送り]キーによる発行を行うと印字内容が崩れてしまう場合がある。
 - (3) スレッシュホールドの設定を行う。
- [一時停止]キー
- (1) ラベル発行の一時停止／解除後の再発行を行う。
 - (2) エラー解除後の再発行を行う。

動作中のキー処理

・ポーズ時動作

- [一時停止]キー押下 : ポーズ解除
- [一時停止]キー長押 : リセットメニューへ移動
- [紙送り]キー押下 : フィード動作
- [紙送り]キー長押 : スレッシュホールド設定メニューへ移動

・エラー時動作

- [一時停止]キー押下 : エラー復帰処理
- [一時停止]キー長押 : リセットメニューへ移動
- [紙送り]キー押下 : 動作しない

5.3 LEDの機能

- [状態]LED (橙、青、黄) :
- プリンタ電源のON/OFFの状態を知らせる。
 - プリンタの通信状態を知らせる。
 - プリンタのエラー状態を知らせる。
 - バッテリーレベルを知らせる。

点灯パターン

- ・電源OFF時 消灯
- ・電源OFFでの充電時 消灯
- ・電源 ON 時①バッテリーレベル3以上
 - アイドル中 青色点灯
 - エラー中 橙色点滅
- ②バッテリーレベル2(ニアローバッテリー)
 - アイドル中 黄色点灯
 - エラー中 橙色点滅
- ③バッテリーレベル1(ローバッテリー)
 - アイドル中 橙色点灯
 - エラー中 橙色点滅

- [充電]LED (橙) :
- ACアダプタの接続状態を知らせる。
 - 充電状態を知らせる。

点灯パターン

- ・電源OFF時
 - ①ACアダプタ未接続 消灯
 - ②ACアダプタ接続
 - 給電中 橙色点灯
 - 満充電 消灯
 - 温度エラー中 橙色点滅
 - 〔 外気温度 0~40℃以外
バッテリー温度 0~45℃以外 の場合 〕
- ・電源 ON 時
 - ①ACアダプタ未接続 消灯
 - ②ACアダプタ接続
 - 給電中 橙色点灯
 - 満充電 消灯
 - 動作中 消灯
 - 温度エラー中 橙色点滅
 - 〔 外気温度 0~40℃以外
バッテリー温度 0~45℃以外 の場合 〕

5.4 ブザーの機能

- ・プリンタの電源 ON 時、電源 OFF 時、エラー時にブザーを鳴動させる。
- ・ブザーのON/OFFはシステムモードにて設定することが出来る。
- ・ブザーをの鳴動パターンは下記3パターンでそれぞれ異なる。
 - ①電源 ON 時
 - ②電源 OFF 時
 - ③エラー時

5.5 表示パネルの機能

表示パネルにはプリンタの状態をメッセージにて表示する。
 バッテリー容量マーク/外部電源マークは5秒毎更新される。
 表示サイズ ----- 橙色 128×16ドット、青色 128×48ドット

オンラインモード

余白	128×2ドット
L1エリア	青色 128×16ドット
余白	128×2ドット
L2エリア	青色 128×24ドット
余白	128×4ドット
L3エリア	橙色 128×16ドット

オンラインでのシステムモードメニュー表示

余白	128×4ドット
L1エリア	青色 128×16ドット
余白	128×4ドット
L2エリア	青色 128×16ドット
余白	128×8ドット
L3エリア	橙色 128×16ドット

オンライン時の表示内容

電源ON時、約3秒間モードの設定内容を表示する
 左側:印刷コマンド言語設定
 TPCL、TPCL1、LABEL、RECEIPT、RECEIPT1、ESC/POS
 右側:B-SPモード設定
 SP_MODE、表示なし(B-SPモード:OFF)



送受信マーク…データの通信状態を表示
 消灯:通信なし
 ← 点灯:受信
 → 点灯:送信
 ⇄ 点灯:送受信

Bluetooth 接続マーク…接続状態を表示
 消灯:未接続
 Bluetooth 点灯:接続可能
 Bluetooth 点灯:接続中

Bluetooth モードマーク…自動再接続モード中に表示
 消灯:自動再接続モード中ではない
 C 点灯:自動再接続モード中

外部電源マーク…ACアダプタの接続状態を表示
 消灯:電源接続なし
 Plug 点灯:電源接続有り

バッテリー残量マーク…バッテリー残量レベルを表示
 [Empty] 点灯:(レベル1)動作不可(ローバッテリー)
 [1/5] 点灯:(レベル2)残量少(ニアローバッテリー)
 [2/5] 点灯:(レベル3)残量中
 [3/5] 点灯:(レベル4)残量大
 [4/5] 点灯:(レベル5)残量最大(満タン)

充電時表示
 [Plug][Battery] 点灯:充電中
 [Plug][Full Battery] 点灯:満充電

エラー時、ポーズ時の表示内容

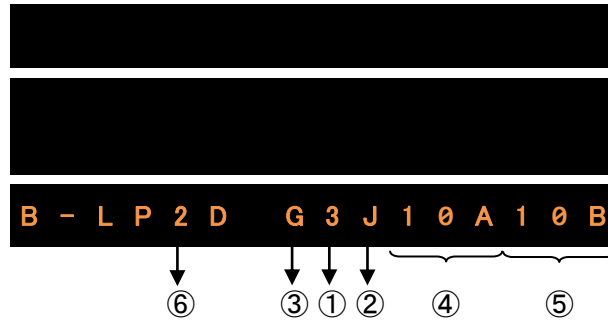


オンラインシステムモードでの表示内容



5.6 起動時表示

起動



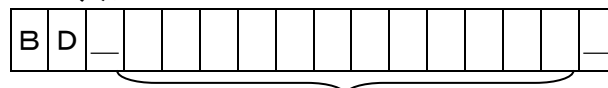
オンライン



①搭載モデル	3 : Bluetoothモデル
②DBCS実装モデル	J : 日本語(日本向け製造)
③ヘッド密度	G : 203dpi(8dots/mm)
④バージョン情報	BOOTプログラムのバージョン
⑤バージョン情報	MAINプログラムのバージョン
⑥ヘッド幅	2 : 2インチ幅ヘッド

5.7 設定情報表示

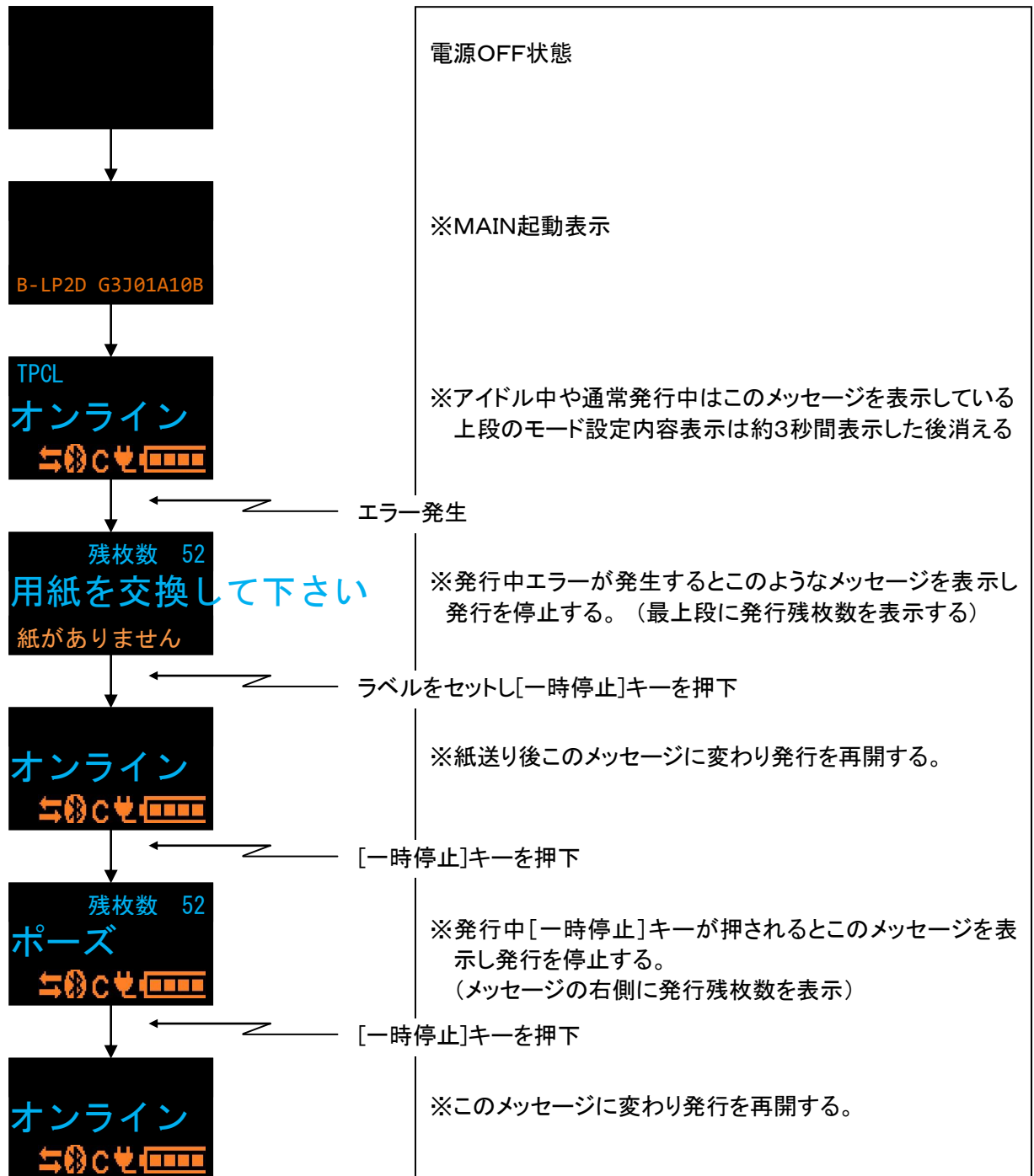
Bluetoothモデル



BDアドレス表示(12バイト)

※_はスペース

5.8 オンラインモードの操作例



(注) [発行残枚数] = [指定枚数] - [エラー発生時、あるいは、一時停止時の正常発行終了枚数]

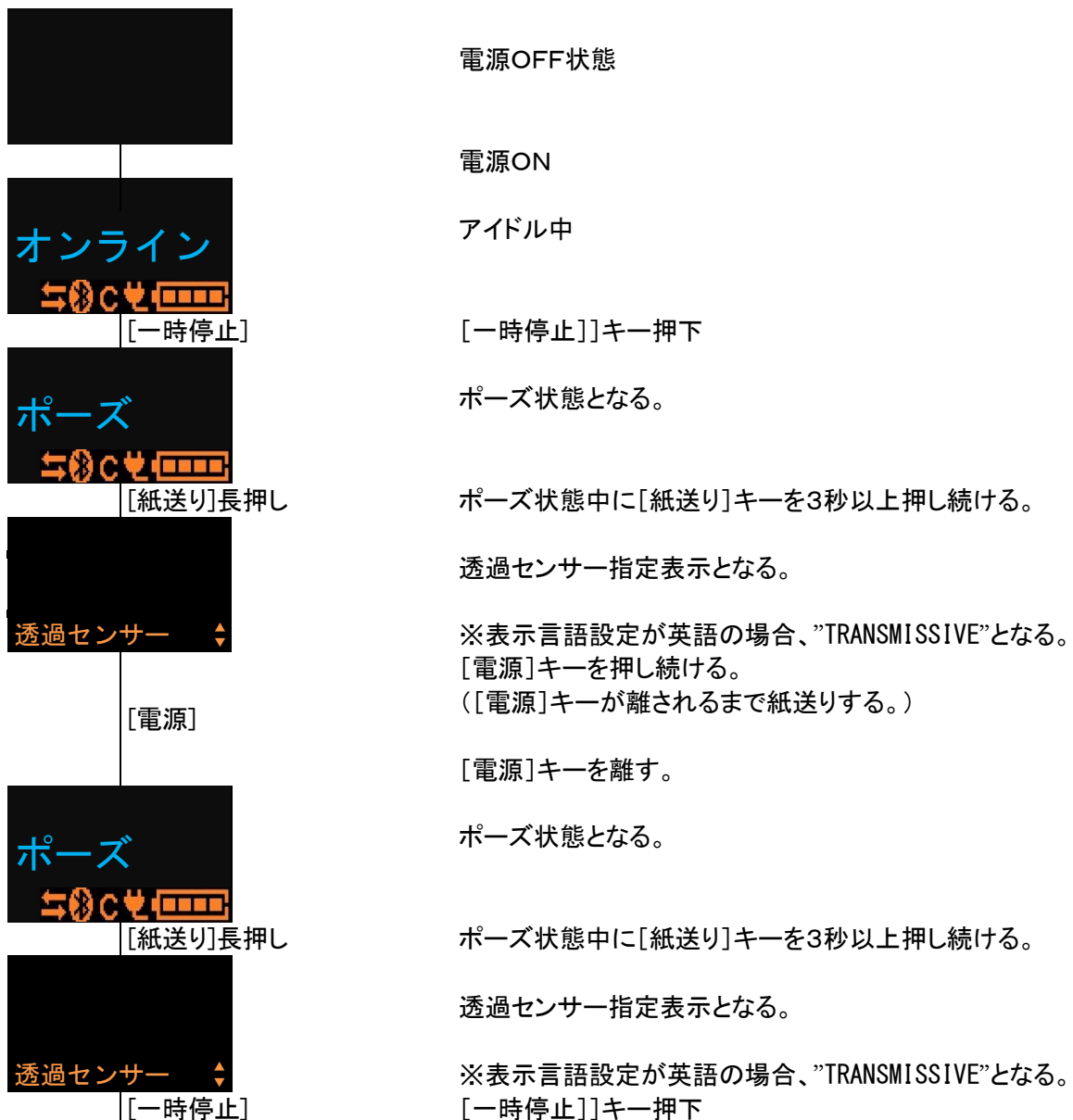
5.9 スレッシュホールド手動設定

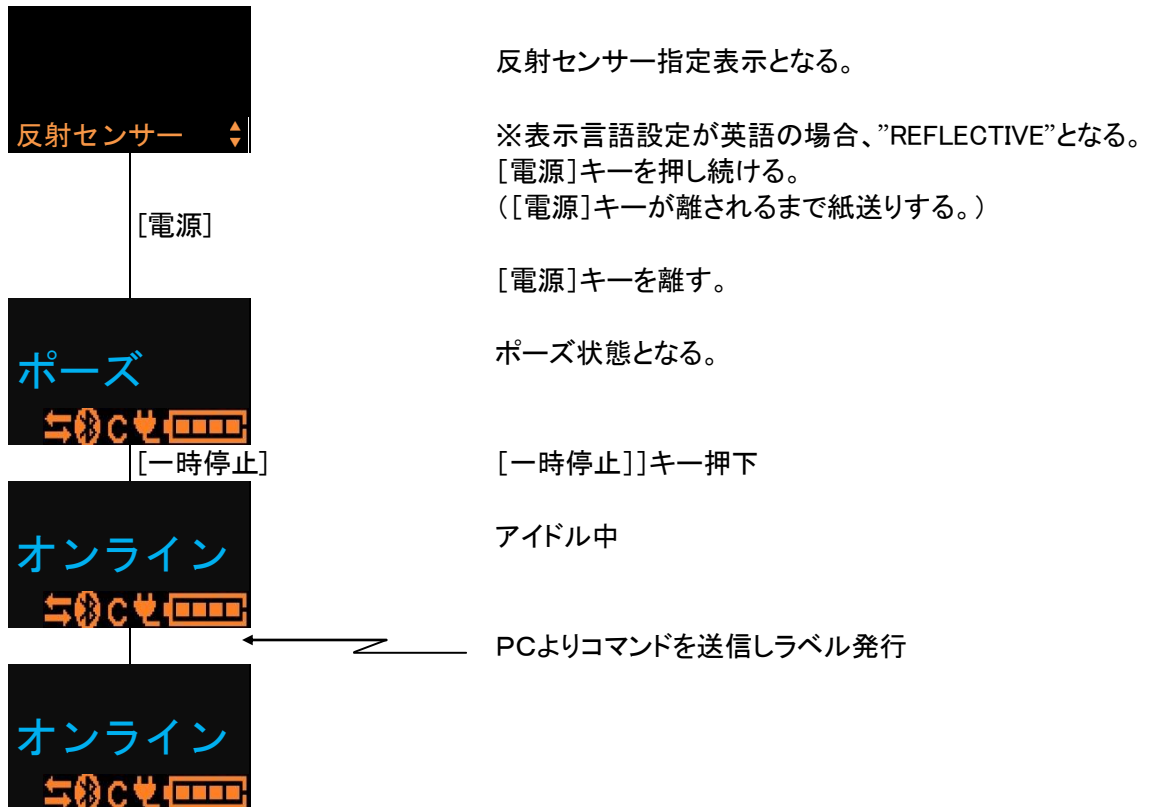
5.9.1 設定概要

ラベルへの印字を行う場合、印字位置を一定に保つためプリンタはラベルとラベルの間のギャップ部を透過センサーを用いて検出し自動的に位置補正を行っている。しかし、プリ印刷されたラベルを使用するとインクの種類によっては位置補正が正しく行われなかったりすることがある。その場合、キー操作により手動で透過センサーのスレッシュホールド(ラベル部とギャップ部の透過センサー入力値境界)を決定しフラッシュメモリへ記憶する。ラベル発行する際、発行コマンドのセンサー種別を『3:透過センサー(プリ印刷ラベル使用時)』を選択することによりフラッシュメモリへ記憶されたスレッシュホールドで位置補正を行うためプリ印刷されたラベルにおいても印字位置を一定に保つことができる。

また、用紙裏面のブラックマークを検出して印字を行う場合、ブラックマーク以外の所での反射率の変動により位置補正が正しく行われなかったりすることがある。その場合、キー操作により手動で反射センサーのスレッシュホールド(白い部分と黒マーク部の反射センサー入力値境界)を決定しフラッシュメモリへ記憶する。発行する際、発行コマンドのセンサー種別を『4:反射センサー(手動スレッシュホールド値使用)』を選択することによりフラッシュメモリへ記憶されたスレッシュホールドで位置補正を行うため印字位置を一定に保つことができる。

5.9.2 設定操作例





(補足)

ポーズ状態にて3秒以内に[一時停止]キーが離された場合、オンラインモードへ戻る。

スレッシュールド設定時は必ず、1.5枚以上紙送りすること。(紙送り量が少ない場合正しく設定されないことがある。再度設定し直すこと。)

スレッシュールド設定時の紙送り中にはペーパーエンド等のエラー検出は行わない。

スレッシュールド設定を行っても位置補正が正しく行われない場合、センサーの調整が不十分であることが考えられる。システムモードにてセンサーを再調整した後、スレッシュールド設定する。(ラベルの台紙が厚い場合等、透過センサーの再調整が必要)

また、フィードコマンド、発行コマンドにてセンサー種別を『3:透過センサー(手動スレッシュールド使用)』あるいは、『4:反射センサー(手動スレッシュールド使用)』を選択しているか確認する。

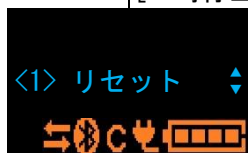
5.10 リセット



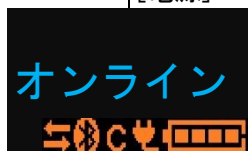
[一時停止]



[一時停止]長押し



[電源]



アイドル中、又は通常発行中

[一時停止]キー押下

※発行中[一時停止]キーが押されるとこのメッセージを表示し発行を停止する。

ポーズ状態中に[一時停止]キーを3秒以上押し続ける

リセットのメニューを表示する。

[電源]キー押下

電源投入後の初期状態となる。

(補足)

- (1)『エラーからの復帰』が可能な状態時の場合、[一時停止]キーを3秒以上押し続けるとリセットのメニュー表示をする。
- (2)エラー及びポーズ状態中に[一時停止]キーを押し、3秒以内にキーを離した場合、ラベル発行を再開する。(リセットのメニュー表示状態とはならない)
ただし、コミュニケーションエラー、コマンドエラーの場合は、[一時停止]キーにより電源投入後の初期状態となる。(3秒以上押し続けなくてもリセットする)

5.11 モード設定

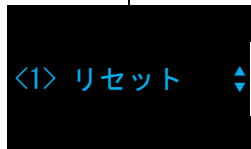
5.11.1 モード設定操作例



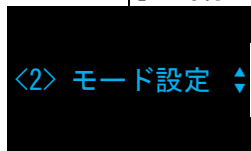
[一時停止]



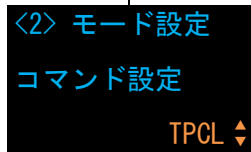
[一時停止]長押し



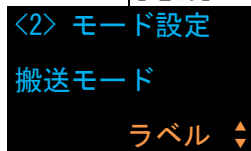
[一時停止]



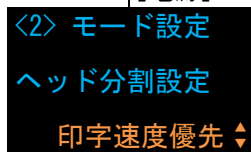
[電源]



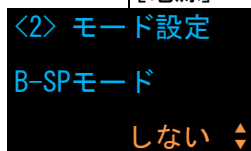
[電源]



[電源]



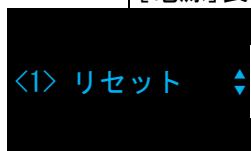
[電源]



[電源]



[電源]長押し



アイドル中、又は通常発行中

[一時停止]キー押下

※発行中[一時停止]キーが押されるとこのメッセージを表示し発行を停止する。

ポーズ状態中に[一時停止]キーを3秒以上押し続ける

リセットのメニューを表示する。

[一時停止]キー押下

システムモードメニュー表示(モード設定)

[電源]キー押下

印刷コマンド言語設定

[電源]キー押下

搬送モード設定

[電源]キー押下

ヘッド分割設定

[電源]キー押下

B-SPモード設定

[電源]キー押下

システムモードメニュー表示(モード設定)

[電源]キーを3秒以上押し続ける。

リセットのメニューを表示する。

[電源]



[電源]キー押下

電源投入後の初期状態となる。




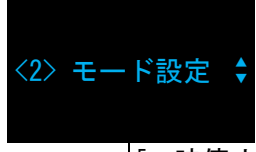

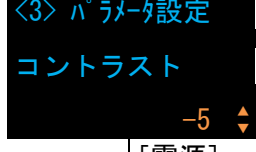
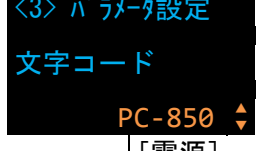
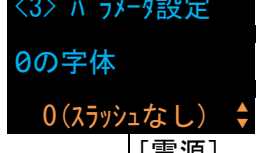
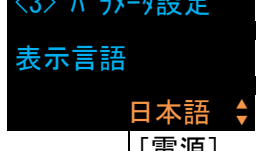
5.11.2 モード設定内容

詳細はサービスマン・システム管理者用システムモードの 6.8 モード設定の項を参照のこと。

タイトル	初期値
印刷コマンド言語設定 (コマンド設定)	TPCL
搬送モード設定 (搬送モード)	ラベル
ヘッド分割設定 (ヘッド分割設定)	印字速度優先
B-SPモード設定 (B-SPモード設定)	しない

5.12 各種パラメータ設定

5.12.1 各種パラメータ設定操作例

	アイドル中、又は通常発行中
[一時停止]	[一時停止]キー押下
	※発行中[一時停止]キーが押されるとこのメッセージを表示し発行を停止する。
[一時停止]長押し	ポーズ状態中に[一時停止]キーを3秒以上押し続ける
	リセットのメニューを表示する。
[一時停止]	[一時停止]キー押下
	システムモードメニュー表示(モード設定)
[一時停止]	[一時停止]キー押下
	システムモードメニュー表示(パラメータ設定)
[電源]	[電源]キー押下
	表示パネルコントラスト設定
[電源]	[電源]キー押下
	文字コード切り換え
[電源]	[電源]キー押下
	フォント0の字体設定
[電源]	[電源]キー押下
	メッセージ表示言語切り換え
[電源]	[電源]キー押下

<p><3> パラメータ設定 制御コード 自動判別 上下</p> <p>[電源]</p>	制御コード切り換え
<p><3> パラメータ設定 ユーロコード B0 上下</p> <p>[電源]</p>	ユーロフォントコード設定
<p><3> パラメータ設定 MaxiCode仕様 TYPE1 上下</p> <p>[電源]</p>	MaxiCode仕様設定
<p><3> パラメータ設定 自動電源オフ しない 上下</p> <p>[電源]</p>	オートパワーオフ時間設定
<p><3> パラメータ設定 エラー時電源オフ する 上下</p> <p>[電源]</p>	エラー時パワーオフ制御設定
<p><3> パラメータ設定 省電力移行 しない 上下</p> <p>[電源]</p>	省電力モードへの移行時間設定
<p><3> パラメータ設定 表示オフ しない 上下</p> <p>[電源]</p>	表示オフまでの時間設定
<p><3> パラメータ設定 用紙ホールド しない 上下</p> <p>[電源]</p>	用紙ホールド時間設定
<p><3> パラメータ設定 充電モード 標準 上下</p> <p>[電源]</p>	充電モード設定
<p><3> パラメータ設定 自動断線チェック しない 上下</p> <p>[電源]</p>	自動断線チェック設定

<3> パラメータ設定
カバー閉時断線チェック
しない

[電源]

カバークローズ後の断線チェック設定

[電源]キー押下

<3> パラメータ設定
断線エラー継続印字
しない

[電源]

断線エラー後の継続印字設定

[電源]キー押下

<3> パラメータ設定
カバー閉時の紙送り
しない

[電源]

カバークローズ後の頭出しフィード設定

[電源]キー押下

<3> パラメータ設定
ブザー鳴動
する

[電源]

ブザー設定

[電源]キー押下

<3> パラメータ設定

[電源]長押し

システムモードメニュー表示(パラメータ設定)

[電源]キーを3秒以上押し続ける。

<1> リセット

[電源]

リセットのメニューを表示する。

[電源]キー押下

オンライン
電源投入後の初期状態となる。

電源投入後の初期状態となる。

5.12.2 各種パラメータ設定内容

詳細はサービスマン・システム管理者用システムモードの 6.9 各種パラメータ設定の項を参照のこと。

設定内容	初期値
表示パネルコントラスト設定 (コントラスト)	0
文字コード切り換え (文字コード)	PC-850
フォント0の字体設定 (0の字体)	0(スラッシュなし)
メッセージ表示言語切り換え (表示言語)	日本語
制御コード切り換え (制御コード)	AUTO(自動切り換え)
ユーロフォントコード設定 (ユーロコード)	B0
MaxiCode仕様設定 (MaxiCode)	TYPE1
オートパワーオフ時間設定 (自動電源オフ)	120分
エラー時パワーオフ制御設定 (エラー時電源オフ)	する(エラー後5分で電源OFFする)
省電力モードへの移行時間設定 (省電力移行)	3秒
表示オフまでの時間設定 (表示オフ)	3秒
充電モード設定 (充電モード)	標準
用紙ホールド時間設定 (用紙ホールド)	10秒
自動断線チェック設定 (自動断線チェック)	しない
カバークローズ後の断線チェック設定 (カバー閉時断線チェック)	しない
断線エラー後の継続印字設定 (断線エラー継続印字)	しない
カバークローズ後の頭出しフィード設定 (カバー閉時の紙送り)	しない
ブザー設定 (ブザー鳴動)	する

5.13 各種微調値設定

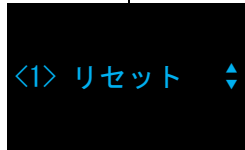
5.13.1 各種微調値設定操作例



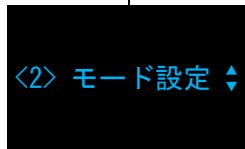
[一時停止]



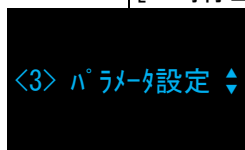
[一時停止]長押し



[一時停止]



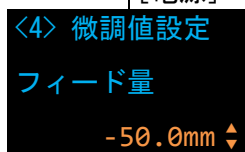
[一時停止]



[一時停止]



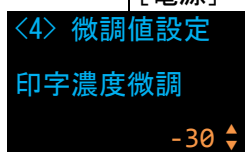
[電源]



[電源]



[電源]



[電源]

アイドル中、又は通常発行中

[一時停止]キー押下

※発行中[一時停止]キーが押されるとこのメッセージを表示し発行を停止する。

ポーズ状態中に[一時停止]キーを3秒以上押し続ける

リセットのメニューを表示する。

[一時停止]キー押下

システムモードメニュー表示(モード設定)

[一時停止]キー押下

システムモードメニュー表示(パラメータ設定)

[一時停止]キー押下

システムモードメニュー表示(微調値設定)

[電源]キー押下

フィード量微調設定

[電源]キー押下

X方向座標微調設定

[電源]キー押下

[電源]キー押下

<4> 微調値設定
 反射センサー微調
 0.0V

[電源]

反射センサー手動スレッシュホールド微調設定

[電源]キー押下

<4> 微調値設定
 透過センサー微調
 0.0V

[電源]

透過センサー手動スレッシュホールド微調設定

[電源]キー押下

<4> 微調値設定
 ESC/POS用紙サイズ
 25mm

[電源]

ESC/POS用 用紙サイズ設定

[電源]キー押下

<4> 微調値設定

[電源]長押し

システムモードメニュー表示(微調値設定)

[電源]キーを3秒以上押し続ける。

<1> リセット

[電源]

リセットのメニューを表示する。

[電源]キー押下

オンライン


電源投入後の初期状態となる。



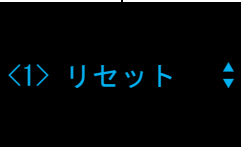
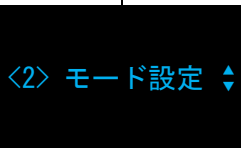
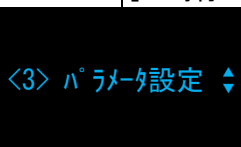
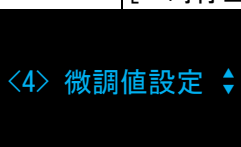
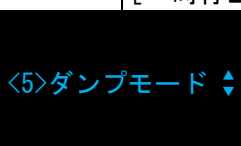
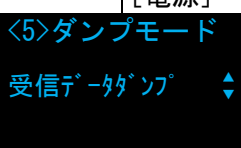
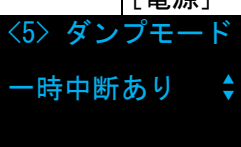
5.13.2 各種微調値設定内容

詳細はサービスマン・システム管理者用システムモードの 6.10 各種微調値設定の項を参照のこと。

設定内容	初期値
フィード量微調 (フィード量)	+0.0mm
X方向座標微調 (X方向座標)	+0.0mm
反射センサー手動スレッシュホールド微調 (反射センサー微調)	0.6V
透過センサー手動スレッシュホールド微調 (透過センサー微調)	0.9V
ESC/POS用 用紙サイズ設定 (ESC/POS用紙サイズ)	58mm
印字濃度微調	+0step

5.14 受信バッファのダンプ

5.14.1 受信バッファのダンプ操作例

	アイドル中、又は通常発行中
[一時停止]	[一時停止]キー押下
	※発行中[一時停止]キーが押されるとこのメッセージを表示し発行を停止する。
[一時停止]長押し	ポーズ状態中に[一時停止]キーを3秒以上押し続ける
	リセットのメニューを表示する。
[一時停止]	[一時停止]キー押下
	システムモードメニュー表示(モード設定)
[一時停止]	[一時停止]キー押下
	システムモードメニュー表示(パラメータ設定)
[一時停止]	[一時停止]キー押下
	システムモードメニュー表示(微調値設定)
[一時停止]	[一時停止]キー押下
	システムモードメニュー表示(受信バッファのダンプ)
[電源]	[電源]キー押下
	システムモードメニュー表示(受信データのダンプ)
[電源]	[電源]キー押下
	印字方法選択(ページ毎印字)
[電源]	[電源]キー押下

一時中断あり 印刷中 . . .	受信バッファデータの印字開始
<5> ダンプモード 一時中断あり	印字方法選択(ページ毎印字)画面表示
[一時停止]	[一時停止]キー押下
<5> ダンプモード ノンストップ	印字方法選択(全印字)
[電源]	[電源]キー押下
ノンストップ 印刷中 . . .	受信バッファデータの印字開始
<5> ダンプモード ノンストップ	印字方法選択(全印字)画面表示
[紙送り]	[紙送り]キー押下
<5>ダンプモード	受信バッファのダンプのメニューに戻る
[電源]長押し	[電源]キーを3秒以上押し続ける。
<1> リセット	リセットのメニューを表示する。
[電源]	[電源]キー押下
オンライン C	電源投入後の初期状態となる。

(注) 受信データダンプ印字の際、エラーが発生した場合はエラーメッセージを表示して発行を停止する。
また、エラーは[一時停止]キーにて解除され、受信データダンプモード表示(<5>ダンプモード)に戻る。
エラー復帰後の自動再発行は行わない。

受信バッファ内のデータを以下の書式で印字する。

```

:
:
:
:
:
:
:
7B 41 58 3B 2B 30 30 30 {AX:+000
2C 2B 30 30 30 2C 2B 30 ,+000,+0
30 7C 7D 7B 44 30 37 37 0|} {D076
30 2C 31 31 30 30 2C 30 0,1100,0
37 34 30 7C 7D 7B 43 7C 740|} {C|
7D 7B 4C 43 3B 30 30 33 } {LC:003
30 2C 30 30 32 30 2C 30 0,0020,0
30 33 30 2C 30 36 36 30 030,0660
2C 30 2C 32 7C 7D 7B 4C ,0,2|} {L
43 3B 30 30 37 30 2C 30 C:0070,0
30 32 30 2C 30 30 37 30 020,0070
2C 30 36 36 30 2C 30 2C ,0660,0,
39 7C 7D 7B 4C 43 3B 30 9|} {LC:0
30 35 30 2C 30 30 32 30 050,0020
:
:
:
:
44 45 46 47 48 49 4A 7C DEFGHIJ|
7D 7B 50 43 31 30 3B 30 } {PC10:0
33 35 30 2C 30 34 30 30 350,0400
2C 31 2C 31 2C 4B 2C 30 ,1,1,K,0
30 2C 42 3D 41 42 43 44 0,B=ABCD
65 66 67 68 69 6A 6B 6C efghijkl
6D 6E 6F 70 7C 7D 7B 50 mnop|} {P
56 30 32 3B 30 33 33 30 V02:0330
2C 30 36 36 30 2C 30 32 ,0660,02
37 30 2C 30 32 35 30 2C 70,0250,
41 2C 30 30 2C 42 3D 42 A,00,B=B
7C 7D 7B 50 56 30 33 3B |} {PV03;
:
:
:
:
3B 30 39 30 30 2C 30 31 ;0900,01
38 30 2C 54 2C 48 2C 30 80,T,H,0
35 2C 41 2C 30 3D 31 32 5,A,0=12
33 34 35 36 37 38 39 30 34567890
41 42 43 44 45 7C 7D 00 ABCDE|}

```

発行方向
↓

印字条件

- ・センサー指定 :なし
- ・8バイト/1行
- ・受信バッファライトポインタが指しているデータは肉太文字で印字される。
- ・受信バッファサイズ :32Kバイト(4096行印字)

注)48mm 幅より小さい用紙を使用した場合、印字の一部が欠けてしまうので、48mm 幅以上の用紙を使用のこと。

5.15 インターフェース設定

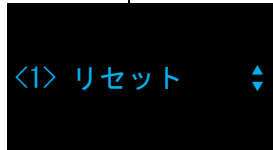
5.15.1 インターフェース設定操作例



[一時停止]



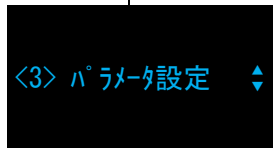
[一時停止]長押し



[一時停止]



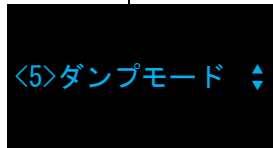
[一時停止]



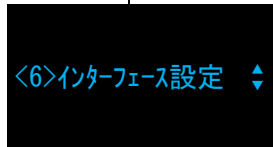
[一時停止]



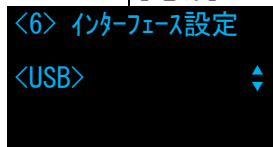
[一時停止]



[一時停止]



[電源]



[一時停止]

アイドル中、又は通常発行中

[一時停止]キー押下

※発行中[一時停止]キーが押されるとこのメッセージを表示し発行を停止する。

ポーズ状態中に[一時停止]キーを3秒以上押し続ける

リセットのメニューを表示する。

[一時停止]キー押下

システムモードメニュー表示(モード設定)

[一時停止]キー押下

システムモードメニュー表示(パラメータ設定)

[一時停止]キー押下

システムモードメニュー表示(微調値設定)

[一時停止]キー押下

システムモードメニュー表示(受信バッファのダンプ)

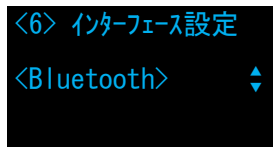
[一時停止]キー押下

システムモードメニュー表示(インターフェース設定)

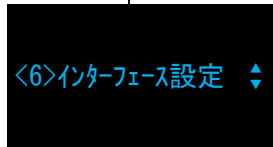
[電源]キー押下

USB設定

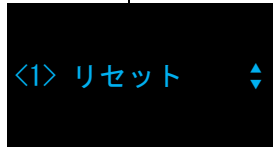
[一時停止]キー押下



[紙送り]+[一時停止]



[電源]長押し



[電源]



Bluetooth設定

[紙送り]キーと[一時停止]キーを同時に押下

システムモードメニュー表示(インターフェース設定)

[電源]キーを3秒以上押し続ける。

リセットのメニューを表示する。

[電源]キー押下

電源投入後の初期状態となる。

5.15.2 インターフェース設定内容

詳細はサービスマン・システム管理者用システムモードの 6.14 インターフェース設定の項を参照のこと。

<USB>

設定内容	初期値
USBシリアル番号設定 (USBシリアル番号)	英数字12桁 (0~9, A~Z, スペース)

<BLUETOOTH>

設定内容	初期値
テストモード設定	しない (デバイスニックネーム=TOSHIBA TEC BT)
検索設定	検索可能
セキュリティレベル設定	SSP
接続間隔設定	2048
接続ウィンドウ設定	36
自動再接続設定	なし
SSP認証種別設定	確認無し
認証KEY確認設定	表示無し

5.16 表示メッセージ、及び、LED表示一覧

	反転 点滅 表示	表示内容	はみ出した表示は スクロール表示する	LED		プリンタ状態	[一時停止] キーによる 復帰可/不可	ステータス要求 リセットコマンド 受付
				バッテリーレベル	状態			
1	無			3以上	●	オンラインモード状態	-	可
	無	オンライン		2(ニアローバッテリー)	●			
	無							
	無			3以上	●	オンラインモード状態(通信 中)	-	可
	無	オンライン		2(ニアローバッテリー)	●			
	無							
2	無			3以上	●	オンラインモード状態時、カ バー部を開けた	-	可
	無	カバーオープン		2(ニアローバッテリー)	●			
	無							
3	無	(残枚数)****		3以上	●	ポーズ状態	可	可
	無	ポーズ		2(ニアローバッテリー)				
	無							
4	無	(残枚数)****		3以上	○	紙送り中に紙づまりが発生し た	可	可
	無	用紙を確認して下さい		2(ニアローバッテリー)				
	有	紙送りエラー						
5	無	(残枚数)****		3以上	○	ラベルが終了した	可	可
	無	用紙を交換して下さい		2(ニアローバッテリー)				
	有	紙がありません						
6	無			3以上	○	ラベル発行が正常終了して ラベルが終了した	可	可
	無	用紙を交換して下さい		2(ニアローバッテリー)				
	有	紙がありません						
7	無	(残枚数)****		3以上	○	カバーを開けたまま、フィー ド、発行しようとした([紙送り] キーは除く)	可	可
	無	カバー部を閉じて下さい		2(ニアローバッテリー)				
	有	カバーオープン						
8	無			3以上	○	サーマルヘッドが断線した	可	可
	無	ヘッドの交換が必要です		2(ニアローバッテリー)				
	有	ヘッドエラー						
9	無			3以上	○	ヘッド高温異常(71℃以上) が発生した	不可	可
	無	温度が下がるまで電源を OFF して下さい		2(ニアローバッテリー)				
	有	ヘッド異常過熱						
10	無	#### &&&&		3以上	●	外字、PCコマンド登録モード	-	可
	無	登録中		2(ニアローバッテリー)				
	無							

	反転 点滅 表示	表示内容	はみ出した表示は スクロール表示する	LED		プリンタ状態	[一時停止] キーによる 復帰可/不可	ステータス要求 リセットコマンド 受付
				バッテリーレベル	状態			
11	無	設定を確認して下さい 初期化エラー		3以上	○	フラッシュメモリのフォーマットでエラーが発生した	不可	可
	無			2(ニアローバッテリー)				
	有							
12	無	書き込みデータや設定を確認して下さい 書き込みエラー		3以上	○	フラッシュメモリへの書き込みエラーが発生した(カウンタ、パラメータ書き込み時のエラーも含む)	不可	可
	無			2(ニアローバッテリー)				
	有							
13	無	メモリの容量を空けて下さい メモリオーバー		3以上	○	フラッシュメモリの空き容量が足りなくて登録できない	不可	可
	無			2(ニアローバッテリー)				
	有							
14	無	充電して下さい ローバッテリー		2以上	— ●	バッテリー電圧が7.2V以下	不可	可
	無			1(ローバッテリー)				
	有							
15	無	使用環境を確認して下さい 外気温エラー		3以上	○	外気温温度が-20℃より下がった、または60℃より上がった	可	可
	無			2(ニアローバッテリー)				
	有							
16	無	電源をOFFして下さい バッテリー高低温		3以上	○	バッテリーが危険な状態 火傷に注意	不可	可
	無			2(ニアローバッテリー)				
	有							
17	無	電源をOFFして下さい バッテリー異常		3以上	○	バッテリーが危険な状態	不可	可
	無			2(ニアローバッテリー)				
	有							
18	無	電源をOFF/ONして下さい システムエラー		3以上	○	システムエラー	不可	不可
	無			2(ニアローバッテリー)				
	有							
19	無	バッテリー 待機中 		3以上	● ●	バッテリー保護機能が動作中	—	可
	無			2(ニアローバッテリー)				
	無							
20	無	ヘッド 待機中 		3以上	● ●	ヘッド保護機能が動作中	—	可
	無			2(ニアローバッテリー)				
	無							
21	無	モーター 待機中 		3以上	● ●	モーター保護機能が動作中	—	可
	無			2(ニアローバッテリー)				
	無							
22	無	電源をOFF/ONして下さい BT初期化エラー		3以上	○	Bluetoothの初期化に失敗した	不可	可
	無			2(ニアローバッテリー)				
	無							

	反転点減表示	表示内容	はみ出した表示はスクロール表示する	LED		プリンタ状態	[一時停止]キーによる復帰可/不可	ステータス要求リセットコマンド受付
				バッテリーレベル	状態			
23	無	電源を OFF/ON して下さい BT設定エラー		3以上	●	Bluetoothの設定にエラーがある	不可	可
	無			2(ニアローバッテリー)				
	無							
24	無	バッテリーの状態を確認して下さい 充電エラー \$		3以上	●	充電中にエラーが発生した	不可	可
	無			2(ニアローバッテリー)				
	無							
25		【エラーコマンド表示】 コマンドエラー		3以上	●	コマンド解析中にコマンドエラーが発見された	可	可
				2(ニアローバッテリー)				
26		Bluetooth 初期化中 🔌🔌🔌🔌		3以上	●	ボンディングテーブル情報を設定中	不可	不可
				2(ニアローバッテリー)				
27		ペアリングを再度確認して下さい SSP認証エラー		3以上	●	BluetoothのSSP認証に失敗した	可	可
				2(ニアローバッテリー)				

電源	ACアダプタ接続	LED表示	
		状態	充電
OFF	未接続	—	●
		給電中	●
	接続	満充電	●
		温度エラー中	●
ON	未接続	—	●
		給電中	●
	接続	満充電	●
		動作中	●
		温度エラー中	●

(注1)送られてきたコマンドにコマンドエラーがあった場合、エラーのあったコマンドをコマンドコードから16バイト表示する。(ただし、[LF]、[NUL]は表示しない)

(例1)

[ESC]PC001;0A00, 0300, 2, 2, A, 00, B[LF][NUL]

反転 点滅 表示	表示内容 (日本語の場合)
有	PC001;0A00,0300,
無	
無	コマンドエラー

(例2)

[ESC]T02A30[LF][NUL]

反転 点滅 表示	表示内容 (日本語の場合)
有	T02A30
無	
無	コマンドエラー

(例3)

[ESC]XR;0200, 0300, 0450, 1200, 1[LF][NUL]

反転 点滅 表示	表示内容 (日本語の場合)
有	XR;0200,0300,045
無	
無	コマンドエラー

(注2)コマンドエラーを表示する際、20H~7FH, A0H~DFH以外のコードは"?"(3FH)として表示する。

- (注3)
- (オレンジ) : 点滅(橙)
 - (オレンジ) : 点灯(橙)
 - (青) ● (黄) : 点灯(青 または 黄)
 - (青) : 点滅(青)
 - (黒) : 滅灯
 - **** : 残枚数 1~9999 (1枚単位)
 - ##### : フラッシュメモリ PCセーブ領域メモリ残量 0~3200 (1Kbytes 単位)
 - &&&& : フラッシュメモリ 外字登録残量 0~3200 (1Kbytes 単位)
 - : システムエラーNo. 00~21
※システムエラーNo.の詳細内容は次頁参照
 - \$: 充電エラーNo. 1~5









(注4)待機中(モーター)について




モータ保護制御は連続稼働による蓄熱が原因で発生するモータの故障を防ぐための機能である。モータ保護制御はモータの稼働比率を監視し閾値以上になると、表示パネルへメッセージ表示しモータの一時停止を行う。

5.17 充電エラーNo. 詳細一覧

No.	エラー詳細内容	要因
1	バッテリーなし	バッテリー無しを検出した
2	バッテリー電圧異常	8.7V 以上、あるいは、充電開始して1分経過後 4.6V 以上にならない
3	充電電流異常(低電流充電中)	200mA 以上
4	低電流充電タイムアウト	90分低電流充電を行っても通常充電に移行できなかった(6.4V 以上にならない)
5	充電電流異常(通常充電中)	1250mA 以上

5.18 表示パネルメッセージ一覧

	日本語		英語	
	表示内容	はみ出した表示はスクロール表示する	表示内容	はみ出した表示はスクロール表示する
1	オンライン 		ON LINE 	
2	カバーオープン 		COVER OPEN 	
3	(残枚数)**** ポーズ 		(REMAIN) **** PAUSE 	
4	(残枚数)**** 用紙を確認して下さい 紙送りエラー		(REMAIN) **** Check the media. PAPER JAM	
5	(残枚数)**** 用紙を交換して下さい 紙がありません		(REMAIN) **** Load new media. NO PAPER	
6	用紙を交換して下さい 紙がありません		Load new media. NO PAPER	
7	(残枚数)**** カバー部を閉じて下さい カバーオープン		(REMAIN) **** Close the cover block. COVER OPEN	
8	ヘッドの交換が必要です ヘッドエラー		Replace the print head. HEAD ERROR	
9	温度が下がるまで電源を OFF して下さい ヘッド異常過熱		Turn off the printer, and allow it to cool. EXCESS HEAD TEMP	
10	#### &&&& 登録中 		#### &&&& SAVING 	
11	#### &&&& 設定を確認して下さい 初期化エラー		Check the settings. FORMAT ERROR	
12	#### &&&& 書込みデータや設定を確認して下さい 書込みエラー		Check the data and the settings. FLASH WRITE ERR.	

	日本語		英語	
	表示内容	はみ出した表示はスクロール表示する	表示内容	はみ出した表示はスクロール表示する
13	メモリの容量を空けて下さい メモリオーバー		Free some memory space. FLASH MEM FULL	
14	充電して下さい ローバッテリー		Charge the battery. LOW BATTERY	
15	使用環境を確認して下さい 外気温エラー		Check outside air temperature. AMBIENT TEMP ERR	
16	電源を OFF して下さい バッテリー高低温		Turn off the printer. BATT. TEMP ERROR	
17	電源を OFF して下さい バッテリー異常		Turn off the printer. HIGH VOLT. ERROR	
18	電源を OFF して下さい システムエラー		Turn the printer off, then on again. SYSTEM ERROR ---	
19	待機中 バッテリー 		WAITING BATT. 	
20	待機中 ヘッド 		WAITING HEAD 	
21	待機中 モーター 		WAITING MOTOR 	
22	電源を OFF/ON して下さい BT初期化エラー		Turn the printer off, then on again. BT INIT ERROR	
23	電源を OFF/ON して下さい BT設定エラー		Turn the printer off, then on again. BT SETTING ERROR	
24	バッテリーの状態を確認して下さい 充電エラー \$		Check the battery. CHRG ERROR \$	

	日本語		英語	
	表示内容	はみ出した表示はスクロール表示する	表示内容	はみ出した表示はスクロール表示する
25	【エラーコマンド表示】 コマンドエラー		【エラーコマンド表示】 SYNTAX ERROR	
26	Bluetooth 初期化中 		Bluetooth Initializing 	
27	ペアリングを再度実施して下さい SSP認証エラー		Retry pairing SSP AUTH FAILED	

5.19 Bluetooth SSP認証時のキー操作及び画面遷移

本章では、SSP 認証時のキー操作及び画面遷移について説明する。
SSP 認証が可能な状態は、オンラインモード中の「オンライン」表示中のみとなる、
発行中、エラー発生中、ポーズ中は、SSP 認証要求が発生しても認証は行われない。

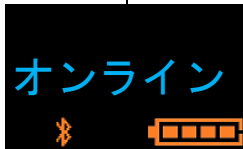
また、Bluetooth は接続可能アイコンが表示されている状態であること。

5.19.1 SSP認証種別が「確認無し」あるいは「認証キー確認」かつ「表示無し」設定時の画面遷移



アイドル中

Bluetooth ペアリング要求発生



Bluetooth ペアリング要求完了

補足

- SSP 認証動作中は、省電力および表示 OFF 設定は無効となる。
- SSP 認証種別が「認証キー確認」かつ「表示のみ」設定時にホスト側で認証 NG としても、SSP 認証エラーは発生しない。

5.19.2 SSP認証種別が「認証キー確認」かつ「表示のみ」設定時の画面遷移

【ホスト側で認証 OK の場合】



[XXXXXXXX]:Pass key

オンラインモード表示中



Bluetooth ペアリング要求発生

画面表示中のPassKeyが正常である場合
認証OKをホスト側で選択。

Bluetooth ペアリング要求完了

【ホスト側で認証 NG の場合】



[XXXXXXXX]:Pass Key

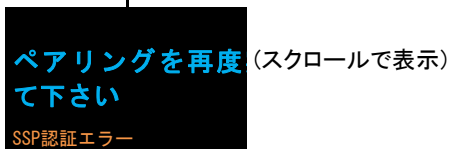
オンラインモード表示中



Bluetooth ペアリング要求発生

画面表示中のPassKeyが正常である場合
認証NGをホスト側で選択、または OK/NG未選択

Bluetooth ペアリング要求終了

[電源]キー押下による電源OFFが行われない場合は
約120秒経過後 SSP認証エラーとなる

[紙送り]または[一時停止]

[紙送り]または、[一時停止]キー押下または約30秒経過



オンラインモード表示

補足

- SSP 認証画面表示中は、省電力および表示 OFF 設定は無効となる。
- SSP 認証画面表示後、約 120 秒間 ホスト側から応答が無い場合は SSP 認証エラーとなる。
- SSP 認証エラー発生後、キー操作を行わない場合、約 30 秒で自動解除となり、オンラインモードに遷移する。

5.19.3 SSP認証種別が「認証キー確認」かつ「確認あり」設定時の画面遷移

【プリンタ側で認証 OK、ホスト側で OK の場合】



[XXXXXXX]:Pass key

オンラインモード表示中

[電源]



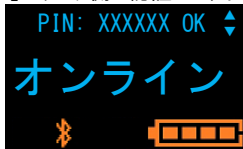
[電源]キー押下
言語設定が英語の場合には“Pairing...”となる
画面表示中のPassKeyが正常である場合
認証OKをホスト側で選択。

Bluetooth ペアリング完了



オンラインモード表示

【プリンタ側で認証 OK、ホスト側で NG の場合】



[XXXXXXX]:Pass Key

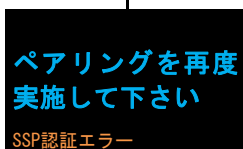
オンラインモード表示中

[電源]



[電源]キー押下
言語設定が英語の場合には“Pairing...”となる
画面表示中のPassKeyが正常である場合
認証NGをホスト側で選択。

Bluetooth ペアリング要求終了



(スクロールで表示)

[電源]キー押下による電源OFFが行われない場合は
約120秒経過後 SSP認証エラーとなる

[紙送り]または[一時停止]

[紙送り]または、[一時停止]キー押下または30秒経過



オンラインモード表示

【プリンタ側で認証 NG とする場合】



[XXXXXXX]:Pass key

オンラインモード表示中

[紙送り]または[一時停止]

[紙送り]または、[一時停止]キー押下



[NG]を選択する

[電源]

[電源]キー押下



言語設定が英語の場合には“Cancelling ...”となる



Bluetooth ペアリング未承認

オンラインモード表示

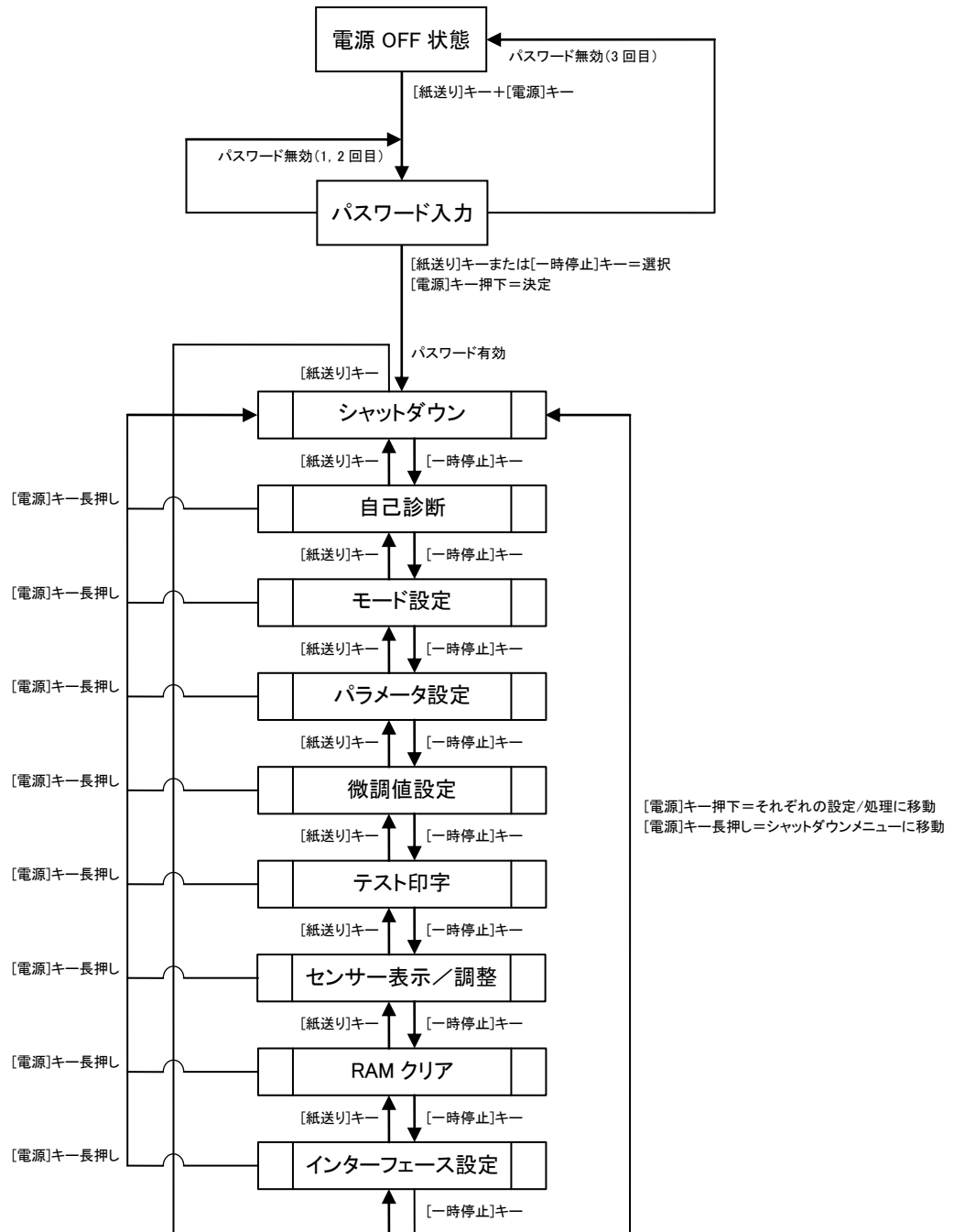
補足

- SSP 認証画面表示中は、省電力および表示 OFF 設定は無効となる。
- SSP 認証画面表示後、約 120 秒間 ホスト側から応答が無い場合は SSP 認証エラーとなる。
- SSP 認証エラー発生後、キー操作を行わない場合、約 30 秒で自動解除となり、オンラインモードに遷移する。

6 サービスマン、システム管理者用システムモード

6.1 キー操作全体図

本モードでは全てのシステムモードメニューが操作可能



6.2 キーの機能

- [電源]キー : 各種パラメータ設定を確定する。
 [紙送り]キー : メニューの移動を行う。
 設定パラメータの選択を行う。
 [一時停止]キー : メニューの移動を行う。
 設定パラメータの選択を行う。

6.3 LEDの機能

- [状態]LED : プリンタ電源のON/OFFの状態を知らせる。
 (橙、青、黄) プリンタの通信状態を知らせる。
 プリンタのエラー状態を知らせる。
 バッテリーレベルを知らせる。

点灯パターン

- ・電源OFF時 消灯
- ・電源OFFでの充電時 点灯
- ・電源 ON 時①バッテリーレベル3以上
 - アイドル中 青色点灯
 - エラー中 橙色点滅
- ②バッテリーレベル2(ニアローバッテリー)
 - アイドル中 黄色点灯
 - エラー中 橙色点滅
- ③バッテリーレベル1(ローバッテリー)
 - アイドル中 橙色点灯
 - エラー中 橙色点滅

- [充電]LED : ACアダプタの接続状態を知らせる。
 (橙) 充電状態を知らせる。

点灯パターン

- ・電源OFF時
 - ①ACアダプタ未接続 消灯
 - ②ACアダプタ接続
 - 給電中 橙色点灯
 - 満充電 消灯
 - 温度エラー中 橙色点滅
 - 〔 外気温度 0~40℃以外
 バッテリー温度 0~45℃以外 の場合 〕
- ・電源 ON 時
 - ①ACアダプタ未接続 消灯
 - ②ACアダプタ接続
 - 給電中 橙色点灯
 - 満充電 消灯
 - 動作中 消灯
 - 温度エラー中 橙色点滅
 - 〔 外気温度 0~40℃以外
 バッテリー温度 0~45℃以外 の場合 〕

6.4 ブザーの機能

- ・プリンタの電源 ON 時、電源 OFF 時、エラー時にブザーを鳴動させる。
ブザーは約400msec鳴動し、自動でOFFする。
- ・ブザーのON/OFFはシステムモードにて設定することが出来る。
- ・ブザーの鳴動パターンは下記3パターンでそれぞれ異なる。
 - ①電源 ON 時
 - ②電源 OFF 時
 - ③エラー時

6.5 表示パネルの機能

表示パネルにはプリンタの状態をメッセージにて表示する。
表示サイズ ----- 橙色 128×16ドット、青色 128×48ドット

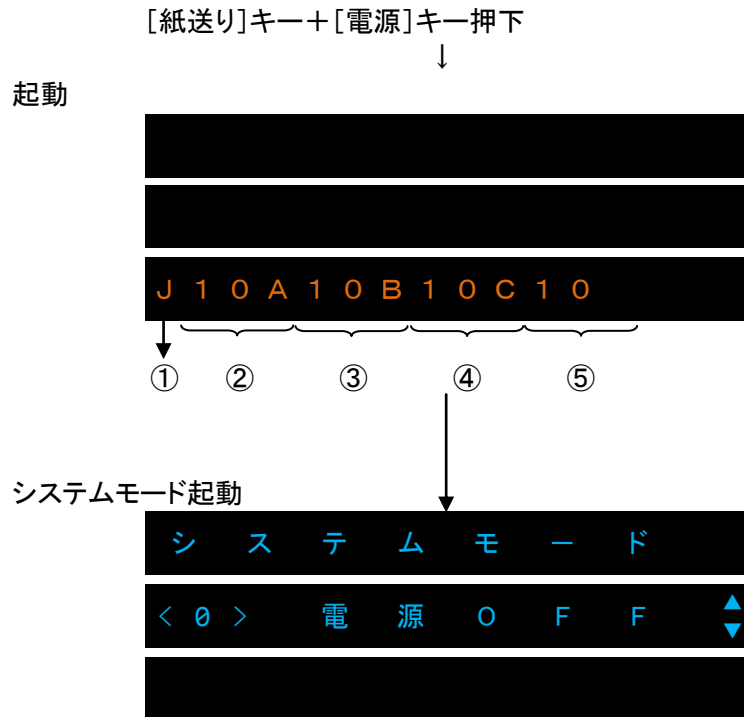
システムモード



システムモードでの表示内容



6.6 起動時表示


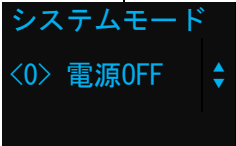
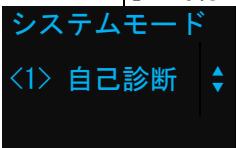
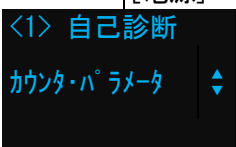
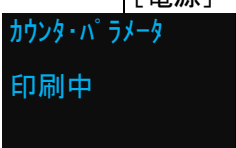
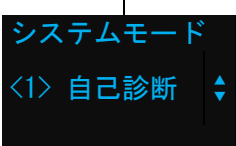
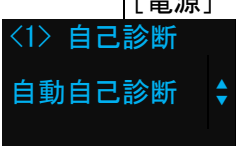
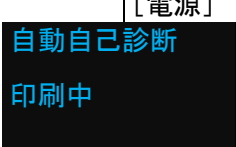
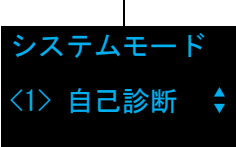


①DBCS実装モデル	J : 日本語(日本向け製造)
②バージョン情報	BOOTプログラムのバージョン
③バージョン情報	MAINプログラムのバージョン
④バージョン情報	SBCSのバージョン
⑤バージョン情報	DBCSのバージョン

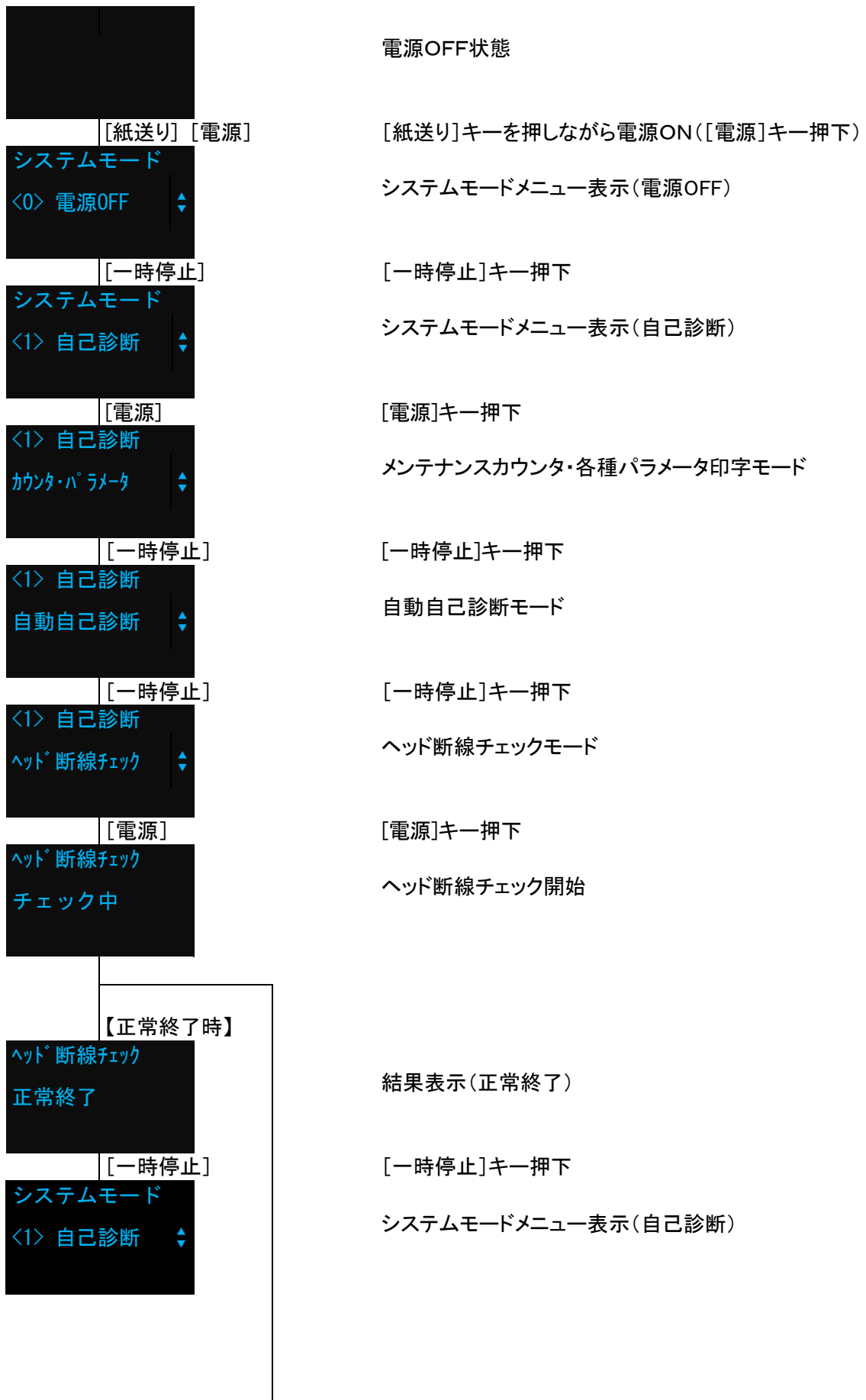
6.7 自己診断

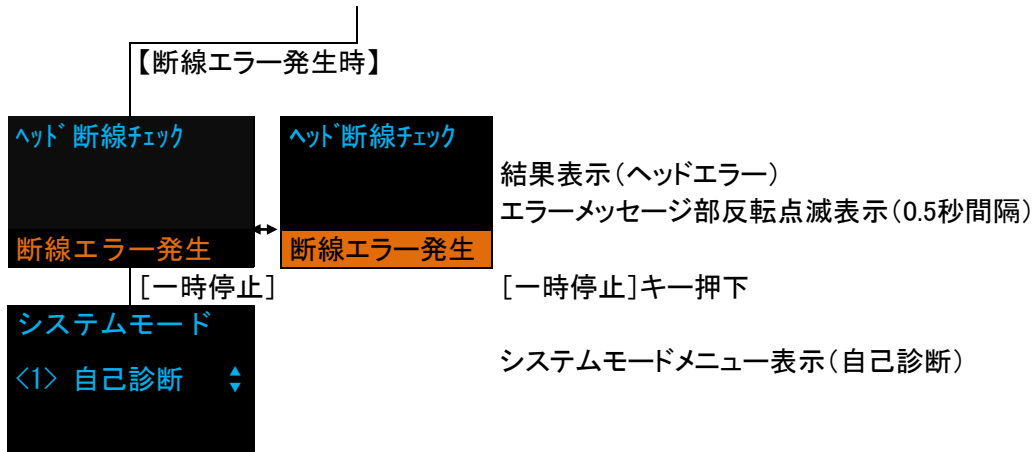
6.7.1 自己診断操作例

6.7.1.1 メンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字、自動自己診断印字


	電源OFF状態
[紙送り] [電源]	[紙送り]キーを押しながら電源ON([電源]キー押下)
	システムモードメニュー表示(電源OFF)
[一時停止]	[一時停止]キー押下
	システムモードメニュー表示(自己診断)
[電源]	[電源]キー押下
	メンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字モード
[電源]	[電源]キー押下
	メンテナンスカウンタ・各種パラメータチェック開始
	結果印字
	システムモードメニュー表示(自己診断)
[電源]	[電源]キー押下
	自動自己診断モード
[電源]	[電源]キー押下
	自動自己診断チェック開始
	結果印字
	システムモードメニュー表示(自己診断)

6.7.1.2 ヘッド断線チェック





6.7.1.3 LEDチェック

	電源OFF状態
[紙送り] [電源]	[紙送り]キーを押しながら電源ON([電源]キー押下)
システムモード <0> 電源OFF	システムモードメニュー表示(電源OFF)
[一時停止]	[一時停止]キー押下
システムモード <1> 自己診断	システムモードメニュー表示(自己診断)
[電源]	[電源]キー押下
<1> 自己診断 カウンタ・パラメータ	メンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字モード
[一時停止]	[一時停止]キー押下
<1> 自己診断 自動自己診断	自動自己診断モード
[一時停止]	[一時停止]キー押下
<1> 自己診断 ヘッド断線チェック	ヘッド断線チェックモード
[一時停止]	[一時停止]キー押下
<1> 自己診断 LEDチェック	LEDチェックモード
[電源]	[電源]キー押下
LEDチェック チェック中	LEDチェック開始
	LEDが点灯
システムモード <1> 自己診断	システムモードメニュー表示(自己診断)

LED点灯パターンは以下の通り

状態 LED :3秒点灯(青)
↓
状態 LED :消灯
↓
状態 LED :3秒点灯(橙)
↓
状態 LED :消灯
↓
状態 LED :3秒点灯(黄)
↓
状態 LED :消灯
↓
充電 LED :3秒点灯(橙)
↓
充電 LED :消灯

6.7.1.4 表示パネルチェック

	電源OFF状態
[紙送り] [電源]	[紙送り]キーを押しながら電源ON([電源]キー押下)
システムモード <0> 電源OFF	システムモードメニュー表示(電源OFF)
[一時停止]	[一時停止]キー押下
システムモード <1> 自己診断	システムモードメニュー表示(自己診断)
[電源]	[電源]キー押下
<1> 自己診断 カウンタ・パラメータ	メンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字モード
[一時停止]	[一時停止]キー押下
<1> 自己診断 自動自己診断	自動自己診断モード
[一時停止]	[一時停止]キー押下
<1> 自己診断 ヘッド断線チェック	ヘッド断線チェックモード
[一時停止]	[一時停止]キー押下
<1> 自己診断 LEDチェック	LEDチェックモード
[一時停止]	[一時停止]キー押下
<1> 自己診断 表示チェック	表示パネルチェックモード
[電源]	[電源]キー押下
	チェック用表示 ※[一時停止]キーを押下すると、そのままの表示となる 再度[一時停止]キーを押すとシステムモードメニュー表示 となる
3秒経過後	
システムモード <1> 自己診断	システムモードメニュー表示(自己診断)

※ 表示パネル全キャラクタ点灯時に[一時停止]キーを押下すると、全点灯のまま停止する。
再度[一時停止]キーを押下することにより解除され、システムモードメニュー表示に戻る。

6.7.1.5 BEEPチェック

		電源OFF状態
	[紙送り] [電源]	[紙送り]キーを押しながら電源ON([電源]キー押下)
システムモード		システムモードメニュー表示(電源OFF)
<0> 電源OFF		
	[一時停止]	[一時停止]キー押下
システムモード		システムモードメニュー表示(自己診断)
<1> 自己診断		
	[電源]	[電源]キー押下
<1> 自己診断		メンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字モード
カウンタ・パラメータ		
	[一時停止]	[一時停止]キー押下
<1> 自己診断		自動自己診断モード
自動自己診断		
	[一時停止]	[一時停止]キー押下
<1> 自己診断		ヘッド断線チェックモード
ヘッド断線チェック		
	[一時停止]	[一時停止]キー押下
<1> 自己診断		LEDチェックモード
LEDチェック		
	[一時停止]	[一時停止]キー押下
<1> 自己診断		表示パネルチェックモード
表示チェック		
	[一時停止]	[一時停止]キー押下
<1> 自己診断		BEEPチェックモード
ブザーチェック		
ブザーチェック		BEEPチェック開始
チェック中		BEEP音が鳴動(3秒)



システムモードメニュー表示(自己診断)

6.7.2 自己診断項目

(1)メンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字項目

①メンテナンスカウンタ

- ・総ラベル走行距離(クリア不可能)
- ・総印字距離(クリア不可能)
- ・ラベル走行距離(現在)
- ・ラベル走行距離(過去1~4)
- ・印字距離(現在)
- ・印字距離(過去1~4)
- ・システムエラー発生回数

②各種パラメータ

[PCでの微調設定値]

- ・フィード量微調値
- ・印字濃度微調値
- ・手切り位置微調値

[キーでの微調設定値]

- ・フィード量微調値
- ・印字濃度微調値
- ・X方向座標微調値
- ・反射センサー手動スレッシュホールド微調値
- ・透過センサー手動スレッシュホールド微調値
- ・印刷コマンド言語設定
- ・搬送モード設定
- ・ヘッド分割設定
- ・B-SP モード設定
- ・キャラクタ“O”の字体
- ・文字コード種別
- ・表示パネルメッセージ言語
- ・制御コード種別
- ・EUROフォントコード設定値
- ・電源投入時の自動断線チェック設定
- ・MaxiCode仕様設定
- ・カバークローズ後の断線チェック設定
- ・断線エラー後の継続印字設定
- ・カバークローズ後の頭出しフィード設定
- ・ブザー設定
- ・オートパワーオフ時間
- ・エラー時パワーオフ制御設定
- ・省電力移行時間設定値
- ・表示パネルOFF時間設定値
- ・用紙ホールド時間設定値
- ・充電モード設定
- ・外字エリア
- ・PCセーブエリア
- ・フォームエリア
- ・グラフィックエリア
- ・LABELフォームバージョン、ナンバー表示

《USB SETTING》

- ・USBシリアル番号設定

《BLUETOOTH SETTING》

- ・デバイスニックネーム
- ・アドレス
- ・検索設定
- ・インクワイリー／ページスキャンインターバル設定値
- ・インクワイリー／ページスキャンウィンドウ設定値
- ・セキュリティレベル設定値
- ・自動再接続設定
- ・SSP認証種別設定

(2)自動自己診断

①機種名

②メモリチェック

- ・プログラムエリア(作成日・バージョン・チェックサム)
- ・ブートエリア(作成日・バージョン・チェックサム)
- ・1バイトフォントフォントエリア(バージョン・チェックサム)
- ・2バイトビットマップ漢字ROM(バージョン・チェックサム)

③センサーチェック

- ・サーマルヘッド温度センサー
- ・外気温センサー
- ・反射センサー
- ・透過センサー
- ・紙無しレベル
- ・スレッシュホールド値

④バッテリー電圧

⑤搭載インターフェース

⑥ループバック

- Bluetoothチェック
- MFi用チップ(CPチップ)チェック
- Bluetoothモジュールファームウェアバージョン

(1)メンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字例

```

TOTAL FEED      0.0m[JA]
TOTAL PRINT    0.0m
FEED           0.0m
FEED1         0.0m
FEED2         0.0m
FEED3         0.0m
FEED4         0.0m
PRINT         0.0m
PRINT1        0.0m
PRINT2        0.0m
PRINT3        0.0m
PRINT4        0.0m
SYSTEM ERR 0

[PC]
FEED      +0.0mm
TONE      +0step

[KEY]
FEED      +0.0mm
TONE      +0step
X ADJ.    +0.0mm
THRESHOLD(R) 0.6V
THRESHOLD(T) 0.8V
PCL MODE   [TPCL]
FEED MODE  [LABEL]
HEAD DIV.  [SPEED PRIORITY]
B-SP MODE  [OFF]
FONT       [0] [PC-850]
MESSAGE    [JAPANESE]
CODE       [AUTO]
EURO CODE  [B0]
AUTO HD CHK [OFF]
MAXI CODE SPEC. [TYPE1]
HEAD ERR CHECK [OFF]
HEAD ERR PRINT [OFF]
FEED CHECK  [OFF]
BEEP       [ON]
AUTO POWER OFF [120min]
ERR POWER CTL [ON]
SLEEP      [ 3sec]
PANEL LIGHT OFF [ 3sec]
PAPER HOLD [ 10sec]
CHARGE MODE [NORMAL]
EXT CHR AREA [XXXXKB]
PC SAVE AREA [XXXXKB]
FORM AREA   [XXXXKB]
GRAPHIC AREA [XXXXKB]
FORM VER.   [0000000000]
             [0000000000]

```

<<続き>>

```

<< USB >>
SERIAL NUMBER [DISABLE]
               [XXXXXXXXXXXX]
<< BLUETOOTH >>
DEVICE NICKNAME
               [TOSHIBA TEC BT ]
ADDRESS       [E47FB26800FB]
INQUIRY       [EVERY]
SCAN INTERVAL [2048]
SCAN WINDOW   [ 36]
SECURITY LEVEL [SSP]
AUTO CONNECTION [OFF]
SSP AUTH TYPE [JUST WORKS]
               [NO IN/OUT]

```

<<続<>

(注)発色、センサーなし、1枚発行

(2)自動自己診断印字例

```

B-LP2D-G
MAIN 07MAR2015 V1.0 :A700
BOOT 07MAR2015 V1.0 :2400
SBCS C/G          V1.0 :0D00
DBCS JAPANESE    V1.0 :0A00
SENSOR1 00000000,00000000
SENSOR2 [H]+20 ° C [A]+22 ° C
           [R]2.6V [T]1.6V
PE LV.  [R]1.1V [T]1.6V
M THRE. [R]1.1V [T]1.6V
BATTERY 8.0V [5]
I/F     USB/Bluetooth
BLUETOOTH OK
MFi     OK
        sppi_v2.09

```

(注1)印字条件:発色、センサー無し、1枚発行

(注2)『xx°C』の『°』(度)の文字は、文字コード切り換えの設定内容によっては正しく印字されない場合がある。

(3)自動自己診断印字(エラー時)

```

B-LP2D-G
MAIN 07MAR2015 V1.0 :A700
BOOT 07MAR2015 V1.0 :2400
SBCS C/G          V1.0 :0D00
DBCS JAPANESE    V1.0 :0A00
SENSOR1 00000000,00000000
SENSOR2 [H]+20 ° C [A]+22 ° C
           [R]2.6V [T]1.6V
PE LV.  [R]1.1V [T]2.6V
M THRE. [R]1.1V [T]2.6V
BATTERY 8.2V [5]
I/F     USB/Bluetooth
BLUETOOTH NG
MFi     NG
        —

```

自動自己診断印字内容にエラーがある場合、斜線を重ねて印字する。
斜線が印字される条件は下記である。

- バッテリー電圧が4.2V未満、または8.7V以上の場合
- ヘッド温度が-25°C以下、または65°C以上の場合
- 外気温度が-25°C以下、または65°C以上の場合
- 透過センサー入力電圧が0V、または3.1Vの場合
- 反射センサー入力電圧が0V、または3.1Vの場合
- D/A値255(8bit)を出力した透過センサーA/D値を再度読み、0Vの場合 (※1)
- D/A値0を出力した反射センサーA/D値を再度読み、1.5V以上の場合 (※2)

Bluetoothモジュールが認識できない(モジュールとの通信ができない)場合
BluetoothモジュールとMFi用チップ(CPチップ)間通信ができない場合
Bluetoothモジュールのバージョン取得ができない場合

(※1)透過センサーを逆付けした場合の検査

(※2)反射センサーを逆付けした場合の検査

6.7.3 自己診断印字内容

(1)メンテナンスカウンタ内容

項目	内容	範囲
TOTAL FEED	総ラベル走行距離(クリア不可能)	0.0 ~ 320000.0 m 10cm 単位
TOTAL PRINT	総ラベル印字距離(クリア不可能)	0.0 ~ 320000.0 m 10cm 単位
FEED	現在のラベル走行距離	0.0 ~ 320000.0 m 10cm 単位
FEED(1~4)	過去のラベル走行距離1~4	0.0 ~ 320000.0 m 10cm 単位
PRINT	現在のラベル印字距離	0.0 ~ 320000.0 m 10cm 単位
PRINT(1~4)	過去のラベル印字距離1~4	0.0 ~ 320000.0 m 10cm 単位
SYSTEM ERR	システムエラー発生回数	0 ~ 15 回

※詳細は、6.13.2.3 メンテナンスカウンタクリアの項目を参照のこと。

メンテナンスカウンタ	カウント条件
総ラベル走行距離 ラベル走行距離	紙送り、印字、排出等紙送りモーターを駆動する場合カウントする。(逆転動作中もカウントする。) 電源 OFF 時最大で 50.0cm の走行距離は切り捨ててバックアップされる場合がある。 ラベル走行距離が最大値まで達した場合、メンテナンスカウンタクリアを行わないと、総ラベル走行距離は更新されない。
印字距離	印字中カウントする。(排出中、逆転動作中はカウントしない。) 電源 OFF 時 5.5m 以下の走行距離は切り捨ててバックアップされる。
システムエラー発生回数	5.16 表示パネルメッセージ及びLED表示一覧のNo. 20 のシステムエラーが発生した場合カウントする。

(2)各種パラメータチェック内容

項目	内 容	備 考
[PC]		
FEED	フィード量微調	-50.0mm ~ +50.0mm (注1)
TONE	印字濃度微調	-30step ~ +30step
[KEY]		
FEED	フィード量微調	-50.0mm ~ +50.0mm
TONE	印字濃度微調	-30step ~ +30step
X ADJ.	X方向座標微調	-99.9mm ~ +99.9mm
THRESHOLD<R>	反射センサー手動スレッシュホールド微調	0.0V ~ 3.0V
THRESHOLD<T>	透過センサー手動スレッシュホールド微調	0.0V ~ 3.0V
PCL MODE	印刷コマンド言語設定	TPCL TPCL1 ESC/POS LABEL RECEIPT RECEIPT1
FEED MODE	搬送モード設定	LABEL :ラベル TAG :タグ
HEAD DIV.	ヘッド分割設定	SPEED PRIORITY :印字速度優先(分割なし/2分割/3分割) QUARITY PRIORITY :印字品質優先(3分割固定)
B-SP MODE	B-SP モード設定	OFF :B-SP シリーズ互換モード無効 ON :B-SP シリーズ互換モード有効
FONT	キャラクタ“0”の切り換え	0 :スラッシュ無し Ø :スラッシュ有り
	文字コードの切り換え	PC-850 :PC-850 PC-8 :PC-8 UTF-8 :UTF-8
MESSAGE	表示パネルメッセージ言語切り換え	ENGLISH :英語 JAPANESE :日本語
CODE	制御コード種別	AUTO :自動切り換え ESC LF NUL :ESC LF NUL 方式 { } :{ }方式
EURO CODE	EUROフォントコード設定	任意コード
AUTO HD CHK	電源投入時の自動断線チェック設定	OFF :自動断線チェックしない ON :自動断線チェックする
MAXI CODE SPEC.	MaxiCode仕様設定	TYPE1:既存バージョンとの互換仕様 TYPE2:特殊仕様
HEAD ERR CHECK.	カバークローズ後の断線チェック設定	OFF:自動断線チェックを行わない ON :自動断線チェックを行う
HEAD ERR PRINT	断線エラー後の継続印字設定	OFF:継続印字しない ON :継続印字する
FEED CHECK	カバークローズ後の頭出しフィード設定	OFF:頭出しフィードしない ON :頭出しフィードする
BEEP	ブザー設定	OFF ON
AUTO POWER OFF	オートパワーオフ時間	OFF 1~300min
ERR PW CTL	エラー時パワーオフ制御	OFF : エラー時パワーオフしない ON : エラー時パワーオフする
SLEEP	省電力移行時間設定値	OFF 1~30sec

PANEL LIGHT OFF	表示パネルバックライトOFF時間設定値	OFF 1~30sec
PAPER HOLD	用紙ホールド時間設定値	OFF 1~100sec
CHARGE MODE	充電モード	NORMAL:通常モード LOW :保護モード
EXT CHR AREA	外字登録エリアサイズ	0KB~6144KB(64KB 単位)
PC SAVE AREA	PCセーブエリアサイズ	0KB~6144KB(64KB 単位)
FORM AREA	フォーム登録エリアサイズ	0KB~896KB(64KB 単位)
GRAPHIC AREA	グラフィック登録エリアサイズ	0KB~192KB(64KB 単位)
FORM VER.	LABEL モード フォームバージョン	000000000~999999999 000000000~999999999

《USB SETTING》		
SERIAL NUMBER	USBシリアル番号有効/無効	DISABLE ENABLE
	USBシリアル番号設定	8S01FA590001

※USBシリアル番号設定は、工場での設定日・設定PCにより異なる。

《BLUETOOTH SETTING》		
DEVICE NICKNAME	Bluetooth デバイスニックネーム	
ADDRESS	Bluetooth デバイスアドレス	モジュール固有
INQUIRY	インクワイアリースキャン時間設定値	OFF 60sec EVERY
SCAN INTERVAL	インクワイリー/ページスキャンインターバル設定値	18~4096
SCAN WINDOW	インクワイリー/ページスキャンウィンドウ設定値	18~4096
SECURITY LEVEL	セキュリティレベル設定値	SSP OFF LINK
AUTO CONNECTION	自動再接続設定	OFF ON
SSP AUTH TYPE	SSP 認証種別設定	JUST WORKS NUMERIC CMP
	NUMERIC CMP 種別設定	NO IN/OUT DISPLAY ONLY DISPLAY Y/N

(注1)ヘッド密度が8ドット/mmのため、PCからの微調値設定が、「x. 2mm」で指定されても「x. 3mm」で指定されても、動作的には同一のため、双方とも「x. 3mm」とメンテナンスカウンタには印字される。同様に「x. 7mm」で設定された場合も「x. 8mm」と印字される。

(3)自己診断印字内容

B-LP2D-G

モデル名: "B-LP2D-G"

MAIN 07MAR2015 V1.0A:1A00

チェックサム

バージョン

作成日(日-月-年)

名称 MAIN :プログラムエリア

BOOT 07MAR2015 V1.0 :2400

チェックサム

バージョン

作成日(日-月-年)

名称 BOOT :ブートエリア

SBCS C/G V1.0 :0D00

フォントエリアのチェックサム

バージョン

C/G

名称 SBCS :1バイトフォント

DBCS JAPANESE :0A00

2バイト文字のチェックサム

JAPANESE :日本語漢字 リコーCG ※1

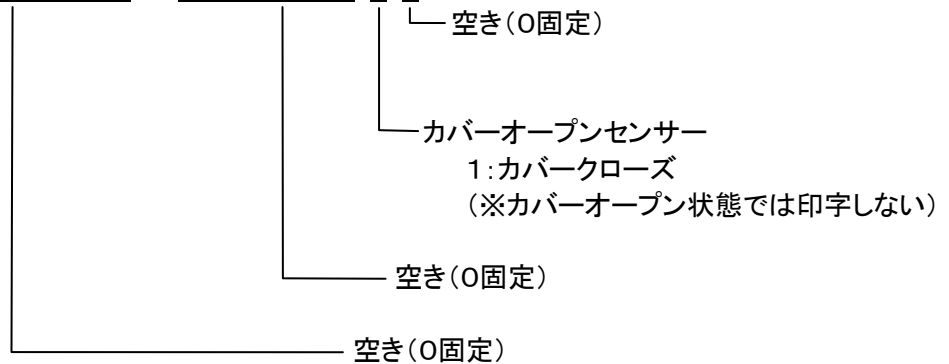
名称 DBCS :2バイトフォント

※1 16x16、32x32 は日立社製フォント。24x24 はリコー社製フォント。

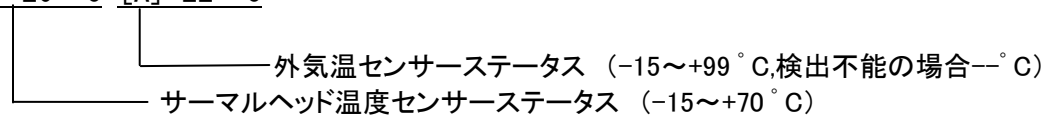
- (補足)
- ・自己診断の項目を選択時[一時停止][紙送り]を同時に入力するとシステムモードのメニュー表示に戻る。
 - ・プログラムエリアのチェックサムは通常末尾2桁はゼロである。
 - ・漢字ROMの先頭1バイトが正規のデータでない場合、チェックサムを算出せず0000を印字する。
 - ・バージョン、チェックサムはソフトウェアのバージョンにより異なる。

(4)センサーチェック内容

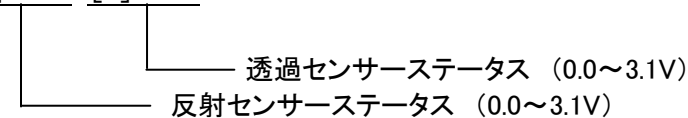
SENSOR1 0 0 0 0 0 0 0 0 , 0 0 0 0 0 0 1 0



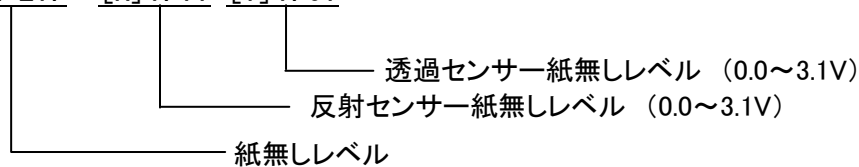
SENSOR2 [H]+20 ° C [A]+22 ° C



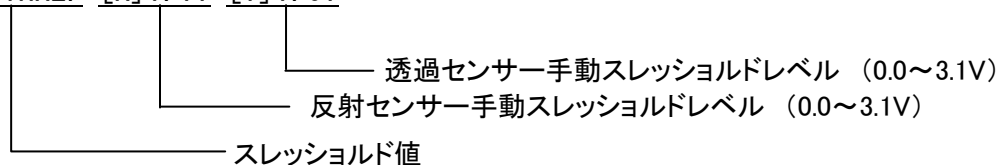
[R] 2.6V [T] 1.6V



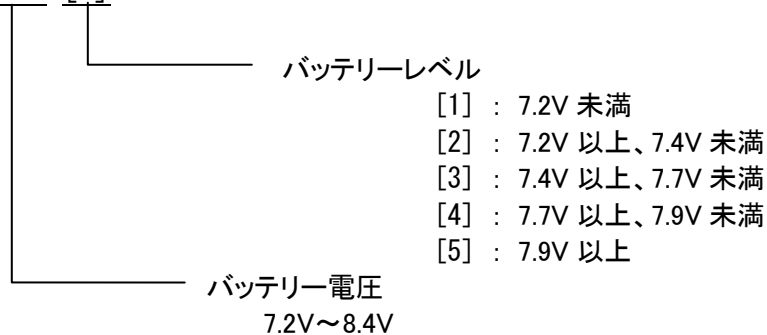
PE LV. [R] 1.1V [T] 1.6V



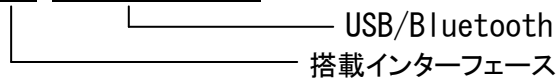
M THRE. [R] 1.1V [T] 1.6V



BATTERY 8.0V [5]



(5)搭載インターフェース

I/F USB/Bluetooth

(6)Bluetooth 試験結果

BLUETOOTH

OK

BLUETOOTHチェック

OK : 正常

NG : 異常

- : 未実装

MFi

OK

MFi用チップ(CPチップ)チェック

OK : 正常

NG : 異常

sppi_v2.09

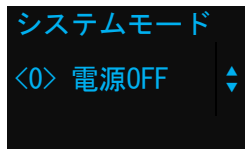
Bluetoothモジュールのファームウェアバージョン

※Bluetooth モジュールからバージョンを取得できない場合は
"--"となる。

6.8 モード設定

6.8.1 モード設定操作例

		電源OFF状態
	[紙送り] [電源]	[紙送り]キーを押しながら電源ON([電源]キー押下)
システムモード <0> 電源OFF		システムモードメニュー表示(電源OFF)
	[一時停止]	[一時停止]キー押下
システムモード <1> 自己診断		システムモードメニュー表示(自己診断)
	[一時停止]	[一時停止]キー押下
システムモード <2> モード設定		システムモードメニュー表示(モード設定)
	[電源]	[電源]キー押下
<2> モード設定 コマンド設定 TPCL		印刷コマンド言語設定
	[電源]	[電源]キー押下
<2> モード設定 搬送モード ラベル		搬送モード設定
	[電源]	[電源]キー押下
<2> モード設定 ヘッド分割設定 印字品質優先		ヘッド分割設定
	[電源]	[電源]キー押下
<2> モード設定 B-SPモード しない		B-SPモード設定
	[電源]	[電源]キー押下
システムモード <2> モード設定		システムモードメニュー表示(モード設定)
	[電源]長押し	[電源]キーを3秒以上押し続ける



[電源]

システムモードメニュー表示(電源OFF)

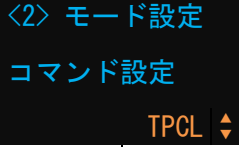
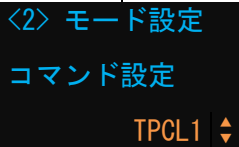
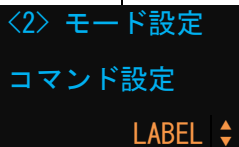
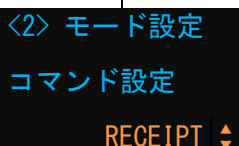
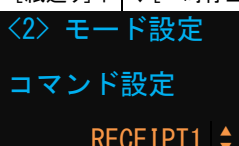
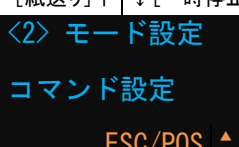
[電源]キー押下

※電源OFFすることにより設定が更新される

6.8.2 モード設定内容

6.8.2.1 印刷コマンド言語設定 (コマンド設定)

印刷するモードの指定を行う。

[紙送り] ↑ ↓ [一時停止]		TPCLモード
[紙送り] ↑ ↓ [一時停止]		TPCL1モード
[紙送り] ↑ ↓ [一時停止]		LABELモード
[紙送り] ↑ ↓ [一時停止]		RECEIPTモード
[紙送り] ↑ ↓ [一時停止]		RECEIPT1モード
[紙送り] ↑ ↓ [一時停止]		ESC/POSモード

初期値 = TPCL

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または、[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.8.2.2 搬送モード設定（搬送モード）

用紙搬送時の搬送モードの指定を行う。

[紙送り] ↑ ↓ [一時停止]	
<2> モード設定	
搬送モード	
ラベル ⇅	ラベルモード
[紙送り] ↑ ↓ [一時停止]	
<2> モード設定	
搬送モード	
タグ ⇅	タグモード
[紙送り] ↑ ↓ [一時停止]	

初期値＝ラベル

解説

- ・“ラベル”に設定した場合、ラベル間ギャップとラベルの段差をサーマルヘッドが確実に通過できるように搬送速度を制御します。
- ・“タグ”に設定した場合、ラベル間ギャップでの特殊な搬送制御は行いません。
- ・発行コマンドでのセンサー指定が“センサーなし”の場合は、どちらの設定なっている場合でもラベル間ギャップでの特殊な搬送制御は行いません。

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または、[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.8.2.3 ヘッド分割設定 (ヘッド分割設定)

ヘッド分割の指定を行う。

<p>[紙送り] ↑ ↓ [一時停止]</p> <p><2> モード設定</p> <p>ヘッド分割設定</p> <p>印字速度優先 ⬆</p> <p>[紙送り] ↑ ↓ [一時停止]</p> <p><2> モード設定</p> <p>ヘッド分割設定</p> <p>印字品質優先 ⬆</p> <p>[紙送り] ↑ ↓ [一時停止]</p>	<p>印字速度優先モード(分割なし/2分割/3分割 自動切換え)</p> <p>印字品質優先モード(3分割固定)</p>
---	---

初期値＝印字速度優先

解説

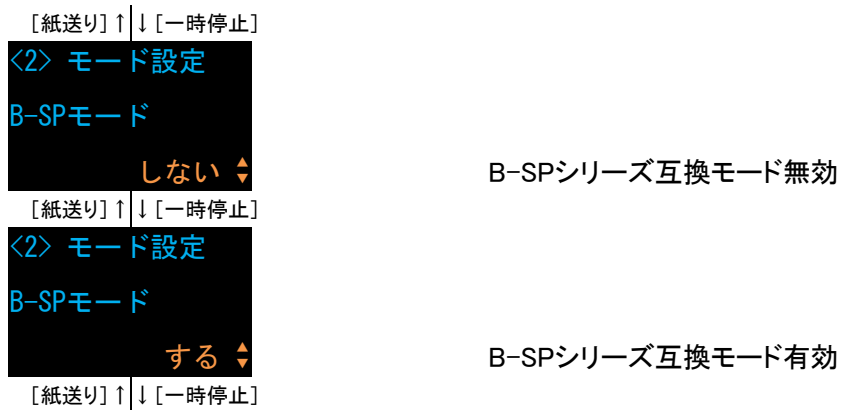
- ・“印字速度優先”に設定した場合、出来る限り速い印字速度で発行するよう制御します。
- ・“印字品質優先”に設定した場合、印字速度は遅くなりますがよりきれいな印字となるよう制御します。

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または、[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.8.2.4 B-SPシリーズ互換設定 (B-SPモード)

B-SP シリーズで構築されたソフトウェア資産をそのまま継承できるようにするための設定を行う。





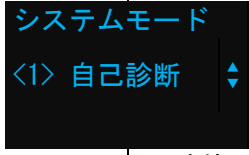
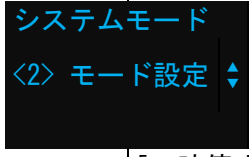
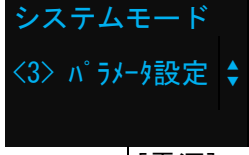
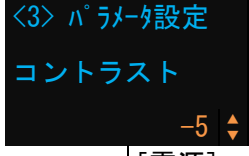
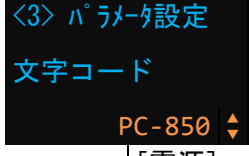
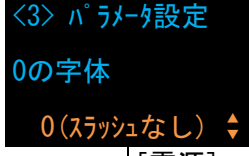
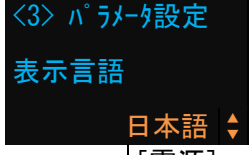
初期値＝しない

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または、[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・本設定はソフトウェアの資産に互換性を持つものであり、メカ機構の異なる点についての互換性はない。

6.9 各種パラメータ設定

6.9.1 各種パラメータ設定操作例

	電源OFF状態
[紙送り] [電源]	[紙送り]キーを押しながら電源ON([電源]キー押下)
	システムモードメニュー表示(電源OFF)
[一時停止]	[一時停止]キー押下
	システムモードメニュー表示(自己診断)
[一時停止]	[一時停止]キー押下
	システムモードメニュー表示(モード設定)
[一時停止]	[一時停止]キー押下
	システムモードメニュー表示(パラメータ設定)
[電源]	[電源]キー押下
	表示パネル濃度設定
[電源]	[電源]キー押下
	文字コード切り換え
[電源]	[電源]キー押下
	フォント0の字体設定
[電源]	[電源]キー押下
	表示パネルメッセージ言語切り換え
[電源]	[電源]キー押下

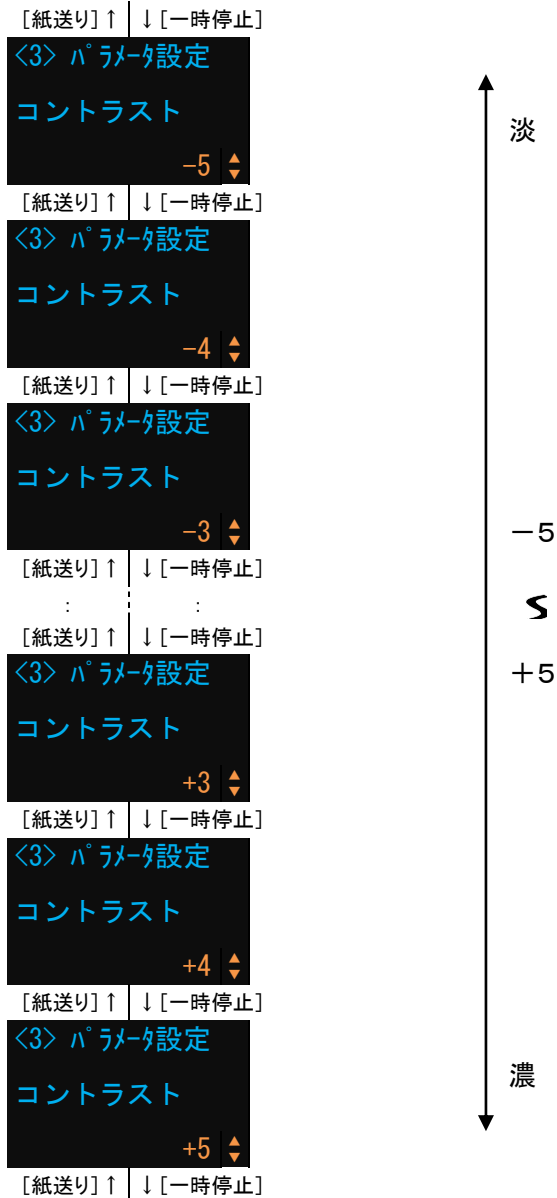
<p><3> パラメータ設定 制御コード 自動判別 ▾</p> <p>[電源]</p>	制御コード切り換え
<p><3> パラメータ設定 ユーロコード B0 ▾</p> <p>[電源]</p>	EUROフォントコード設定
<p><3> パラメータ設定 MaxiCode仕様 TYPE1 ▾</p> <p>[電源]</p>	MaxiCode仕様設定
<p><3> パラメータ設定 自動電源オフ 120分 ▾</p> <p>[電源]</p>	オートパワーオフ時間設定
<p><3> パラメータ設定 エラー時電源オフ する ▾</p> <p>[電源]</p>	エラー時パワーオフ制御設定
<p><3> パラメータ設定 省電力移行 3秒 ▾</p> <p>[電源]</p>	省電力移行時間設定
<p><3> パラメータ設定 表示オフ 3秒 ▾</p> <p>[電源]</p>	表示パネルバックライトOFF時間設定
<p><3> パラメータ設定 用紙ホールド 10秒 ▾</p> <p>[電源]</p>	用紙ホールド時間設定
<p><3> パラメータ設定 充電モード 標準 ▾</p> <p>[電源]</p>	充電モード設定
<p><3> パラメータ設定 自動断線チェック しない ▾</p> <p>[電源]</p>	自動断線チェック設定

<p><3> パラメータ設定 カバー閉時断線チェック しない</p>	カバークローズ後の断線チェック設定
[電源]	[電源]キー押下
<p><3> パラメータ設定 断線エラー継続印字 しない</p>	断線エラー後の継続印字設定
[電源]	[電源]キー押下
<p><3> パラメータ設定 カバー閉時の紙送り しない</p>	カバークローズ後の頭出しフィード設定
[電源]	[電源]キー押下
<p><3> パラメータ設定 ブザー鳴動 する</p>	BEEP設定
[電源]	[電源]キー押下
<p><3> パラメータ設定 パスワード設定 しない</p>	システムモードパスワード設定
[電源]	
<p>システムモード <3> パラメータ設定</p>	システムモードメニュー表示(パラメータ設定)
[電源]長押し	
<p>システムモード <0>電源OFF</p>	システムモードメニュー表示(電源OFF)
[電源]	[電源]キー押下 ※電源OFFすることにより設定が更新される

6.9.2 各種パラメータ設定内容

6.9.2.1 表示パネル濃度設定 (コントラスト)

表示パネル表示の濃さを調整する。

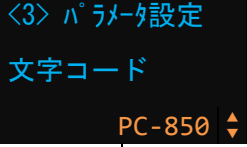
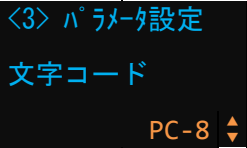
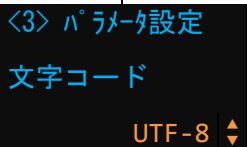


初期値=0

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または、[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.9.2.2 文字コード切り換え (文字コード)

<p>[紙送り] ↑ ↓ [一時停止]</p>  <p>PC-850</p>	PC-850(UTF-8)
<p>[紙送り] ↑ ↓ [一時停止]</p>  <p>PC-8</p>	PC-8
<p>[紙送り] ↑ ↓ [一時停止]</p>  <p>UTF-8</p>	UTF-8

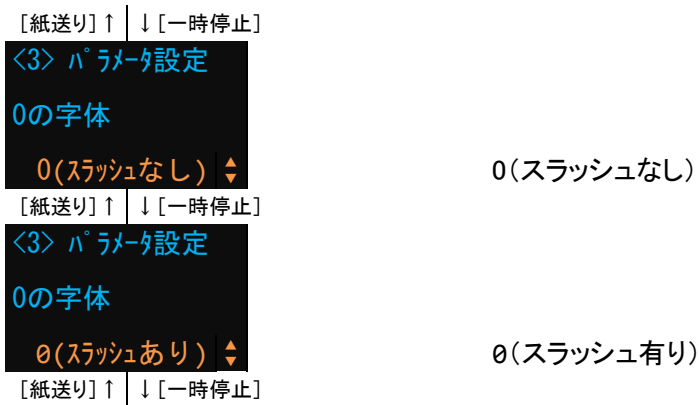
初期値=PC-850

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または、[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.9.2.3 0字体切り換え (0の字体)

”0”の印字をスラッシュ有りにするか無しにするかを設定する。



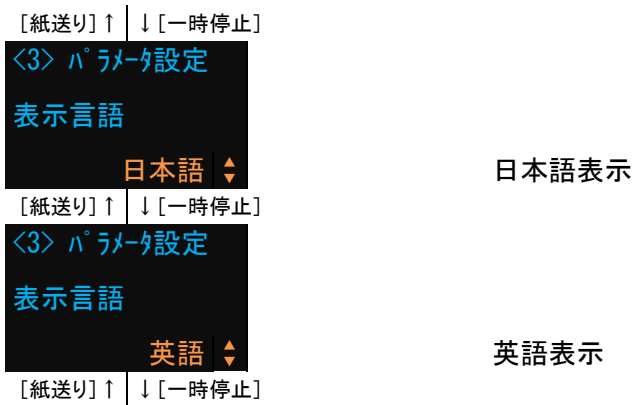
初期値=0(スラッシュ無し)

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または、[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.9.2.4 表示パネル表示メッセージ言語切り換え（表示言語）

表示パネルの表示メッセージ言語の切り換えを行う。



初期値＝日本語

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または、[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.9.2.5 制御コード切り換え (制御コード)

TPCLモードで使用する制御コードを切り換える。

[紙送り] ↑ | ↓ [一時停止]

<3> パラメータ設定
制御コード
自動判別

{ , | , } / ESC , LF , NUL 自動切り換え

[紙送り] ↑ | ↓ [一時停止]

<3> パラメータ設定
制御コード
{ . | . }

{ , | , } 方式

[紙送り] ↑ | ↓ [一時停止]

<3> パラメータ設定
制御コード
ESC, LF, NUL

ESC , LF , NUL 方式

[紙送り] ↑ | ↓ [一時停止]

初期値 = 自動判別

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または、[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合レポートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・TPCLモードでのみ有効な設定である。

(1) 自動切換え

インターフェースコマンドの制御コードとして

[ESC](1BH)、[LF](0AH)、[NUL](00H)と{(7BH)、|(7CH)、}(7DH)を自動的に切換える。

電源投入後、ホストからのデータの[ESC]と{|}をチェックし、最初に送られた方を制御コードとする。

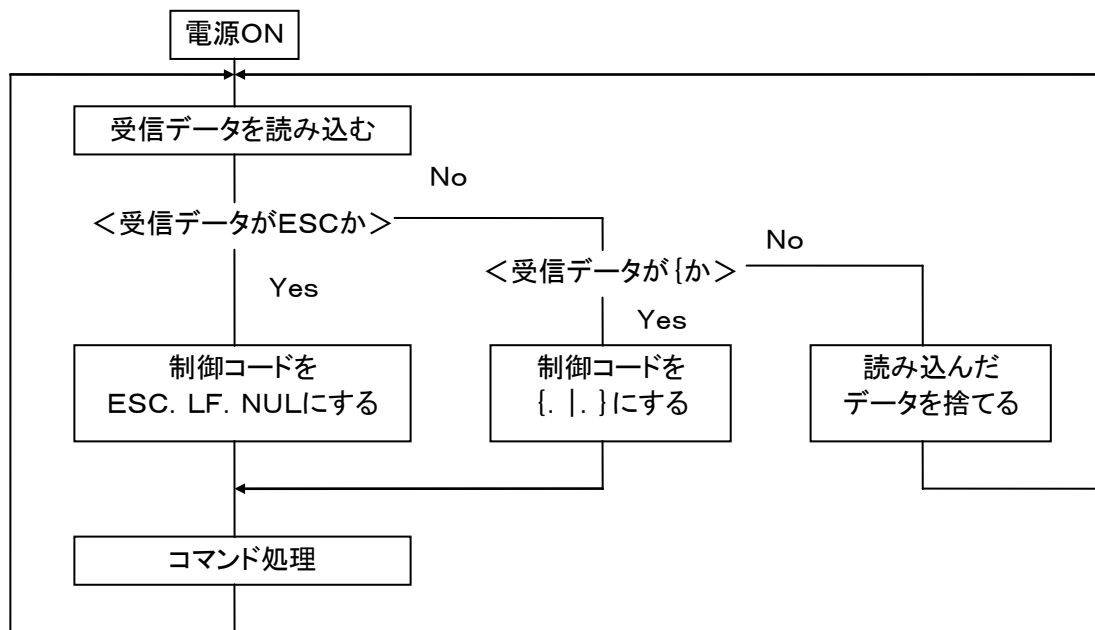
たとえば、電源投入後先に[ESC]が来たならば[ESC].[LF].[NUL]が制御コードなり、{|}が先に来たならば{|}が制御コードとなる。また、制御コードの切換えは1つのコマンドごとに行われる。

最初のコマンドが[ESC]～[LF][NUL]で終わり、次に[ESC]が先に来たら制御コードは[ESC].[LF].[NUL]となり、{|}の方が先に来たら、次のコマンドの制御コードは{|}となる。

{|}が制御コードの時、{~|}間の00H～1FHのデータは無視される。

ただしグラフィックコマンド、外字登録コマンドにてヘキサモード時は00H～1FHのデータも有効となる。

{|}が制御コードの時データコマンド、表示コマンドにてデータ中に{|}は使用できない。



(2) 手動切換え (ESC.LF.NUL 方式)

コマンドの制御コードは[ESC](1BH)、[LF](0AH)、[NUL](00H)となり、制御コードの切換えは行われない。

(3) 手動切り換え ({|}方式)

コマンドの制御コードは{(7BH)、|(7CH)、}(7DH)となり、制御コードの切換えは行われない。

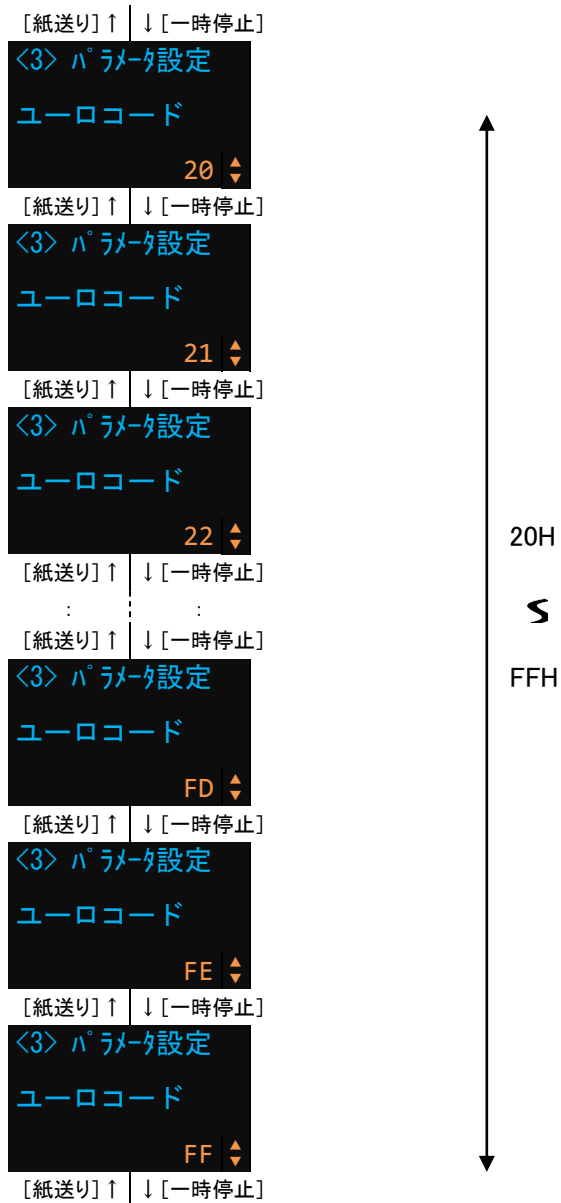
また、このモードの時、00H～1FHのデータは無視され捨てられる。

ただしグラフィックコマンド、外字登録コマンドにてヘキサモード時は00H～1FHのデータも有効となる。

データコマンド、表示コマンドにてデータ中に{|}は使用できない。

6.9.2.6 EUROフォントコード設定 (ユーロコード)

EUROフォントコードをどのコードに割り当てるかの指定を行う。



初期値=B0

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または、[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.9.2.7 MaxiCode仕様設定 (MaxiCode仕様)

Maxicodeの仕様を設定する。

[紙送り] ↑ ↓ [一時停止] <3> パラメータ設定 MaxiCode仕様 TYPE1 ▲▼	既存製品との互換仕様
[紙送り] ↑ ↓ [一時停止] <3> パラメータ設定 MaxiCode仕様 TYPE2 ▲▼	特殊仕様

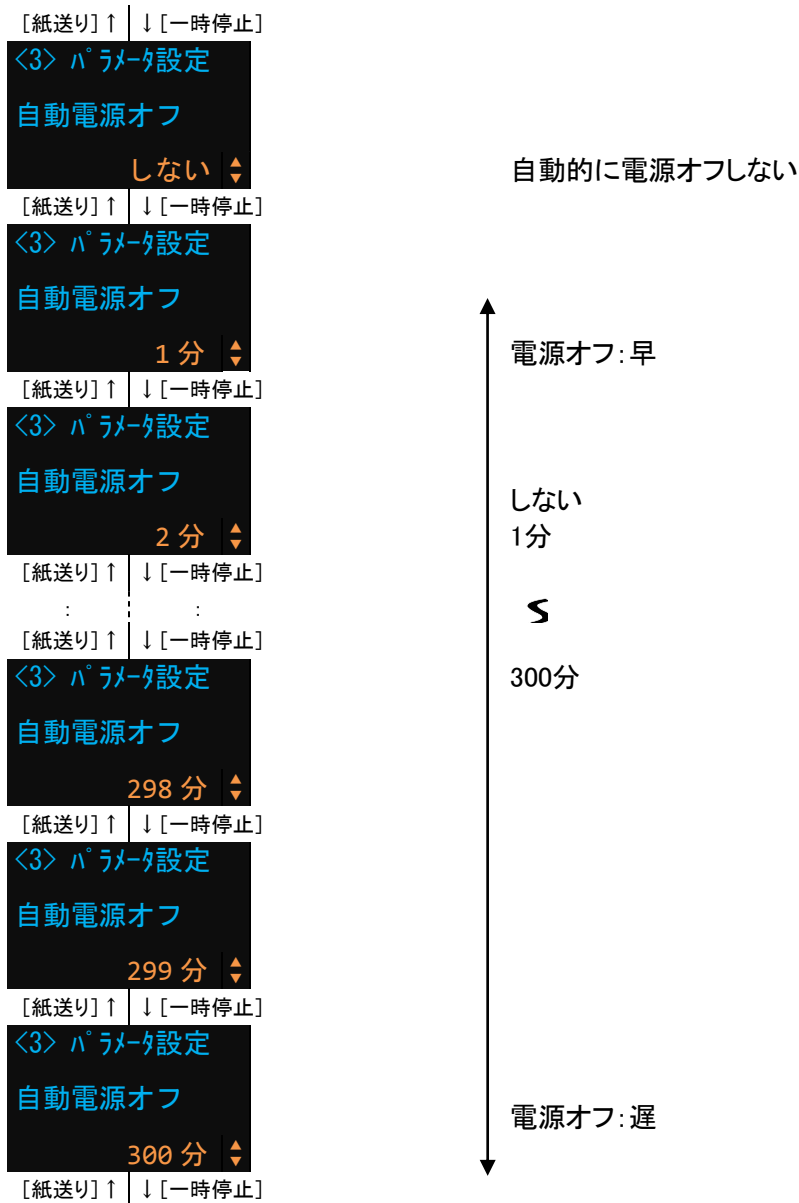
初期値=TYPE1

補足

- ・ [紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・ パラメータ設定時[紙送り]キー、または、[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・ パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・ 本パラメータの設定内容によりコマンドにて指定するモードと実際に処理されるモードの関係が異なる。また、一部データの送り方が異なる。詳細は、外部機器インターフェース仕様書を参照のこと。

6.9.2.8 オートパワーオフ時間設定 (自動電源オフ)

自動的に電源が切れる時間を設定する。



初期値 = 120 分

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または、[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・ACアダプタを挿している場合、自動電源オフ時間になっても電源は落ちない。

6.9.2.9 エラー時パワーオフ制御設定 (エラー時電源オフ)

エラー発生時、自動パワーオフ制御を行うか設定する。

[紙送り] ↑ ↓ [一時停止] <3> パラメータ設定 エラー時電源オフ する ⇓	エラー後5分で電源オフする
[紙送り] ↑ ↓ [一時停止] <3> パラメータ設定 エラー時電源オフ しない ⇓	エラー後5分で電源オフしない

初期値＝する

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または、[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・設定がONであってもAC接続されていればパワーオフしない。

6.9.2.10 省電力移行時間設定 (省電力移行)

省電力モードに移行する時間を設定する。

省電力に移行すると表示パネルが消え、状態 LED が3～4秒周期で点滅する。



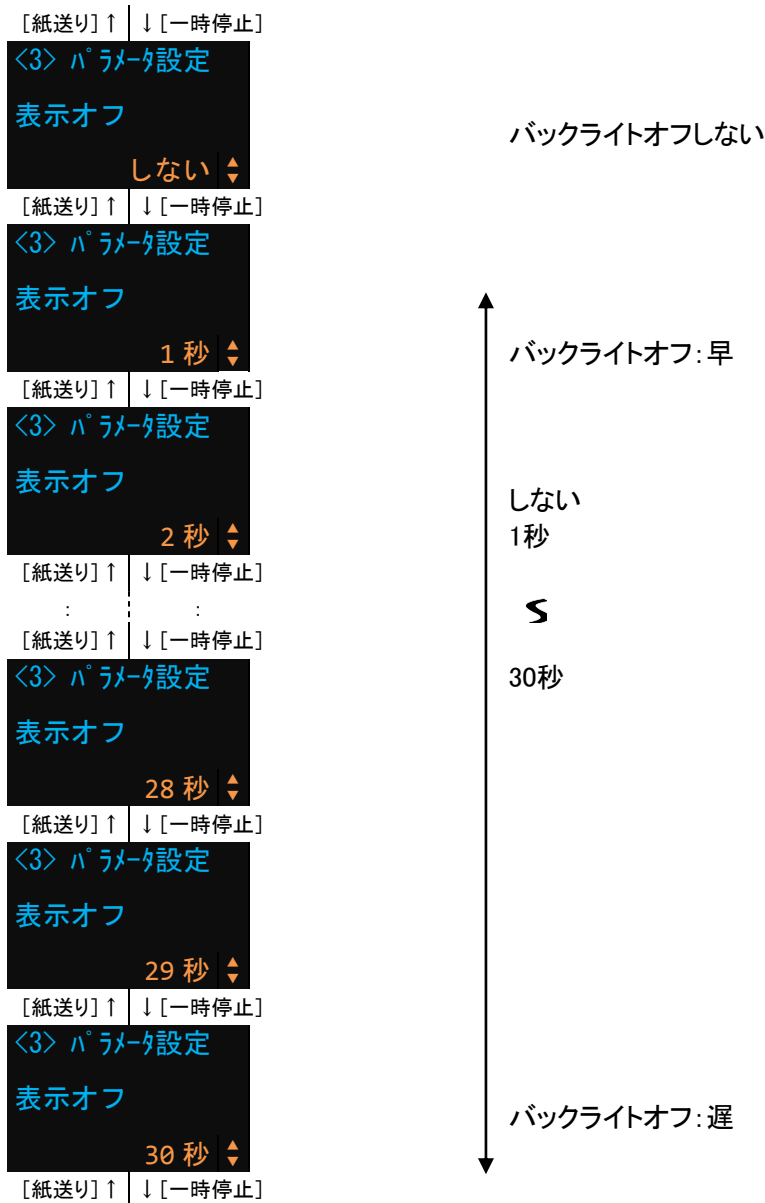
初期値 = 3 秒

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または、[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.9.2.11 表示パネルバックライトOFF時間設定 (表示オフ)

表示パネルのバックライトを消灯する時間を設定する。



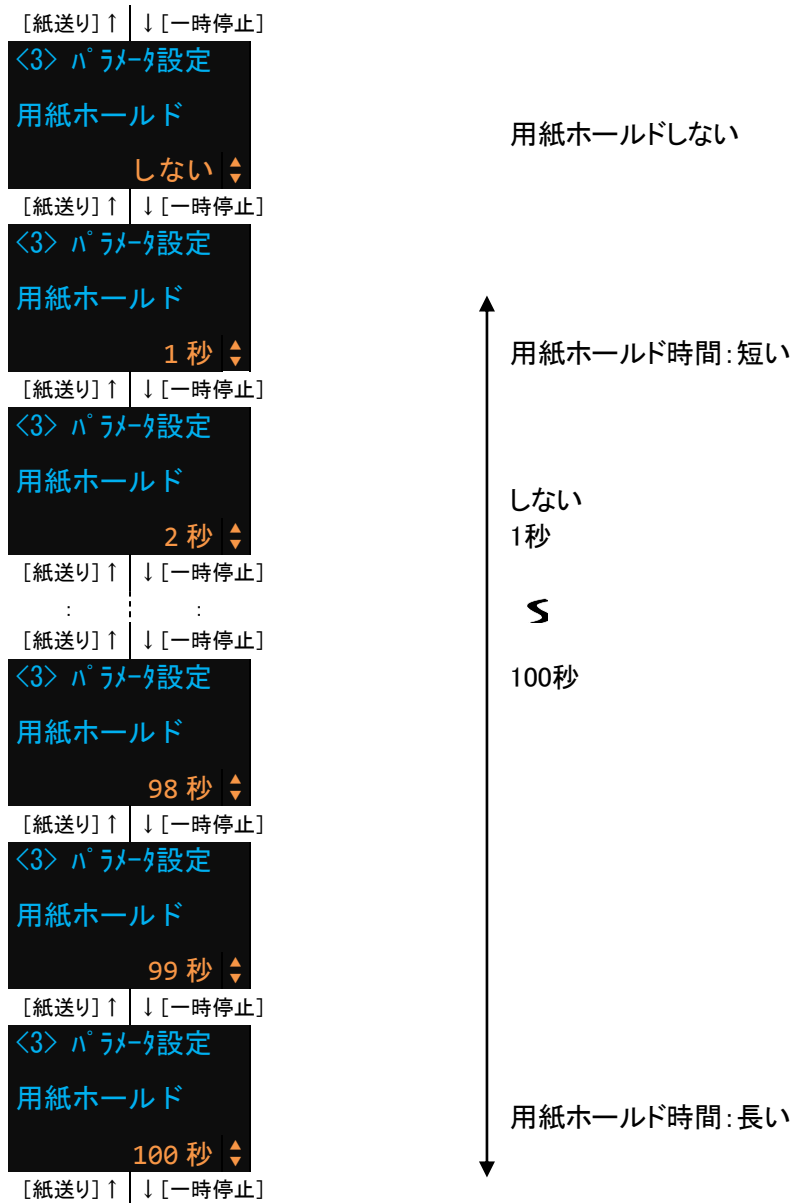
初期値=3秒

補足

- ・表示オフ設定は、AC 給電中においても有効となる。
- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または、[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・表示パネルバックライトOFF時間が省電力移行時間より長い場合(表示OFF“しない”を含む)は省電力移行時間が先に有効となり、省電力モードとなることにバックライトOFFとなるためバックライトOFF時間設定時間になる前にバックライトが消えることがある。

6.9.2.12 用紙ホールド時間設定 (用紙ホールド)

発行後、あるいは、フィード後の用紙ホールド時間を設定する。



初期値 = 10秒

補足

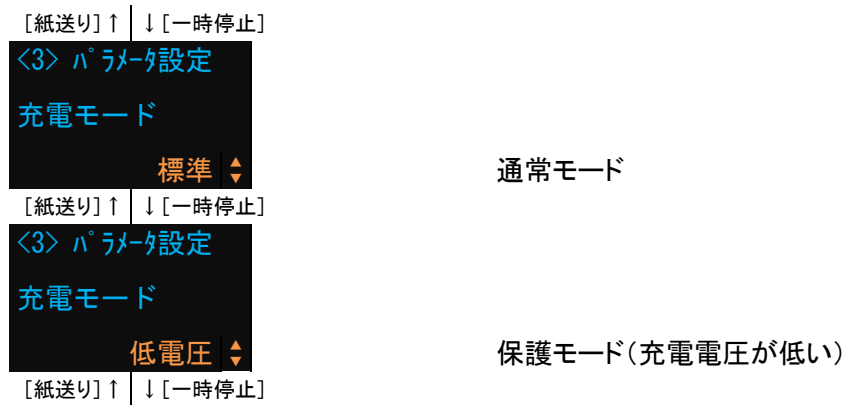
- ・本設定により発行後、あるいは、フィード後設定時間だけモーターにディテントをかけて保持力を維持する。用紙保持力を維持することで手切り時に用紙が引き出されにくくなりカット性が向上します。
- ・本設定
 - ・用紙ホールド設定は、AC 給電中においても有効となる。
 - ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
 - ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または、[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
 - ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
 - ・発行中、あるいは、フィード中のエラー（紙送りエラー、紙がありません、カバーオープン等）、
バッテリー:待機中、ヘッド:待機中、モーター:待機中、スレッシュホールド設定フィード終了の場合は

用紙ホールドを行わない。

- 用紙ホールド中に次の発行要求、あるいは、フィード要求があった場合は、用紙ホールドを中断し発行、あるいは、フィード動作を開始する。
- 用紙ホールド中も画面表示遷移、キー入力可能である。
- 発行終了ステータスは、用紙ホールド終了後ではなく発行終了のタイミングで出力される。
- 用紙ホールド中に表示オフ設定時間になった場合、表示を OFF し用紙ホールドを継続する。
- 用紙ホールド中は省電力移行時間になった場合、省電力モードには入らず用紙ホールドを継続する。ただし、表示は OFF する。
- 用紙ホールド中は充電は行わない。

6.9.2.13 充電モード設定 (充電モード)

充電モードを設定する。



初期値＝標準

解説

- ・“低電圧”に設定した場合、充電開始する電圧が“標準”より低くなり、充電完了も“標準”より早めに充電完了します。(バッテリー寿命を考慮した充電モード)
ただし、バッテリーの寿命が“標準”より長くなることを保証するものではありません。

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または、[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.9.2.14 電源投入時の自動断線チェック設定（自動断線チェック）

ヘッドが断線していないかのチェックを電源投入時に自動で行うか行わないかの設定を行う。

[紙送り] ↑ | ↓ [一時停止]

<3> パラメータ設定

自動断線チェック

しない ⇅

自動断線チェックを行わない

[紙送り] ↑ | ↓ [一時停止]

<3> パラメータ設定

自動断線チェック

する ⇅

自動断線チェックを行う

[紙送り] ↑ | ↓ [一時停止]

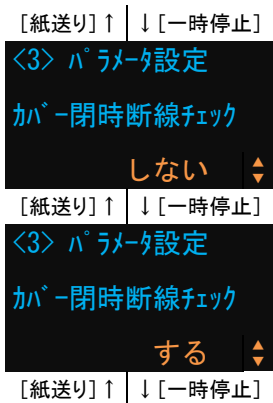
初期値=しない

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または、[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.9.2.15 カバークローズ後の断線チェック設定 (カバー閉時断線チェック)

カバークローズ後に断線チェックを行うか行わないかの設定を行う。



カバークローズ後に断線チェックを行わない

カバークローズ後に断線チェックを行う

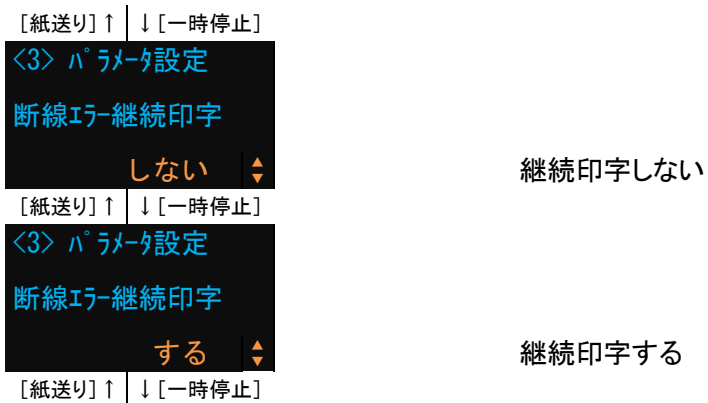
初期値=しない

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または、[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.9.2.16 断線エラー後の継続印字設定 (断線エラー継続印字)

断線エラー発生後に継続印字を行うか行わないかの設定を行う。



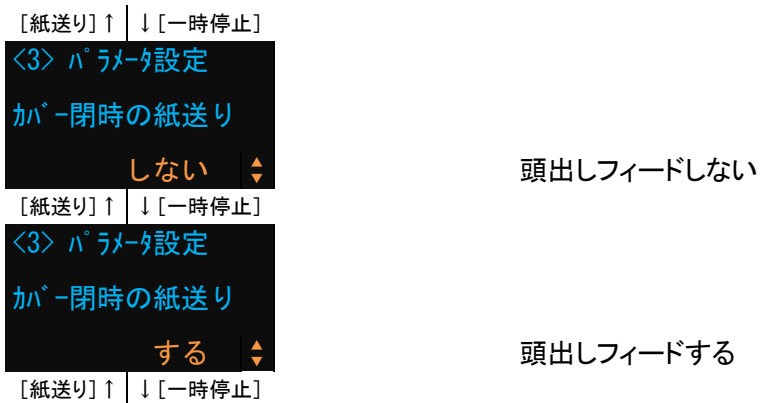
初期値=しない

補足

- ・“継続印字する”に設定した場合、“断線エラー”となり、一時停止状態で待機する。
[一時停止]キーで解除することにより、印字を再開する。
- ・“継続印字しない”に設定した場合、断線エラー発生でエラー表示をして印字を停止させる。
- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または、[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.9.2.17 カバークローズ後の頭出しフィード設定 (カバー閉時の紙送り)

カバークローズ後に頭出しフィードを行うか行わないかの設定を行う。



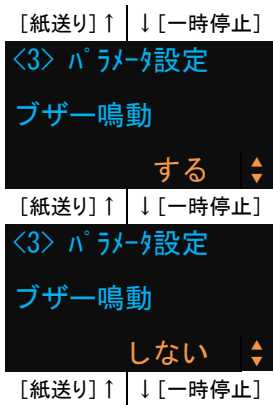
初期値=しない

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または、[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・TPCLモードで、センサー指定をあり(反射/透過)に設定時に頭出しフィードを行う。

6.9.2.18 BEEP設定 (ブザー鳴動)

BEEPの設定を行う。



BEEPを鳴らす

BEEPを鳴らさない

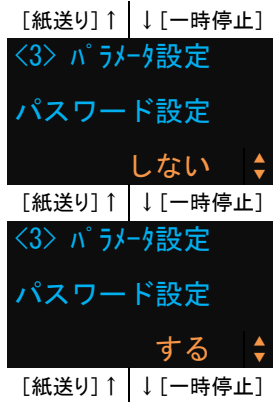
初期値＝する

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または、[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・音量の調整をすることはできません。

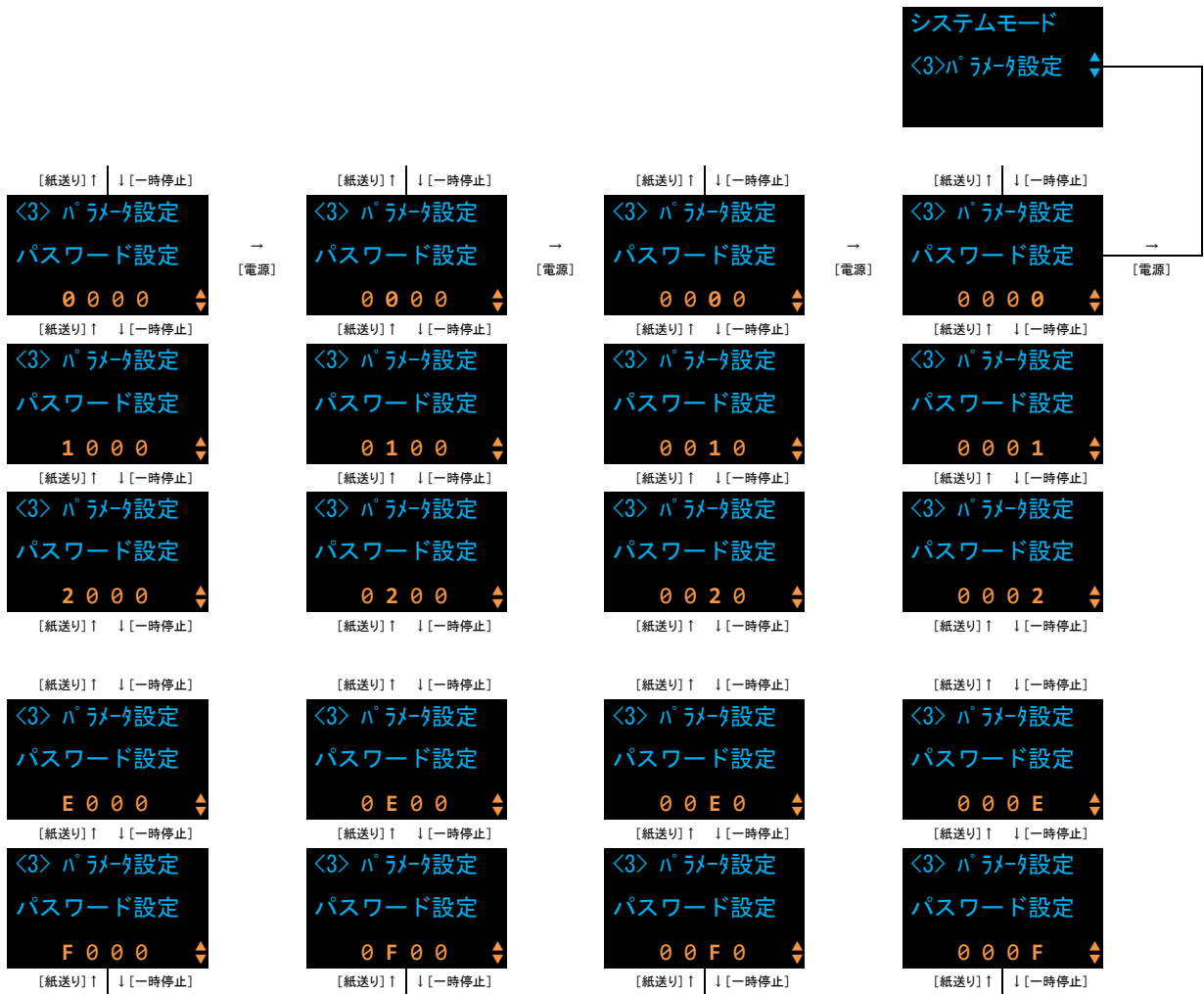
6.9.2.19 システムモードパスワード設定 (パスワード設定)

サービスマン・システム管理者用システムモードに入る際にパスワードを設定するかしないかの設定を行う。



パスワード設定しない

パスワード設定する



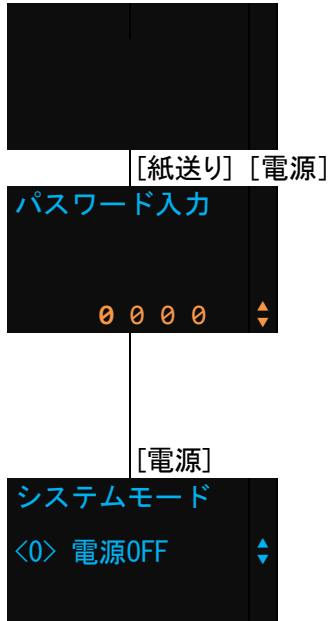
初期値=しない パスワード:0000

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または、[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.9.3 パスワード設定時のシステムモード起動方法

有効パスワード入力時



電源OFF状態

[紙送り]キーを押しながら電源ON([電源]キー押下)

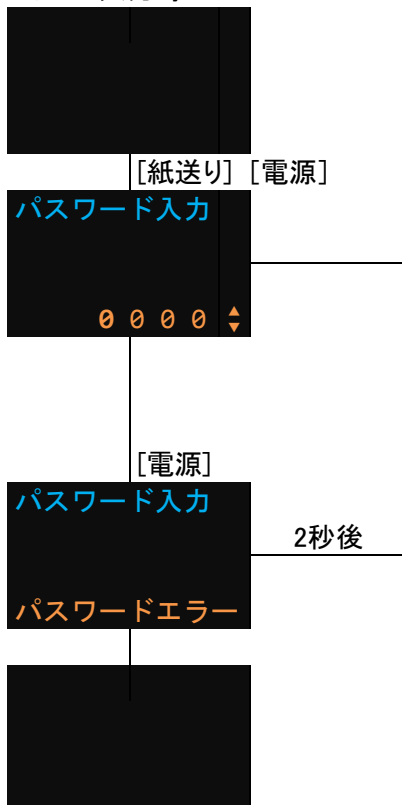
パスワード入力画面

[紙送り][一時停止]キーにて設定
[電源]キーで次の桁へ移動

全桁入力後、[電源]キー押下

システムモードメニュー表示(電源OFF)

無効パスワード入力時



電源OFF状態

[紙送り]キーを押しながら電源ON([電源]キー押下)

パスワード入力画面

[紙送り][一時停止]キーにて設定
[電源]キーで次の桁へ移動

全桁入力後、[電源]キー押下

パスワードエラー表示

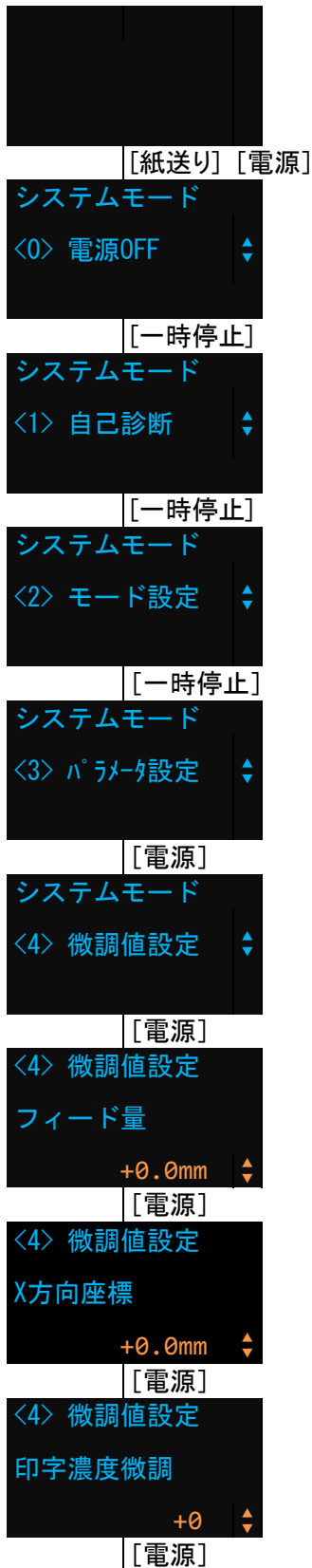
エラーを3回繰り返すと自動的に電源OFFする

電源OFF状態

パスワード入力時、[紙送り][一時停止]キーを同時に入力すると、パスワードエラーとなるので注意すること。

6.10 各種微調値設定

6.10.1 各種微調値設定操作例



電源OFF状態

[紙送り]キーを押しながら電源ON([電源]キー押下)

システムモードメニュー表示(電源OFF)

[一時停止]キー押下

システムモードメニュー表示(自己診断)

[一時停止]キー押下

システムモードメニュー表示(モード設定)

[一時停止]キー押下

システムモードメニュー表示(パラメータ設定)

[電源]キー押下

システムモードメニュー表示(微調値設定)

[電源]キー押下

フィード量微調設定

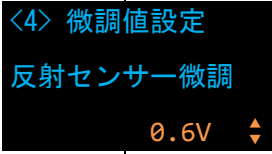
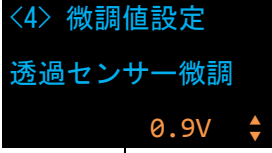

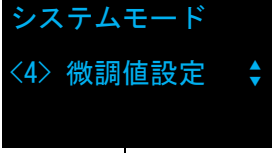

[電源]キー押下

X方向座標微調設定

[電源]キー押下

印字濃度微調設定

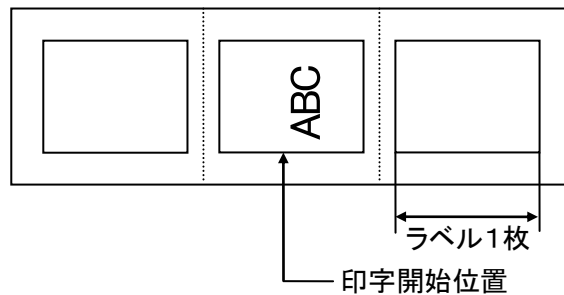
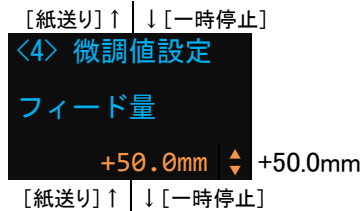
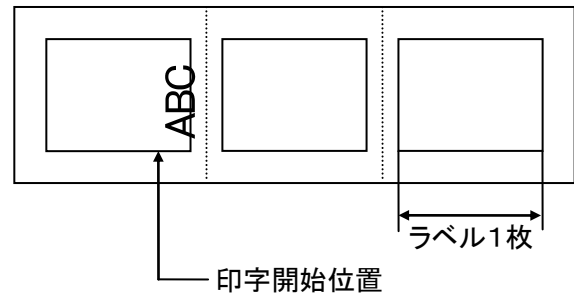
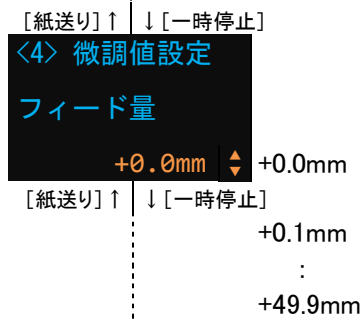
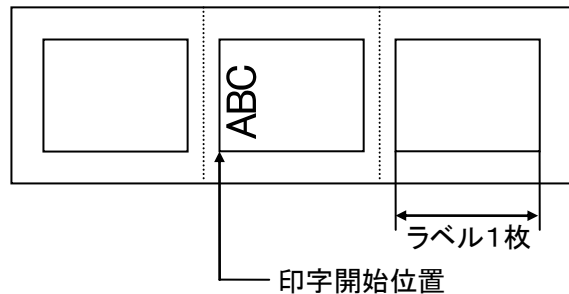
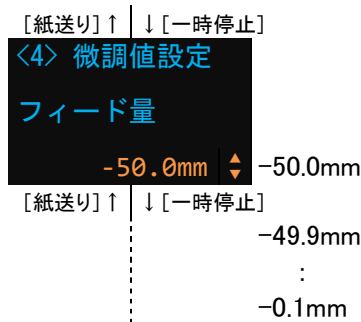
[電源]キー押下

 <p><4> 微調値設定 反射センサー微調 0.6V</p>	反射センサー手動スレッショルド微調設定
[電源]	[電源]キー押下
 <p><4> 微調値設定 透過センサー微調 0.9V</p>	透過センサー手動スレッショルド微調設定
 <p><4> 微調値設定 ESC/POS用紙サイズ 58mm</p>	ESC/POS用 用紙サイズ設定
[電源]	[電源]キー押下
 <p>システムモード <4> 微調値設定</p>	システムモードメニュー表示(微調値設定)
[電源]長押し	[電源]キーを3秒以上押し続ける
 <p>システムモード <0> 電源OFF</p>	システムモードメニュー表示(電源OFF)
[電源]	[電源]キー押下 ※電源OFFすることにより設定が更新される

6.10.2 各種微調値設定内容

6.10.2.1 フィード量微調 (フィード量)

自動的に位置決めされた印字開始位置に対し、後方または前方で止まるように設定する。



← 用紙送り方向

補足

[紙送り]キーを押しながら[一時停止]キー押下、または、[電源]キーを3秒以上押し続けるとシステムモードメニュー表示(微調値設定)に戻る。

微調値設定時[一時停止]キー、または、[紙送り]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。

微調値変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

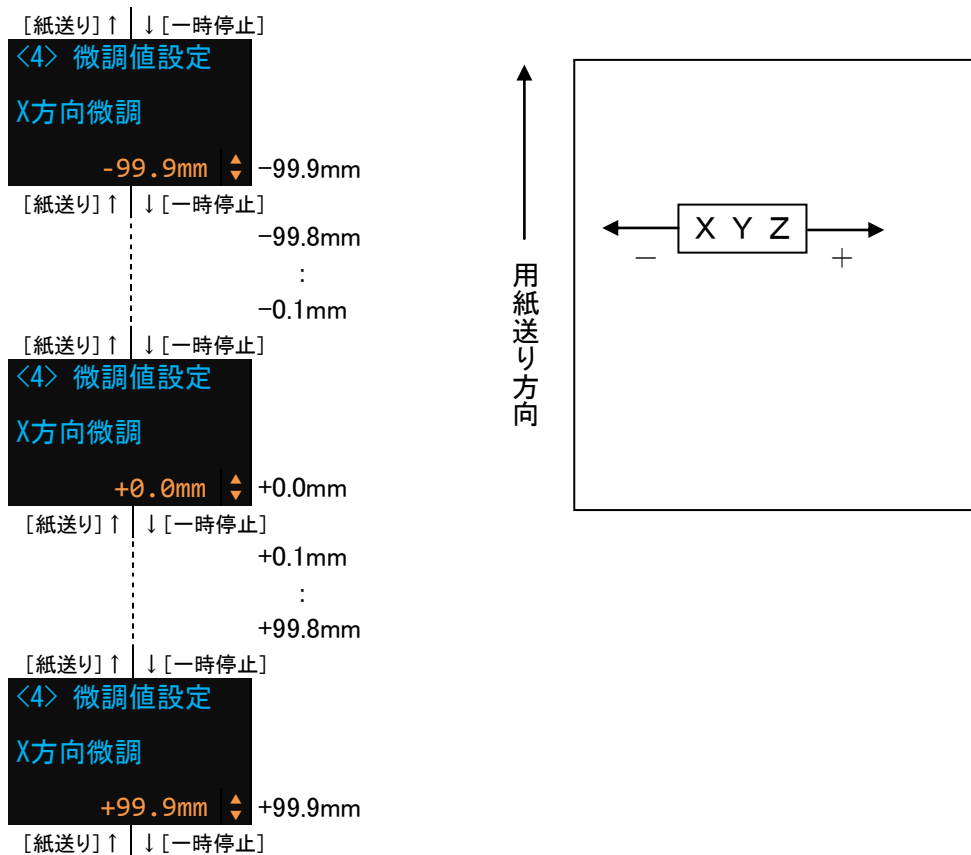
ホストからの印字位置微調コマンドとの和によってプリンタは制御される。但し、MAXは±50.0mmである。

印字位置微調の+方向の微調は、+13mm(ヘッドとセンサー間の距離-1mm)を超えた設定をした場合は、印字の際に+13mmに補正して印字する。

工場出荷時は+0.0mmである。

6.10.2.2 X方向座標微調 (X方向微調)

X方向座標を左方向／右方向どちらに微調するかを設定する。



[紙送り]キーを押しながら[一時停止]キー押下、または、[電源]キーを3秒以上押し続けるとシステムモードメニュー表示(微調値設定)に戻る。

微調値設定時[一時停止]キー、または、[紙送り]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。

微調値変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

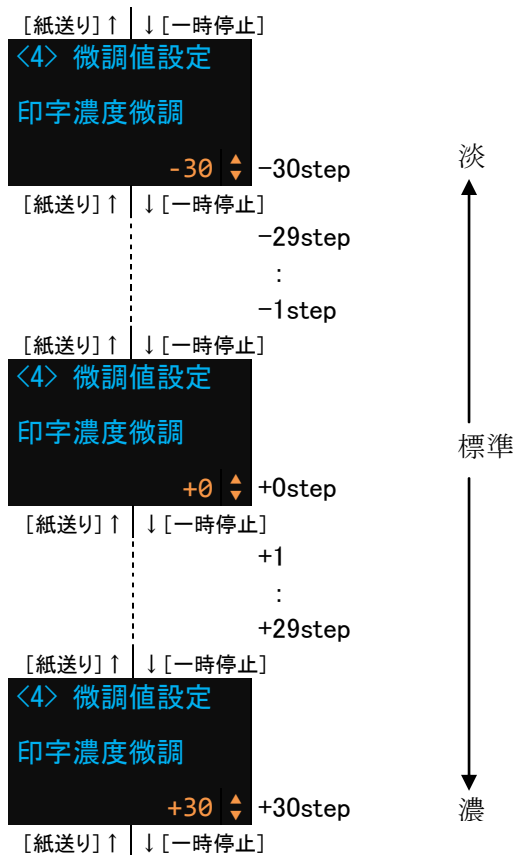
工場出荷時は+0.0mmである。

X方向座標微調は、描画のX座標を右方向、又は、左方向へ微調する。微調は有効印字幅の範囲で行われること。(マイナス方向に微調を行い座標0に到達したフィールドはそれ以上マイナス方向に微調を行っても0のままとなるので、大きなマイナス方向微調を行うと印字が重なってしまうことがあります。)

X方向座標微調は、自己診断結果印字(メンテナンスカウンタ・各種パラメータ、自動自己診断)及び、テスト印字の際は無効となる。

6.10.2.3 印字濃度微調（印字濃度微調）

自動的に設定された印字濃度に対し微調を行う。



[紙送り]キーを押しながら[一時停止]キー押下、または、[電源]キーを3秒以上押し続けるとシステムモードメニュー表示(微調値設定)に戻る。

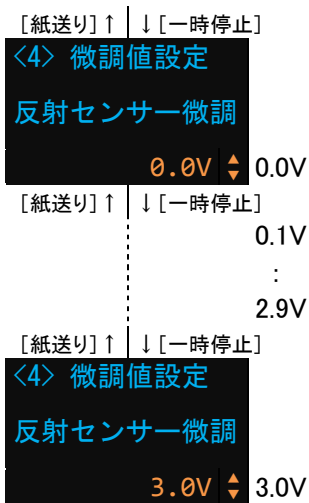
微調値設定時[一時停止]キー、または、[紙送り]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。

微調値変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

PCからの印字濃度微調コマンドとの和によってプリンタは制御される。但し、MAXは±30stepである。

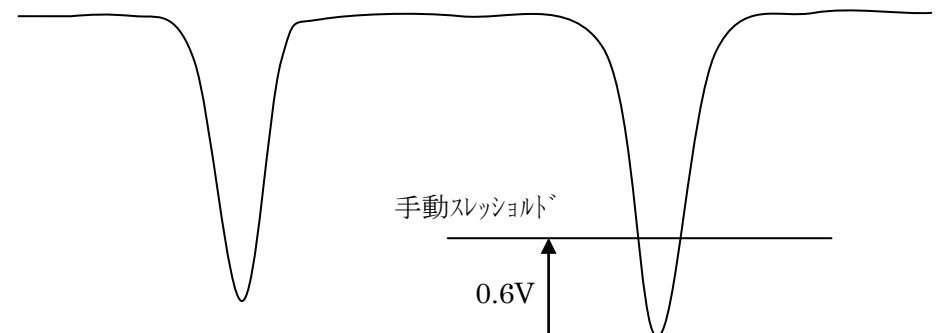
工場出荷時は+0stepである。

6.10.2.4 反射センサー手動スレッシュホールド微調設定 (反射センサー微調)

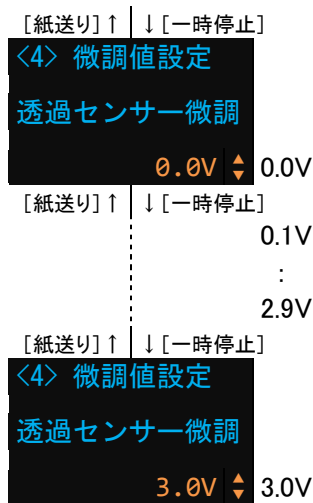


- (1) [紙送り]キーを押しながら[一時停止]キー押下、または、[電源]キーを3秒以上押し続けるとシステムモードメニュー表示(微調値設定)に戻る。
- (2) 微調値設定時[一時停止]キー、または[紙送り]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- (3) 微調値変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- (4) 工場出荷時は0.6Vである。
- (5) TPCLモード時のみ有効な設定である。

反射センサー手動スレッシュホールドは、設定操作中の反射率の一番小さい値から0.6V上がったところをスレッシュホールドに設定する。(工場出荷時)
本微調設定は、反射率の一番小さい値からいくつ上がったところをスレッシュホールドにするかを設定する。



6.10.2.5 透過センサー手動スレッシュホールド微調設定 (透過センサー微調)



[紙送り]キーを押しながら[一時停止]キー押下、または、[電源]キーを3秒以上押し続けるとシステムモードメニュー表示(微調値設定)に戻る。

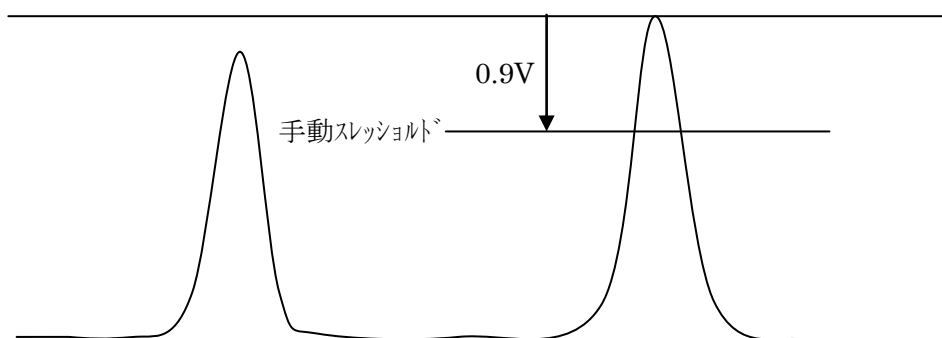
微調値設定時[一時停止]キー、または[紙送り]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。

微調値変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

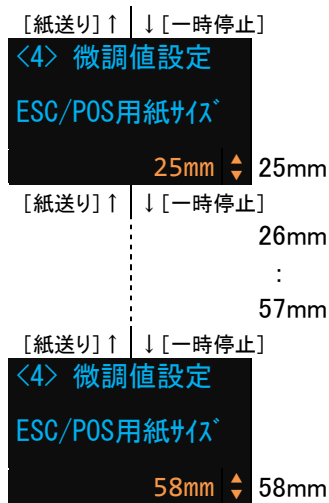
工場出荷時は0.9Vである。

TPCLモード時のみ有効な設定である。

透過センサー手動スレッシュホールドは、設定操作中の透過率の一番大きい値から0.9V下がったところをスレッシュホールドに設定する。(工場出荷時)
本微調設定は、透過率の一番大きい値からいくつ下がったところをスレッシュホールドにするかを設定する。



6.10.2.6 ESC/POS用 用紙サイズ設定 (ESC/POS用紙サイズ)



[紙送り]キーを押しながら[一時停止]キー押下、または、[電源]キーを3秒以上押し続けるとシステムモードメニュー表示(微調値設定)に戻る。

微調値設定時[一時停止]キー、または、[紙送り]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。

用紙サイズ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

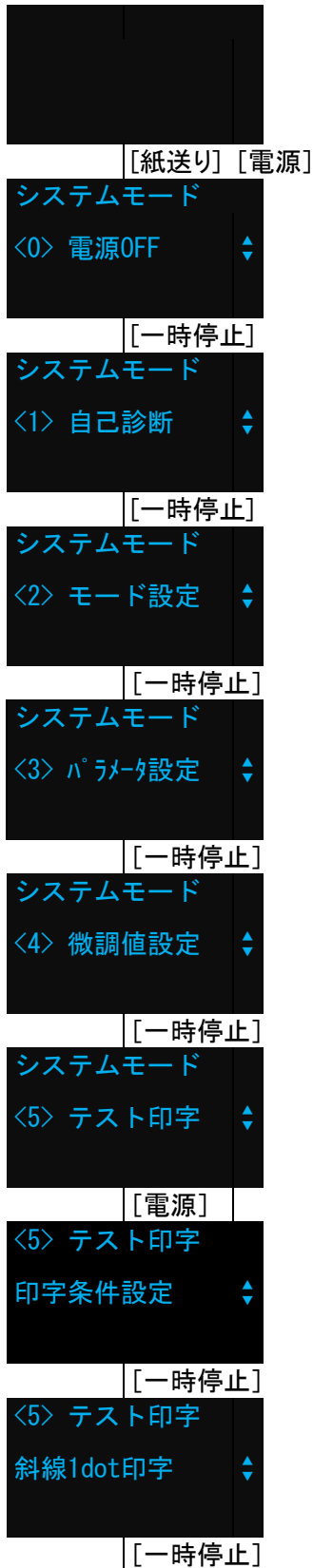
工場出荷時は58mmである。

ESC/POSモード時のみ有効な設定である。ESC/POSモードは用紙幅を指定するコマンドがないため、ヘッド幅に対して幅の短い用紙をセットすると印字開始位置が用紙外になる恐れがある。これを防ぐためにプリンタにセットした用紙の幅を指定する必要がある。

6.11 テスト印字

6.11.1 テスト印字操作例

(1)通常テスト印字



電源OFF状態

[紙送り]キーを押しながら電源ON([電源]キー押下)

システムモードメニュー表示(電源OFF)

[一時停止]キー押下

システムモードメニュー表示(自己診断)

[一時停止]キー押下

システムモードメニュー表示(モード設定)

[一時停止]キー押下

システムモードメニュー表示(パラメータ設定)

[一時停止]キー押下

システムモードメニュー表示(微調値設定)

[一時停止]キー押下

システムモードメニュー表示(テスト印字)

[電源]キー押下

テスト印字条件設定モード

[一時停止]キー押下

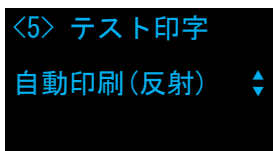
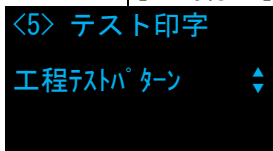
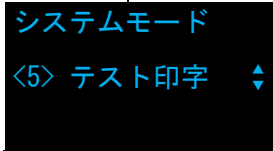
斜線1ドット印字モード

[一時停止]キー押下

<p><5> テスト印字 斜線3dot印字</p>	[一時停止]	斜線3ドット印字モード
<p><5> テスト印字 文字列印字</p>	[一時停止]	[一時停止]キー押下 キャラクタ印字モード
<p><5> テスト印字 バーコード印字</p>	[一時停止]	バーコード印字モード [一時停止]キー押下
<p><5> テスト印字 白紙印字</p>	[紙送り]+[一時停止]	白紙印字モード [紙送り]キーを押しながら[一時停止]キー押下
<p>システムモード <5> テスト印字</p>		システムモードメニュー表示(テスト印字)

(2)組立工程用テスト印字

		電源OFF状態
	[紙送り] [電源]	[紙送り]キーを押しながら電源ON([電源]キー押下)
システムモード		システムモードメニュー表示(電源OFF)
<0> 電源OFF		
	[一時停止]	[一時停止]キー押下
システムモード		システムモードメニュー表示(自己診断)
<1> 自己診断		
	[一時停止]	[一時停止]キー押下
システムモード		システムモードメニュー表示(モード設定)
<2> モード設定		
	[一時停止]	[一時停止]キー押下
システムモード		システムモードメニュー表示(パラメータ設定)
<3> パラメータ設定		
	[一時停止]	[一時停止]キー押下
システムモード		システムモードメニュー表示(微調値設定)
<4> 微調値設定		
	[一時停止]	[一時停止]キー押下
システムモード		システムモードメニュー表示(テスト印字)
<5> テスト印字		
	[電源]	[電源]キー押下
<5> テスト印字		テスト印字条件設定モード
印字条件設定		
	[一時停止] × 6	[一時停止]キーを6回押下
<5> テスト印字		工程テストライン印字モード
工場出荷テスト		
	[一時停止]	[一時停止]キー押下
<5> テスト印字		自動印字(透過センサー)モード
自動印刷(透過)		
	[一時停止]	[一時停止]キー押下

	自動印字(反射センサー)モード
	工程テストパターン印字モード
	システムモードメニュー表示(テスト印字)

[一時停止]

[一時停止]キー押下

[紙送り]+[一時停止]

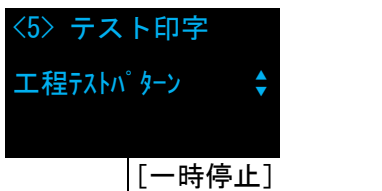
[紙送り]キーを押しながら[一時停止]キー押下

システムモードメニュー表示(テスト印字)

6.11.2 テスト印字設定内容

6.11.2.1 テスト印字モード選択

<p><5> テスト印字 印字条件設定</p>	<p>[電源]キー押下 テスト印字条件設定モード</p>
<p>[一時停止]</p>	
<p><5> テスト印字 斜線1dot印字</p>	<p>[一時停止]キー押下 斜線1ドット印字モード</p>
<p>[一時停止]</p>	
<p><5> テスト印字 斜線3dot印字</p>	<p>[一時停止]キー押下 斜線3ドット印字モード</p>
<p>[一時停止]</p>	
<p><5> テスト印字 文字列印字</p>	<p>[一時停止]キー押下 キャラクタ印字モード</p>
<p>[一時停止]</p>	
<p><5> テスト印字 バーコード印字</p>	<p>[一時停止]キー押下 バーコード印字モード</p>
<p>[一時停止]</p>	
<p><5> テスト印字 白紙印字</p>	<p>[一時停止]キー押下 白紙印字モード</p>
<p>[一時停止]</p>	
<p><5> テスト印字 工場出荷テスト</p>	<p>[一時停止]キー押下 工程テストライン印字モード</p>
<p>[一時停止]</p>	
<p><5> テスト印字 自動印刷(透過)</p>	<p>[一時停止]キー押下 自動印字(透過センサー)モード</p>
<p>[一時停止]</p>	
<p><5> テスト印字 自動印刷(反射)</p>	<p>[一時停止]キー押下 自動印字(反射センサー)モード</p>
<p>[一時停止]</p>	

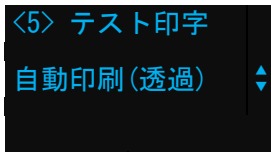


工程テストパターン印字モード

[一時停止]キー押下

- ・組立工程用自動印字／透過・反射センサー選択時の動きは以下

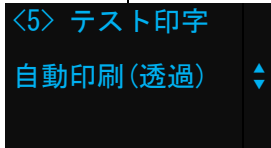
組立工程用自動印字／透過センサー選択時



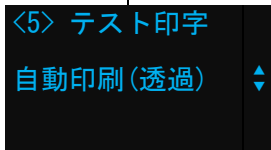
自動印字(透過センサー)モード

[電源]

[電源]キー押下



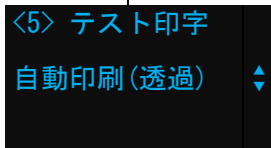
ラベル位置のチェック(頭出しフィード)



3ドット斜線印字(5枚)

[電源]

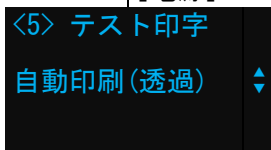
[電源]キー押下



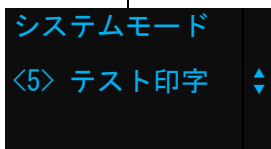
バーコード印字(5枚)

[電源]

[電源]キー押下



キャラクタ印字(5枚)



システムモードメニュー表示(テスト印字)

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。

組立工程用自動印字／反射センサー選択時

<div style="background-color: black; color: white; padding: 5px;"> <5> テスト印字 自動印刷(反射) </div>	自動印字(反射センサー)モード
[電源]	[電源]キー押下
<div style="background-color: black; color: white; padding: 5px;"> <5> テスト印字 自動印刷(反射) </div>	ラベル位置のチェック(頭出しフィード)
[電源]	[電源]キー押下
<div style="background-color: black; color: white; padding: 5px;"> <5> テスト印字 自動印刷(反射) </div>	3ドット斜線印字(5枚)
[電源]	[電源]キー押下
<div style="background-color: black; color: white; padding: 5px;"> <5> テスト印字 自動印刷(反射) </div>	バーコード印字(5枚)
[電源]	[電源]キー押下
<div style="background-color: black; color: white; padding: 5px;"> <5> テスト印字 自動印刷(反射) </div>	キャラクタ印字(5枚)
[電源]	[電源]キー押下
<div style="background-color: black; color: white; padding: 5px;"> システムモード <5> テスト印字 </div>	システムモードメニュー表示(テスト印字)

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。

6.11.2.2 テスト印字条件パラメータ設定 (印字条件設定)

<div data-bbox="261 262 534 409"> <p><5> テスト印字 印字条件設定</p> </div>	印字条件パラメータ設定
<div data-bbox="261 409 534 593"> <p>[電源] 印字条件設定 発行枚数 1枚</p> </div>	[電源]キー押下 枚数設定
<div data-bbox="261 593 534 777"> <p>[電源] 印字条件設定 センサー 無し</p> </div>	[電源]キー押下 センサー指定
<div data-bbox="261 777 534 960"> <p>[電源] 印字条件設定 ラベルピッチ 43mm</p> </div>	[電源]キー押下 ラベルサイズ設定
<div data-bbox="261 960 534 1144"> <p>[電源] 印字条件設定 紙送り しない</p> </div>	[電源]キー押下 紙送り設定
<div data-bbox="261 1144 534 1328"> <p>[電源] システムモード <5> テスト印字</p> </div>	システムモードメニュー表示(テスト印字)
<div data-bbox="261 1328 534 1512"> <p>[電源] <5> テスト印字 斜線1dot印字</p> </div>	[電源]キー押下 斜線1dot印字モード

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または、[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・電源投入時の初期値は印字条件設定(テスト印字条件パラメータ設定)である。

発行枚数設定 (発行枚数)

テスト印字の発行枚数を指定する。

	1枚発行
	3枚発行
	5枚発行
	10枚発行
	50枚発行
	100枚発行
	500枚発行
	1000枚発行
	5000枚発行

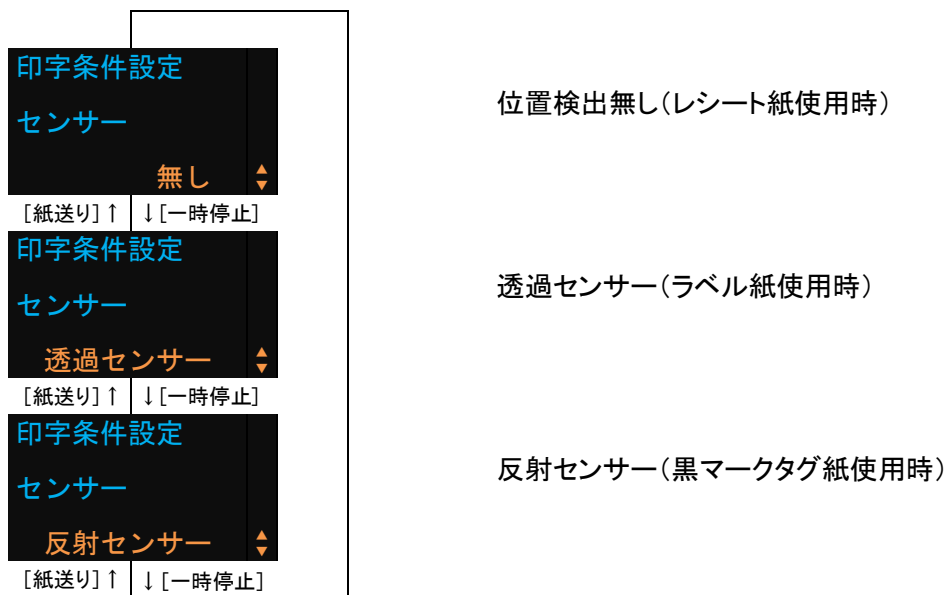
初期値 = 1枚発行

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・電源投入時の初期値は1枚発行である。

センサー指定 (センサー)

センサーの種類を指定する。



初期値＝無し(位置検出無し)

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・電源投入時の初期値は無し(位置検出無し)である。

ラベルサイズ (ラベルピッチ)

テスト印字のピッチを設定する。



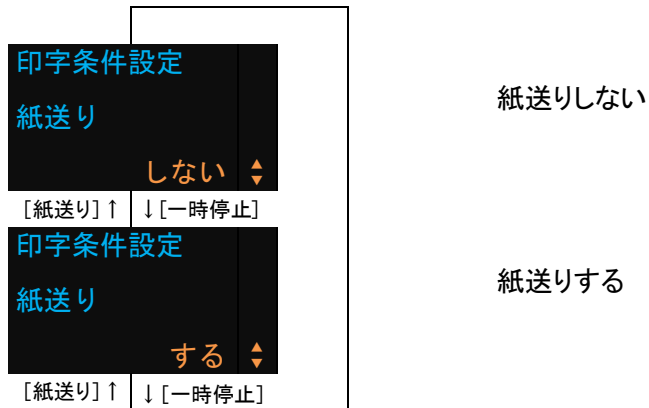
初期値=43mm

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または、[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・電源投入時の初期値は43mmである。
- ・イメージバッファ長より大きなラベルサイズは指定できない。指定した場合イメージバッファ長分印字して停止する。

紙送りモード (紙送り)

印字せずに紙送りのみ実行したい時に設定する。システムモードには[紙送り]キーによる紙送りが無効になるため、本設定により紙送りを実行することが可能になる。



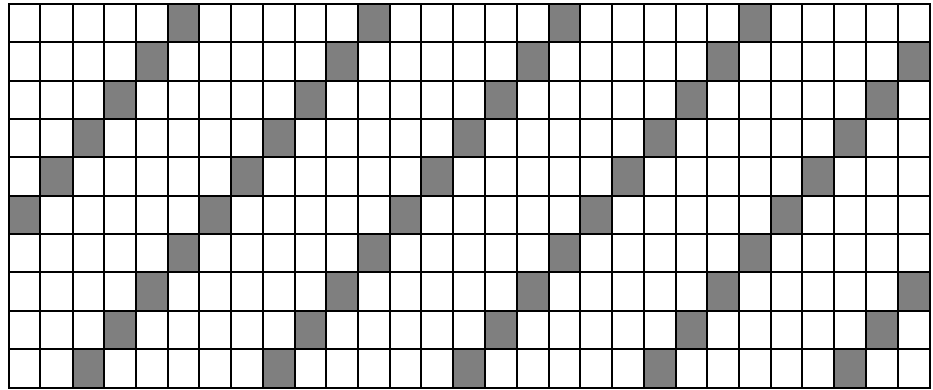
初期値=しない(紙送りしない)

補足

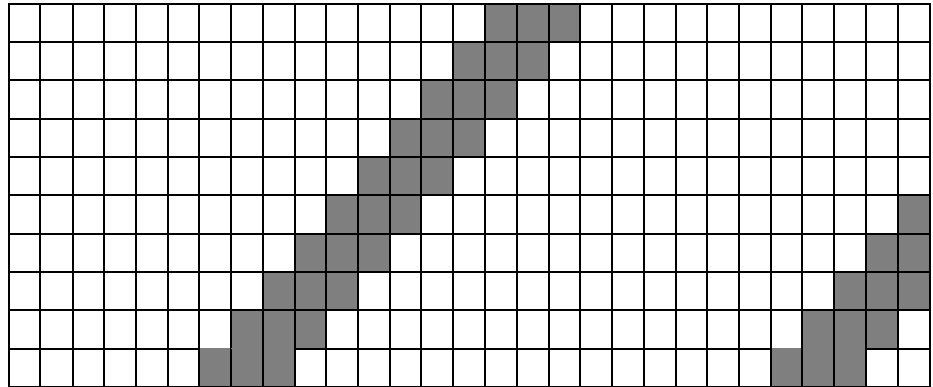
- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または、[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・紙送りを選択し、[電源]キーで決定すると、ラベルサイズ(前項)にて設定した値分紙送りする。ラベルサイズが未設定の場合には、初期値(43mm)紙送りする。
- ・電源投入時の初期値は、しない(紙送りしない)である。

・斜線は拡大すると以下の通りである。

斜線1ドット(黒率 16.7%)



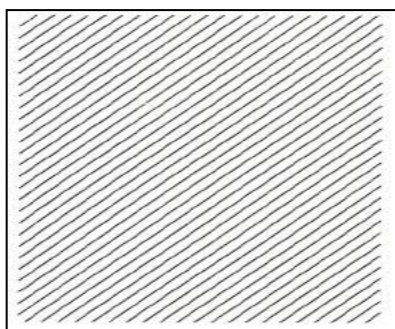
斜線3ドット(黒率 16.7%)



6.11.3 テスト印字例



斜線1dot印字



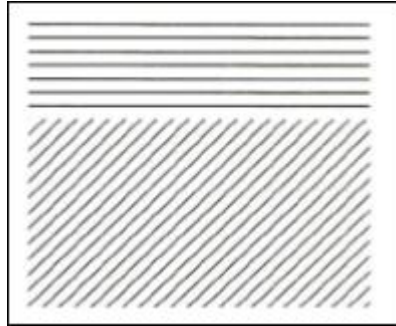
斜線3dot印字



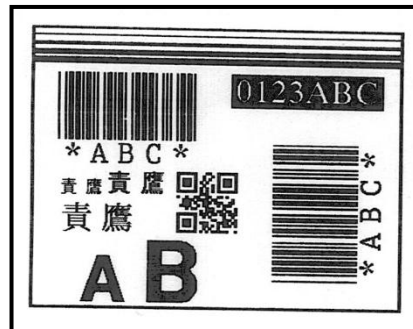
文字列印字



バーコード印字




工程出荷テスト



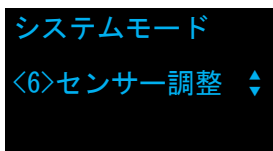
工程テストパターン

6.12 センサー表示／調整

6.12.1 センサー表示／調整操作例

	電源OFF状態
[紙送り] [電源]	[紙送り]キーを押しながら電源ON([電源]キー押下)
システムモード <0> 電源OFF	システムモードメニュー表示(電源OFF)
[一時停止]	[一時停止]キー押下
システムモード <1> 自己診断	システムモードメニュー表示(自己診断)
[一時停止]	[一時停止]キー押下
システムモード <2> モード設定	システムモードメニュー表示(モード設定)
[一時停止]	[一時停止]キー押下
システムモード <3> パラメータ設定	システムモードメニュー表示(パラメータ設定)
[一時停止]	[一時停止]キー押下
システムモード <4> 微調値設定	システムモードメニュー表示(微調値設定)
[一時停止]	[一時停止]キー押下
システムモード <5> テスト印字	システムモードメニュー表示(テスト印字)
[一時停止]	[一時停止]キー押下
システムモード <6> センサー調整	システムモードメニュー表示(センサー表示／調整)
[電源]	[電源]キー押下
<6> センサー調整 ヘッド温度 +20°C 外気温度 +22°C	サーマルヘッド温度、外気温度表示
[電源]	[電源]キー押下

<p><6> センサー調整 反射センサー 2.8V</p>		反射センサー値表示
	[一時停止]または[紙送り] 長押し	ラベル紙のラベル部分がセンサーにかかるようにセットする [一時停止]キーまたは[紙送り]キーを3秒以上押下
<p><6> センサー調整 反射センサー 2.9V *</p>		反射センサーの調整が完了すると*を表示
	[電源]	[電源]キー押下
<p><6> センサー調整 透過センサー 3.0V</p>		反射センサー値表示
	[一時停止]または[紙送り] 長押し	ラベル紙のラベルをはがし台紙がセンサーにかかるように セットする [一時停止]キーまたは[紙送り]キーを3秒以上押下
<p><6> センサー調整 透過センサー 2.9V *</p>		透過センサーの調整が完了すると*を表示
	[電源]	[電源]キー押下
<p><6> センサー調整 紙無しレベル R1.0V T3.0V</p>		反射センサー・透過センサー値表示
	[一時停止]または[紙送り] 長押し	センサー上にセットされている紙を取り除く [一時停止]キーまたは[紙送り]キーを3秒以上押下
<p><6> センサー調整 紙無しレベル R1.1V T3.0V *</p>		紙無しレベルの調整が完了すると*を表示
	[電源]	[電源]キー押下
<p><6> センサー調整 バッテリー電圧 7.4V</p>		バッテリー電圧表示
	[電源]	[電源]キー押下
<p><6> センサー調整 バックラッシュ(正転) 03</p>		逆転→正転時のバックラッシュステップ数設定
	[電源]	[電源]キー押下
<p><6> センサー調整 バックラッシュ(逆転) 02</p>		正転→逆転時のバックラッシュステップ数設定
	[電源]	[電源]キー押下



[電源]長押し

システムモードメニュー表示(センサー表示/微調)



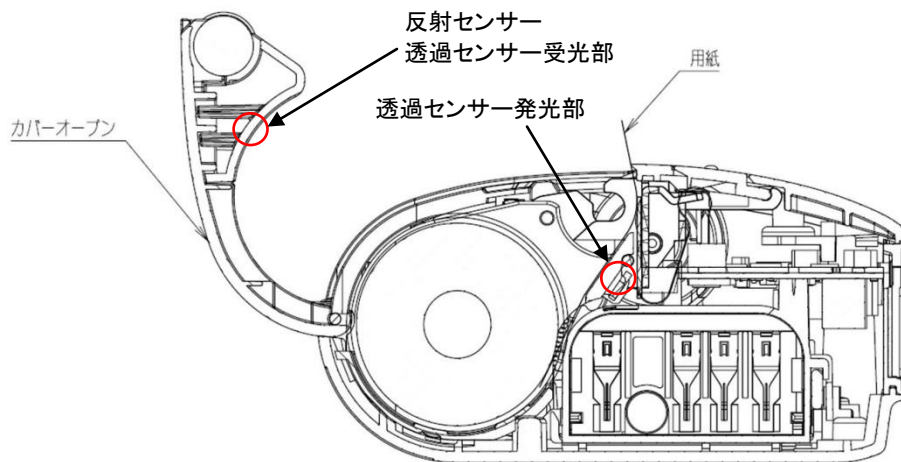
[電源]

[電源]キーを3秒以上押し続ける

システムモードメニュー表示(電源OFF)

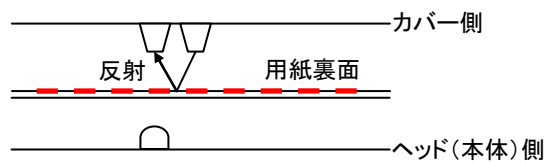
[電源]キー押下

6.12.2 ラベル紙のセット方法



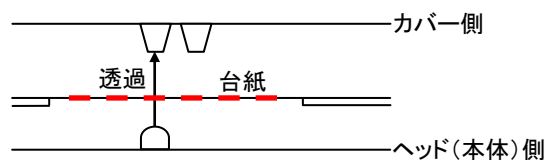
<反射センサー調整>

指定用紙の裏面白い部分(点線部)がセンサー部に当たる状態にする。



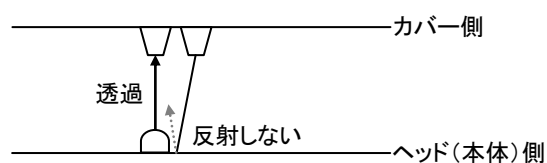
<透過センサー調整>

指定用紙のラベル部を剥がし、台紙部(点線部)がプリンタのセンサー部に当たる状態にする。



<紙無しレベル調整>

プリンタに用紙をセットしない状態にする



6.12.3 センサー調整表示内容

(1)センサーA/D値表示

<p><6> センサー調整 ヘッド温度 +20°C 外気温度 +22°C</p>	<p>サーマルヘッド温度センサーステータス (−26°C~70°C) 外気温度用センサーステータス (−26°C~70°C)</p>
<p><6> センサー調整 反射センサー 2.8V</p>	<p>反射センサーステータス (0.0V~3.1V)</p>
<p><6> センサー調整 透過センサー 1.8V</p>	<p>透過センサーステータス (0.0V~3.1V)</p>
<p><6> センサー調整 紙無しレベル R0.9V T3.0V</p>	<p>紙なし時の反射センサーレベル (0.0V~3.1V) 紙なし時の透過センサーレベル (0.0V~3.1V)</p>
<p><6> センサー調整 バッテリー電圧 8.2V</p>	<p>バッテリー電圧ステータス (7.2V~8.4(9.4)V) ※()内は高電圧異常になる前の最大値</p>
<p><6> センサー調整 バックラッシュ(正転) 03</p>	<p>バックラッシュ(正転)ステップ数</p>
<p><6> センサー調整 バックラッシュ(逆転) 03</p>	<p>バックラッシュ(逆転)ステップ数</p>

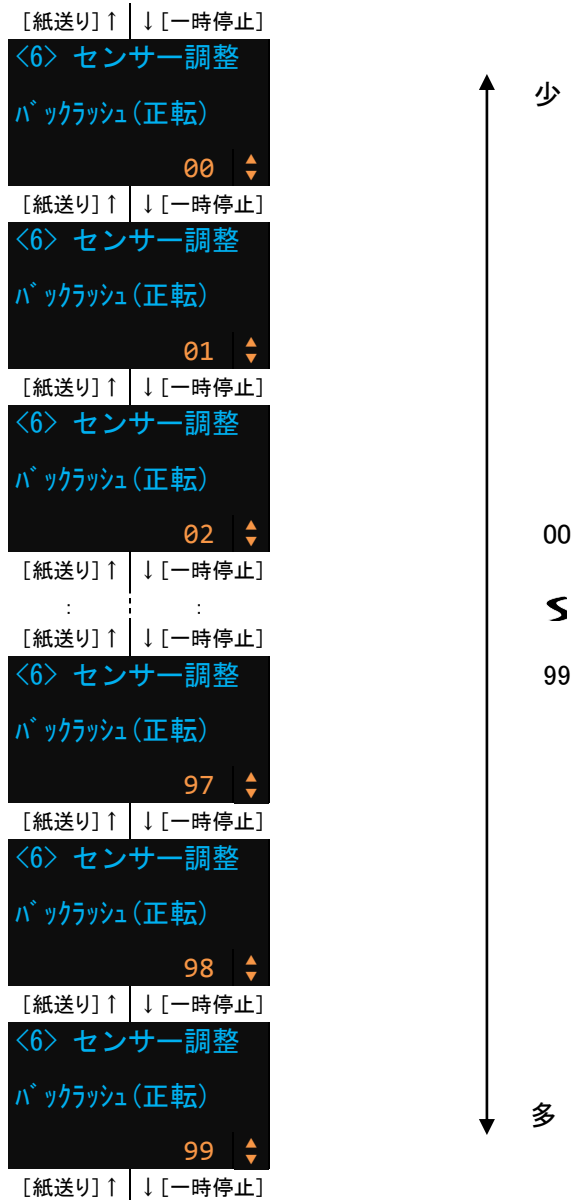
(2)補足

- ・センサーチェック中は、200msec毎に各センサーの状態を監視し表示する。(センサーの状態が変化すると表示が変わる。)
- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力すると、システムモードのメニュー表示に戻る。

6.12.4 センサー表示／調整設定内容

6.12.4.1 正転方向バックラッシュステップ数調整 (バックラッシュ(正転))

正転方向のバックラッシュステップ数を設定する。



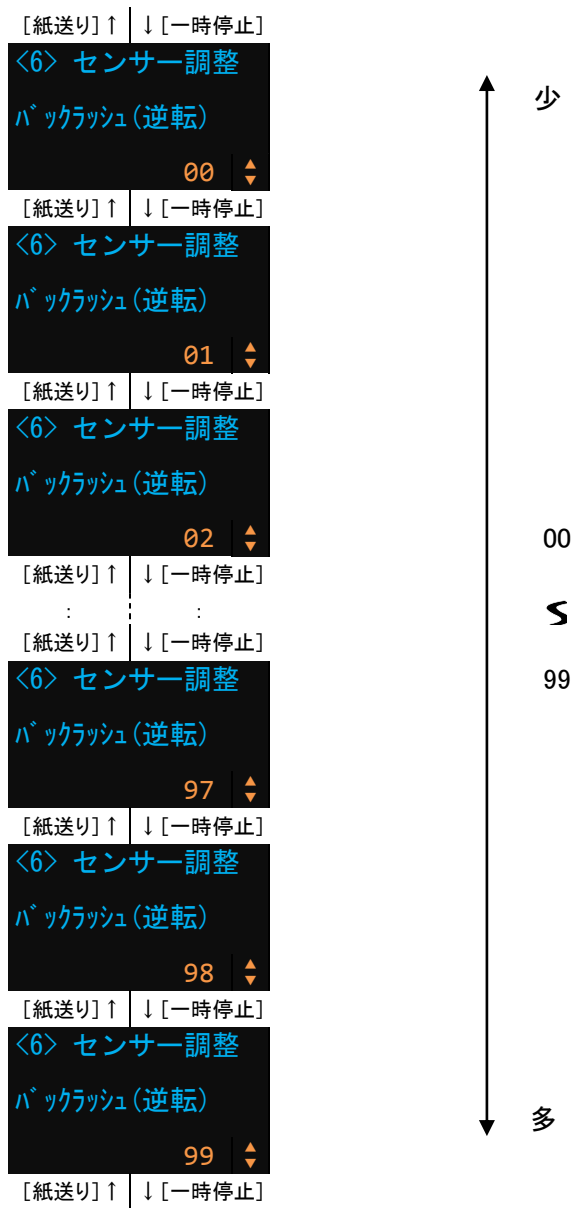
初期値=03

補足

- ・[紙送り]キーを押下すると[一時停止]キーと逆に移動する。
- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.12.4.2 逆転方向バックラッシュステップ数調整 (バックラッシュ(逆転))

逆転方向のバックラッシュステップ数を設定する。



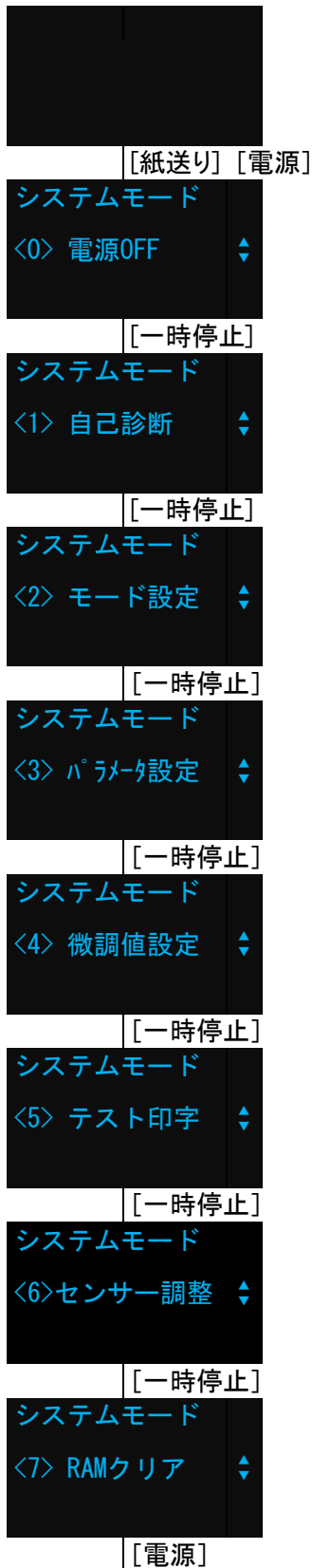
初期値=03

補足

- ・[紙送り]キーを押下すると[一時停止]キーと逆に移動する。
- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.13 RAMクリア

6.13.1 RAMクリア操作例



電源OFF状態

[紙送り]キーを押しながら電源ON([電源]キー押下)

システムモードメニュー表示(電源OFF)

[一時停止]キー押下

システムモードメニュー表示(自己診断)

[一時停止]キー押下

システムモードメニュー表示(モード設定)

[一時停止]キー押下

システムモードメニュー表示(パラメータ設定)

[一時停止]キー押下

システムモードメニュー表示(微調値設定)

[一時停止]キー押下

システムモードメニュー表示(テスト印字)

[一時停止]キー押下

システムモードメニュー表示(センサー表示/調整)

[一時停止]キー押下

システムモードメニュー表示(RAMクリア)

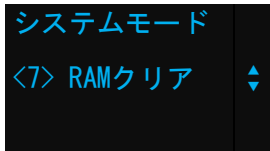
[電源]キー押下

<p><7> RAMクリア クリアしない</p>	[一時停止]	RAMクリア実行せずモード
<p><7> RAMクリア パラメータクリア</p>	[一時停止]	(*)誤ってRAMクリアしてしまうのを防ぐためのモード [一時停止]キー押下
<p><7> RAMクリア メンテナンスカウンタクリア</p>	[紙送り]	パラメータクリアモード
<p>システムモード <7> RAMクリア</p>	[一時停止]	[一時停止]キー押下
<p>システムモード <0> 電源OFF</p>	[電源]長押し	メンテナンスカウンタクリアモード
[電源]	[紙送り]キーを押しながら[一時停止]キー押下	システムモードメニュー表示(RAMクリア)
	[電源]キーを3秒以上押し続ける	システムモードメニュー表示(電源OFF)
	[電源]キー押下	

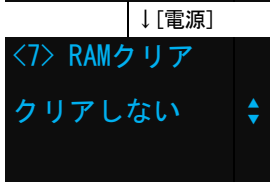
6.13.2 RAMクリア内容

6.13.2.1 クリアしない

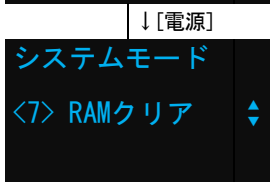
誤ってRAMクリアしてしまうのを防ぐためのモードである。



システムモードメニュー表示(RAMクリア)

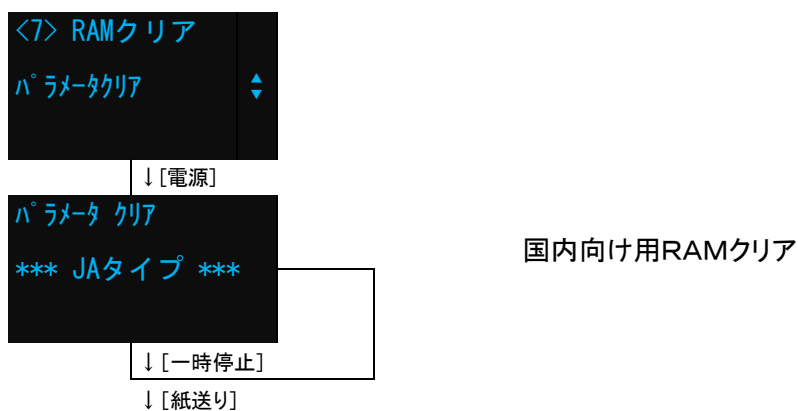


RAMクリア実行せずモード



システムモードメニュー表示(RAMクリア)

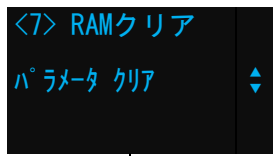
6.13.2.2 パラメータクリア



補足

- ・仕向け地は国内向けのみなので、[一時停止]キー、あるいは、[紙送り]キーを押してもメニューは変化しない。
- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。

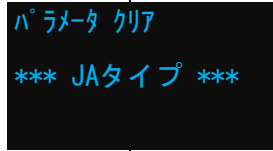
国内向け用RAMクリア



パラメータクリアモード

↓[電源]

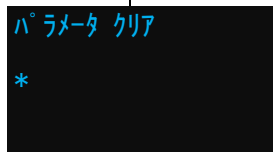
[電源]キー押下



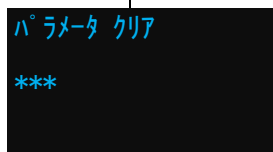
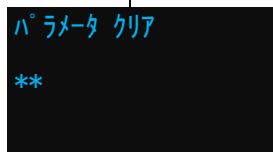
JAタイプ用RAMクリア

↓[電源]

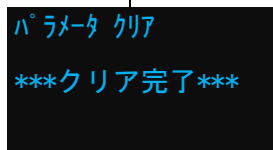
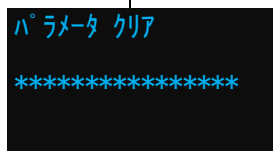
[電源]キー押下



パラメータクリア実行



プログレス表示



パラメータクリア終了

[電源]

[電源]キー押下
電源OFF

補足

- ・RAMクリア終了後、クリア完了を表示したら、電源をOFFすること。([電源]キーによる電源OFFしか効かなくなる。)
- ・総ラベル走行距離、センサー調整値(システムモード)は、RAMクリアによってクリアされない。

パラメータクリア後の初期値

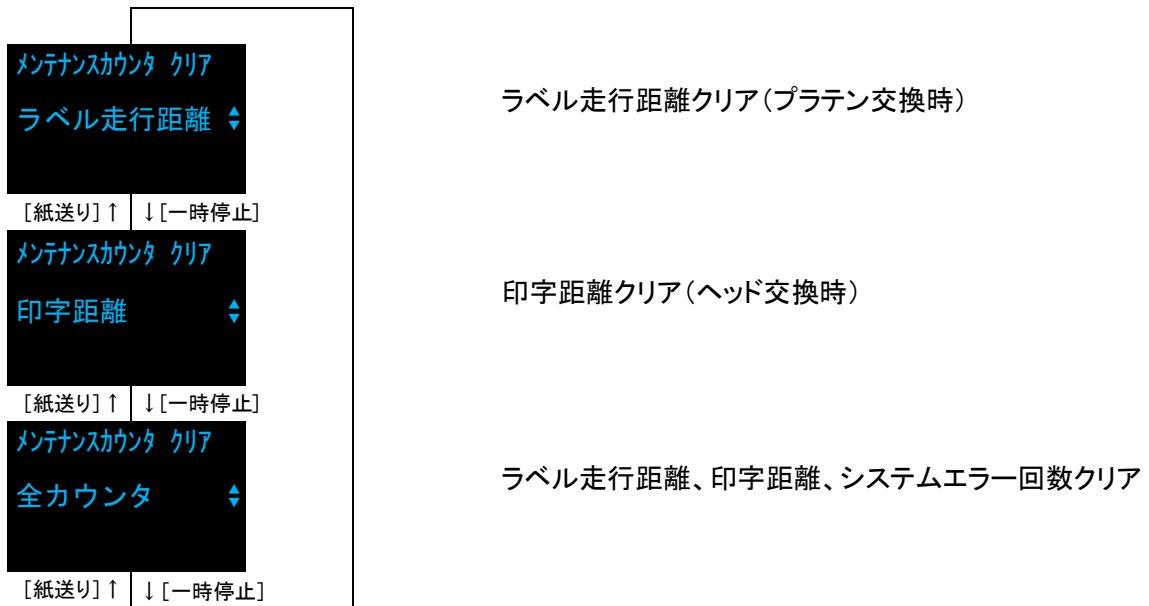
項 目	初 期 値
フィード量微調 (PC)	+0.0mm
印字濃度微調 (PC)	+0step
フィード量微調 (キー)	+0.0mm
印字濃度微調 (キー)	+0step
X方向座標微調 (キー)	+0.0mm
反射センサー手動スレッシュホールド微調	0.6V
透過センサー手動スレッシュホールド微調	0.9V
印刷コマンド言語	TPCL
搬送モード	ラベル
B-SP モード	しない
文字コード種別	PC-850
0の字体	0(スラッシュなし)
表示パネルメッセージ言語	日本語
制御コード種別	自動判別
Euroフォントコード	B0H
自動断線チェック	しない
MaxiCode仕様設定	TYPE1
カバークローズ後の断線チェック	しない
断線エラー後の継続印字	しない
カバークローズ後の頭出しフィード	しない
BEEP設定	する
オートパワーオフ時間	120分
エラー時パワーオフ制御	する
省電力移行時間	3秒
表示パネルバックライトOFF時間	3秒
用紙ホールド時間	10秒
充電モード設定	標準
バックラッシュ(正転)	3Step
バックラッシュ(逆転)	3Step

ラベルピッチ	43.0mm
有効印字長	40.0mm
有効印字幅	54.0mm
センサー指定	透過センサー
PCセーブ自動呼び出し	有り

USB	
USBシリアル番号有効/無効	無効

Bluetooth	
Bluetoothデバイスニックネーム	TOSHIBA TEC BT
Bluetoothデバイスアドレス	モジュール固有
インクワイリースキャン時間	EVERY
スキャンインターバル時間	2048
スキャンウィンドウ時間	36
セキュリティレベル	SSP
自動再接続設定	なし
SSP認証種別設定	JUST WORKS
SSP Numeric Comparison 設定	NO IN/OUT

6.13.2.3 メンテナンスカウンタクリア



補足

- ・[紙送り]キーを押下すると[一時停止]キーと逆に移動する。
- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。

メンテナンスカウンタクリア実行例

プラテン交換時メンテナンスクリア

```
<7> RAM CLEAR
メンテナンスカウンタ クリア
```

↓[電源]

```
メンテナンスカウンタ クリア
ラベル走行距離
```

↓[電源]

```
ラベル走行距離
*
```

```
ラベル走行距離
**
```

```
ラベル走行距離
***
```

```
ラベル走行距離
*****
```

```
ラベル走行距離
***クリア完了***
```

[電源]

メンテナンスカウンタクリアモード

[電源]キー押下

ラベル走行距離クリア(プラテン交換時)

[電源]キー押下

メンテナンスカウンタクリア実行開始

プログレス表示

メンテナンスカウンタクリア終了

[電源]キー押下
電源OFF

ヘッド交換時メンテナンスクリア

<7> RAMクリア
 メンテナンスカウンタ クリア

↓ [電源]

メンテナンスカウンタ クリア
 ラベル走行距離

↓ [一時停止]

メンテナンスカウンタ クリア
 印字距離

↓ [電源]

印字距離
 *

印字距離
 **

印字距離

印字距離

印字距離
 クリア完了

[電源]

メンテナンスカウンタクリアモード

[電源]キー押下

ラベル走行距離クリア(プラテン交換時)

[一時停止]キー押下

印字距離クリア(ヘッド交換時)

メンテナンスカウンタクリア実行開始

プログレス表示

メンテナンスカウンタクリア終了

[電源]キー押下
 電源OFF

全クリア

<7> RAMクリア
メンテナンスカウンタ クリア

↓ [電源]

メンテナンスカウンタ クリア
ラベル走行距離

↓ [一時停止]

メンテナンスカウンタ クリア
印字距離

↓ [一時停止]

メンテナンスカウンタ クリア
全カウンタ

↓ [電源]

全カウンタ
*

全カウンタ
**

全カウンタ

全カウンタ

全カウンタ
クリア完了

[電源]

メンテナンスカウンタクリアモード

[電源]キー押下

ラベル走行距離クリア(プラテン交換時)

[一時停止]キー押下

印字距離クリア(ヘッド交換時)

[一時停止]キー押下

全カウンタクリア

[電源]キー押下

メンテナンスカウンタクリア実行開始

プログレス表示

メンテナンスカウンタクリア終了

[電源]キー押下

電源OFF

各クリア実行後のメンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字の印字結果

プラテン交換時クリア(ラベル走行距離)を実行した場合

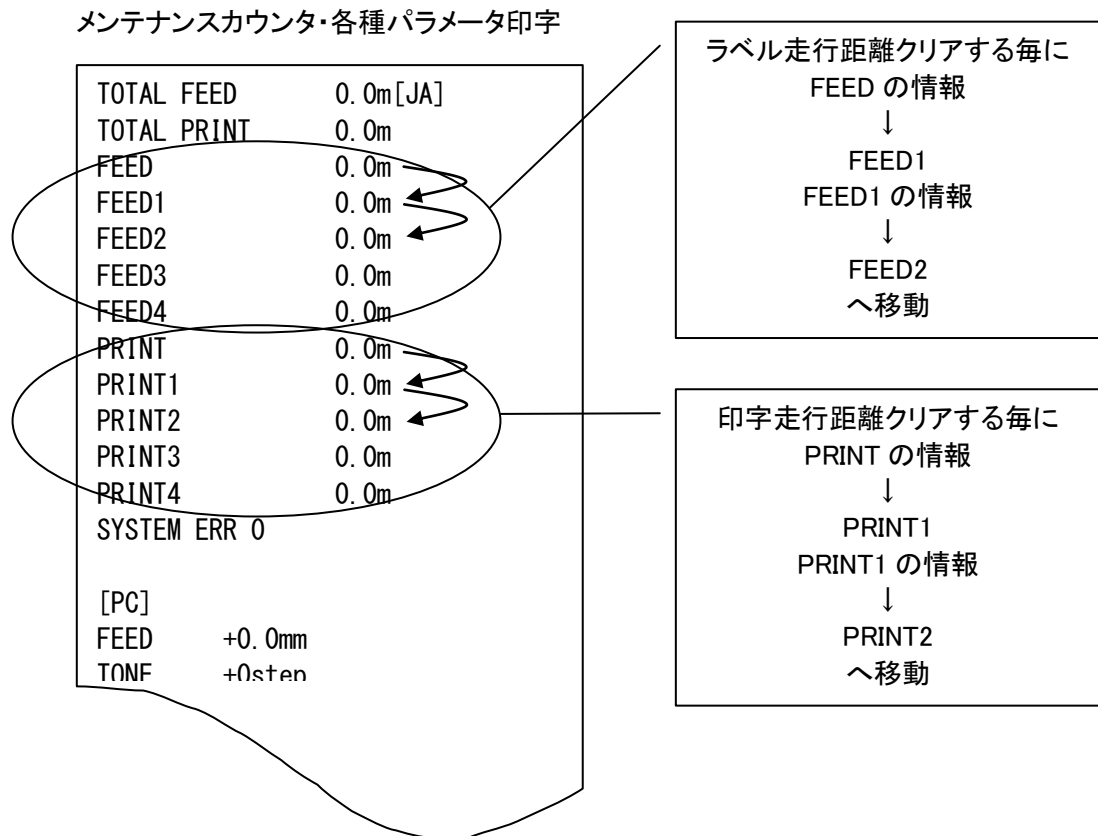
前回までのFEED量がFEED1に、FEED1の状態がFEED2に移動する。(FEED4の状態は消去される)

ヘッド交換時クリア(ヘッド走行距離)を実行した場合

前回までのPRINT量がPRINT1に、PRINT1の状態がPRINT2に移動する。(PRINT4の状態は消去される)

全クリア(全カウンタ)を実行した場合

FEED、PRINT共に移動する。



メンテナンスカウンタクリア後の初期値

項 目	初 期 値
ラベル走行距離1~4	上記通りの動作
印字距離1~4	上記通りの動作
システムエラー発生回数	0 回

6.14 インターフェース設定

6.14.1 インターフェース設定操作例

	[紙送り] [電源]	電源OFF状態
	[紙送り]	[紙送り]キーを押しながら電源ON([電源]キー押下)
	[電源]	システムモードメニュー表示(電源OFF)
	[一時停止]	[紙送り]キー押下
	[紙送り][一時停止]	システムモードメニュー表示(インターフェース設定)
	[電源]長押し	[電源]キー押下
	[電源]	USB設定
		[一時停止]キー押下
		Bluetooth設定
		[紙送り]キーを押しながら[一時停止]キー押下
		システムモードメニュー表示(インターフェース設定)
		[電源]キーを3秒以上押し続ける
		システムモードメニュー表示(電源OFF)
		[電源]一押下
		* 電源OFFすることにより設定が更新される

6.14.2 インターフェース設定内容

6.14.2.1 USBシリアル番号設定

	USB設定
	[電源]キー押下
	USBシリアル番号設定(1桁目)
	[一時停止] / [紙送り]キーで設定 [電源]キーで決定(次の桁へ移動)
	USBシリアル番号設定(2桁目)
	[一時停止] / [紙送り]キーで設定 [電源]キーで決定(次の桁へ移動)
	USBシリアル番号設定(11桁目)
	[一時停止] / [紙送り]キーで設定 [電源]キーで決定(次の桁へ移動)
	USBシリアル番号設定(12桁目)
	[一時停止] / [紙送り]キーで設定 [電源]キーで決定
	システムモードメニュー表示(インターフェース設定)

※設定可能な文字 スペース, 0~9, A~Z

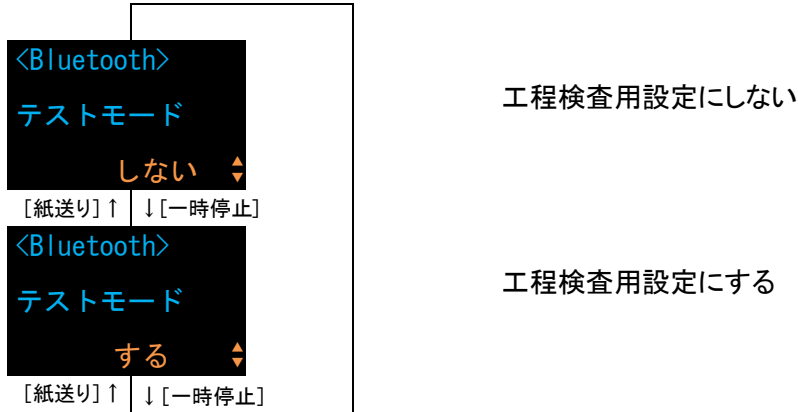
補足

- ・[紙送り]キーを押下すると[一時停止]キーと逆に移動する。
- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.14.2.2 Bluetooth設定

工程検査用設定

デバイスニックネームを区別するための設定である。

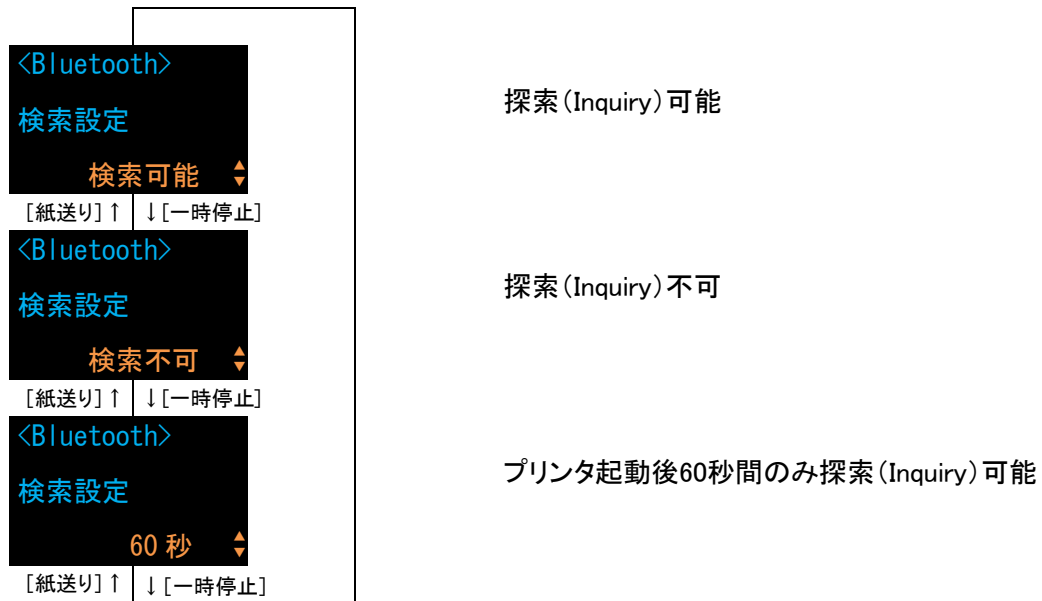


初期値＝“しない”

補足

- ・“する”設定時のデバイスニックネームは、“FACTORY TEST”である。
- ・“しない”設定時のデバイスニックネームは、“01TTEC”である。
- ・[紙送り]キーを押下すると[一時停止]キーと逆に移動する。
- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

インクワイリースキャン時間設定 (検索設定)

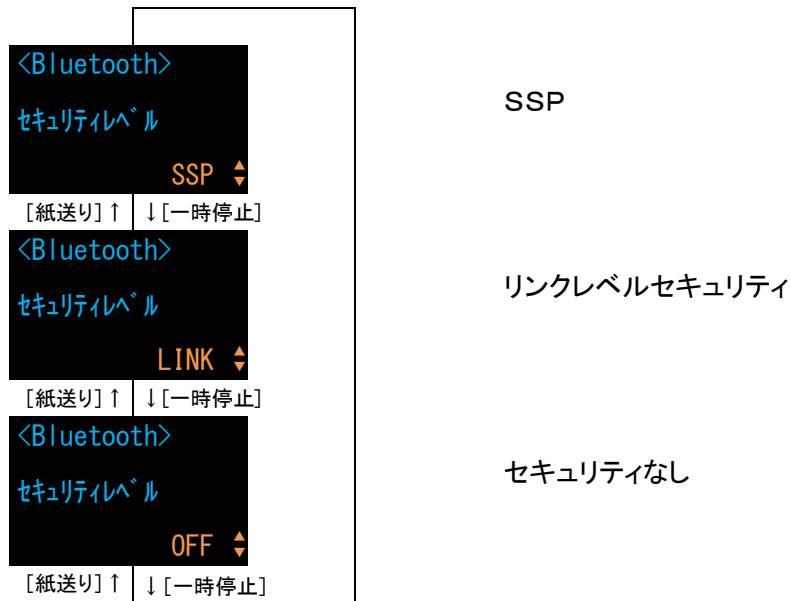


初期値＝検索可能

補足

- ・[紙送り]キーを押下すると[一時停止]キーと逆に移動する。
- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

セキュリティレベル設定 (セキュリティレベル)



初期値 = SSP

補足

- ・[紙送り]キーを押下すると[一時停止]キーと逆に移動する。
- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

Host 側の Bluetooth バージョンによって下記一覧の動作となります。

Host 側 Bluetooth バージョン	ボンディング設定	セキュリティ設定	動作
V2.0 以下	未登録	なし	セキュリティなしで接続可
	未登録	リンクレベル	接続不可
	未登録	SSP	接続不可
	登録	なし	セキュリティなしで接続可
	登録	リンクレベル	登録した PIN コードで動作
	登録	SSP	登録した PIN コードで動作
V2.1+EDR 以上	未登録	なし	接続不可
	未登録	リンクレベル	接続不可
	未登録	SSP	SSP で動作
	登録	なし	登録した PIN コードで動作
	登録	リンクレベル	登録した PIN コードで動作
	登録	SSP	SSP で動作

※Host 側の Bluetooth スタックによって上記表と動作が異なる場合があります。

インクワイリー／ページスキャンインターバル設定 (接続間隔)



初期値 = 2048

補足

- ・[紙送り]キーを押下すると[一時停止]キーと逆に移動する。
- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

インクワイリー／ページスキャンウィンドウ設定 (接続ウィンドウ)



初期値=36

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

自動再接続設定 (自動再接続)



自動再接続なし

自動再接続あり

初期値＝なし

“なし”を選択した場合、SSP認証種別設定へ
 “あり”を選択した場合、インターフェース設定 TOPに戻る。

補足

- ・[紙送り]キーを押下すると[一時停止]キーと逆に移動する。
- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

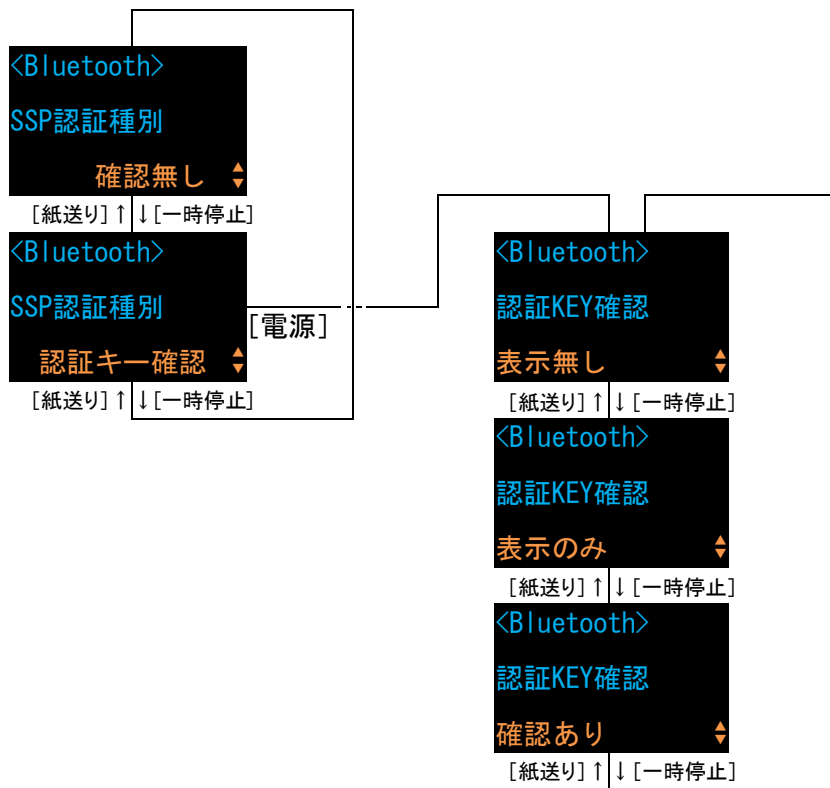
自動再接続ありの場合の動作

自動再接続ありに設定すると電源ON時に、最後に接続していた機器に対して自動で再接続します。ただし、最後に接続していた機器によってはサービスが実装されておらず、接続が確立されない場合があります。

オンライン表示後、約20秒間最後に接続していた機器への接続を試みます。接続が確立されない場合は、[C]アイコン表示を消し他の機器からの接続を待ちます

SSP 認証種別設定 (SSP認証種別)

SSPの認証種別を設定する。



初期値 = 確認無し

初期値 = 表示無し

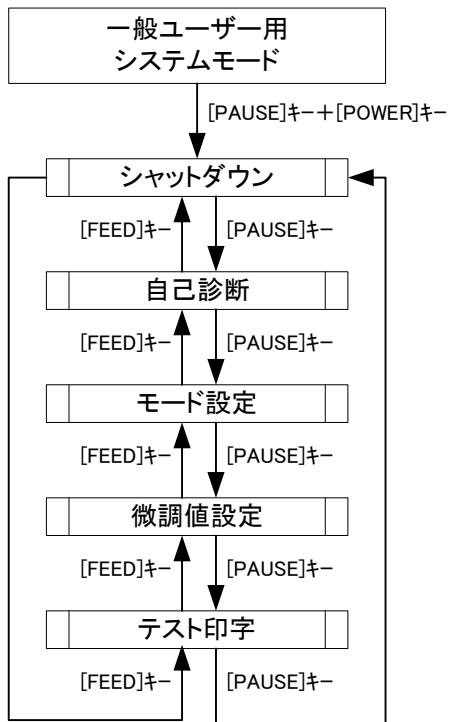
補足

- ・[紙送り]キーを押下すると[一時停止]キーと逆に移動する。
- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

7 一般ユーザー用システムモード

7.1 キー操作全体図

本モードでは操作できるシステムモードメニューが限定されます



7.2 キーの機能

- [電源]キー : 各種パラメータ設定を確定する。
 [紙送り]キー : メニューの移動を行う。
 設定パラメータの選択を行う。
 [一時停止]キー : メニューの移動を行う。
 設定パラメータの選択を行う。

7.3 LEDの機能

- [状態]LED : プリンタ電源のON/OFFの状態を知らせる。
 (橙、青、黄) プリンタの通信状態を知らせる。
 プリンタのエラー状態を知らせる。
 バッテリーレベルを知らせる。

点灯パターン

- ・電源OFF時 消灯
- ・電源OFFでの充電時 点灯
- ・電源 ON 時①バッテリーレベル3以上
 - アイドル中 青色点灯
 - エラー中 橙色点滅
- ②バッテリーレベル2(ニアローバッテリー)
 - アイドル中 黄色点灯
 - エラー中 橙色点滅
- ③バッテリーレベル1(ローバッテリー)
 - アイドル中 橙色点灯
 - エラー中 橙色点滅

- [充電]LED : ACアダプタの接続状態を知らせる。
 (橙) 充電状態を知らせる。

点灯パターン

- ・電源OFF時
 - ①ACアダプタ未接続 消灯
 - ②ACアダプタ接続
 - 給電中 橙色点灯
 - 満充電 消灯
 - 温度エラー中 橙色点滅
 - ・電源 ON 時
 - ①ACアダプタ未接続 消灯
 - ②ACアダプタ接続
 - 給電中 橙色点灯
 - 満充電 消灯
 - 動作中 消灯
 - 温度エラー中 橙色点滅
- 〔 外気温度 0～40℃以外
 バッテリー温度 0～45℃以外 の場合 〕

7.4 ブザーの機能

- ・プリンタの電源 ON 時、電源 OFF 時、エラー時にブザーを鳴動させる。
- ・ブザーのON/OFFはシステムモードにて設定することが出来る。
- ・ブザーをの鳴動パターンは下記3パターンでそれぞれ異なる。
 - ①電源 ON 時
 - ②電源 OFF 時
 - ③エラー時

7.5 表示パネルの機能

表示パネル(有機EL)はプリンタの状態をメッセージにて表示する。

表示パネル(有機EL)サイズ ----- 橙色 128×16ドット、青色 128×48ドット

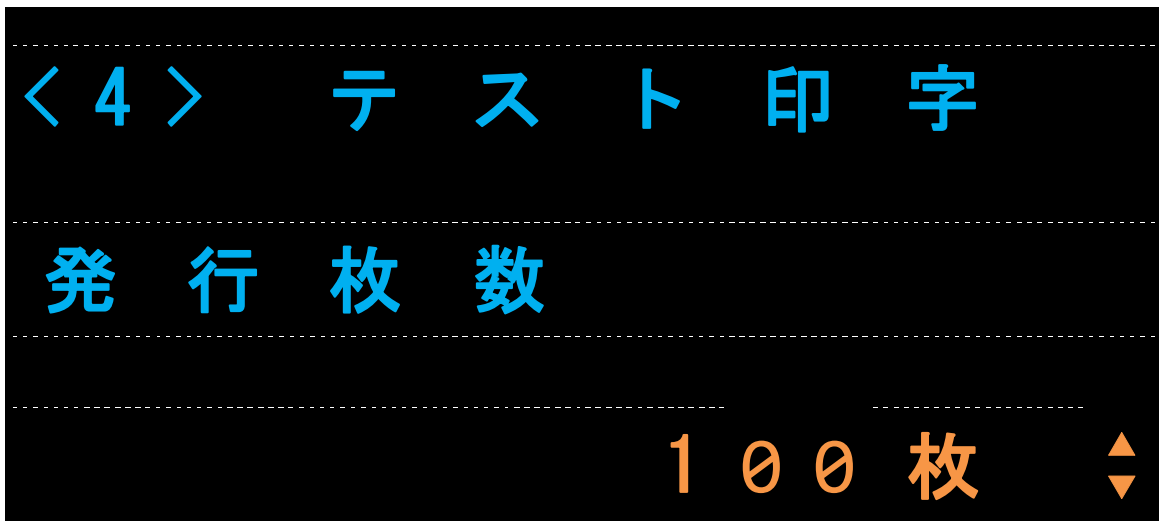
システムモード(一般ユーザー用)

余白 128×4ドット
L1エリア 青色 128×16ドット

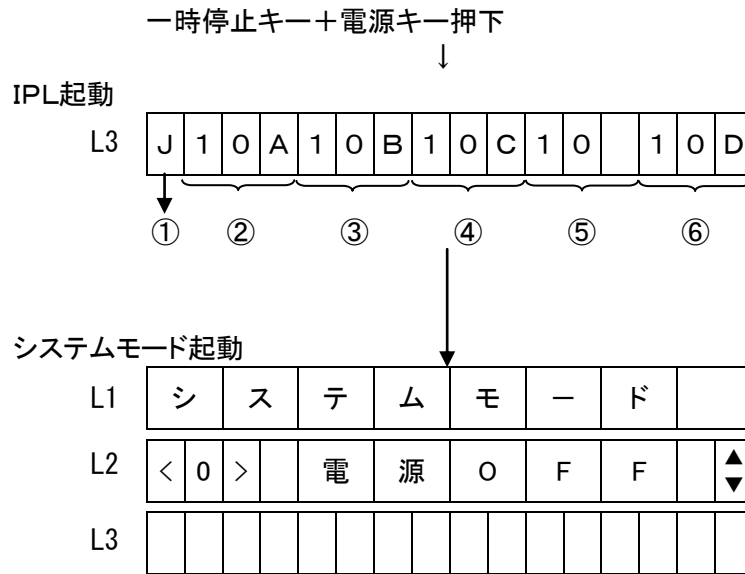
余白 128×4ドット
L2エリア 青色 128×16ドット

余白 128×8ドット
L3エリア 橙色 128×16ドット

システムモード(一般ユーザー用)での表示内容



7.6 起動時表示


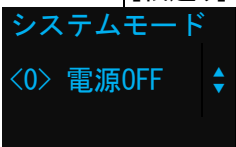
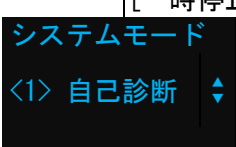
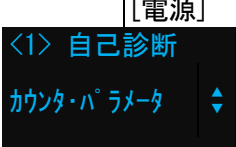
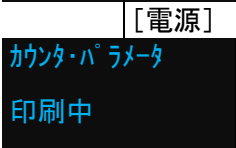
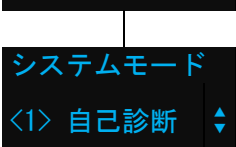
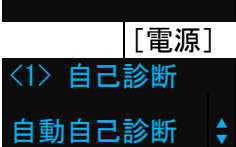
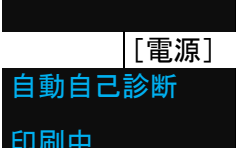
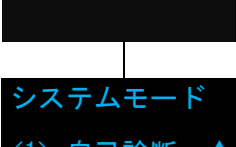


①DBCS実装モデル	J : 日本語(日本向け製造)
②バージョン情報	IPL(BOOT)プログラムのバージョン
③バージョン情報	MAINプログラムのバージョン
④バージョン情報	SBCSのバージョン
⑤バージョン情報	DBCSのバージョン

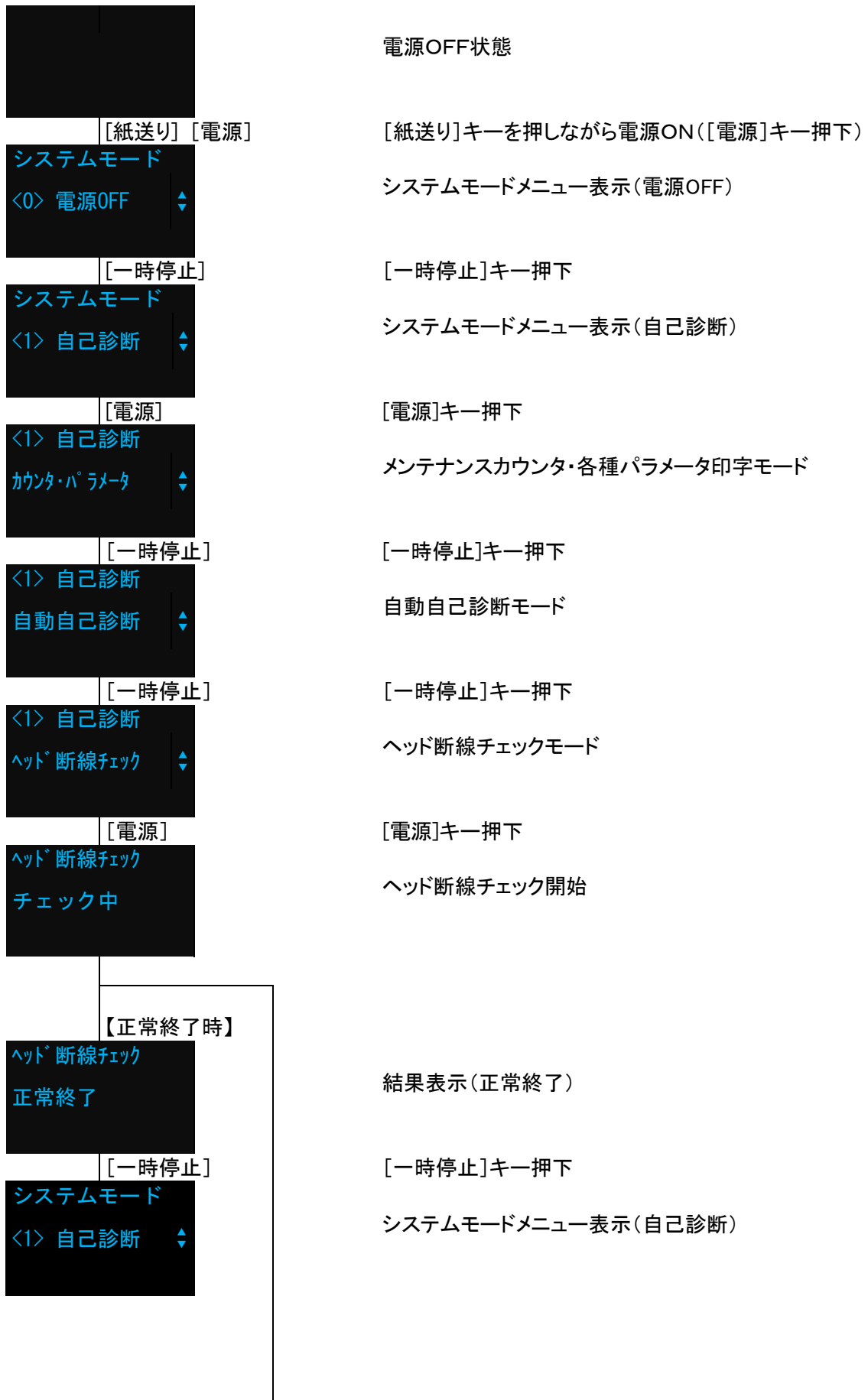
7.7 自己診断

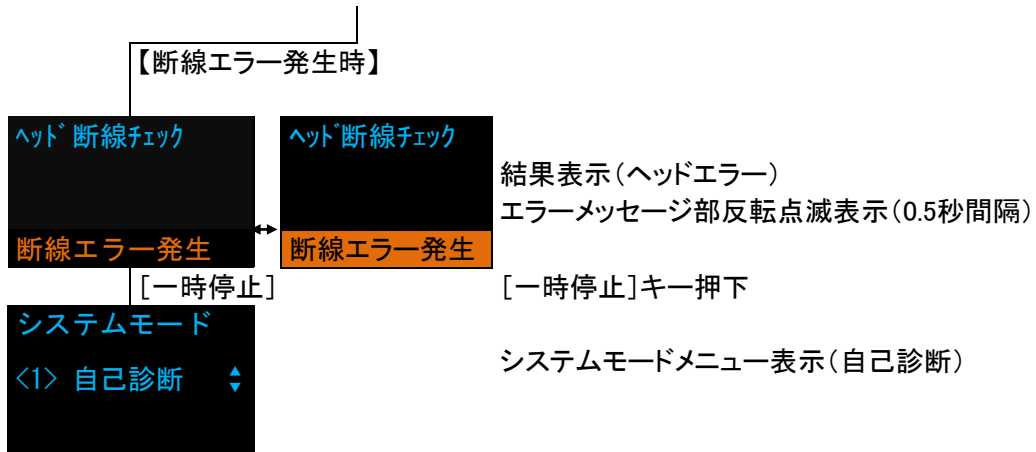
7.7.1 自己診断操作例

(1)メンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字、自動自己診断印字


	電源OFF状態
[紙送り] [電源]	[紙送り]キーを押しながら電源ON([電源]キー押下)
	システムモードメニュー表示(電源OFF)
[一時停止]	[一時停止]キー押下
	システムモードメニュー表示(自己診断)
[電源]	[電源]キー押下
	メンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字モード
[電源]	[電源]キー押下
	メンテナンスカウンタ・各種パラメータチェック開始
	結果印字
	システムモードメニュー表示(自己診断)
[電源]	[電源]キー押下
	自動自己診断モード
[電源]	[電源]キー押下
	自動自己診断チェック開始
	結果印字
	システムモードメニュー表示(自己診断)

(2)ヘッド断線チェック





(3) LEDチェック

	電源OFF状態
[紙送り] [電源]	[紙送り]キーを押しながら電源ON([電源]キー押下)
システムモード <0> 電源OFF	システムモードメニュー表示(電源OFF)
[一時停止]	[一時停止]キー押下
システムモード <1> 自己診断	システムモードメニュー表示(自己診断)
[電源]	[電源]キー押下
<1> 自己診断 カウンタ・パラメータ	メンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字モード
[一時停止]	[一時停止]キー押下
<1> 自己診断 自動自己診断	自動自己診断モード
[一時停止]	[一時停止]キー押下
<1> 自己診断 ヘッド断線チェック	ヘッド断線チェックモード
[一時停止]	[一時停止]キー押下
<1> 自己診断 LEDチェック	LEDチェックモード
[電源]	[電源]キー押下
LEDチェック チェック中	LEDチェック開始
	LEDが点灯
システムモード <1> 自己診断	システムモードメニュー表示(自己診断)

LED点灯パターンは以下の通り。

状態 LED	:3秒点灯(青)
↓	
状態 LED	:消灯
↓	
状態 LED	:3秒点灯(橙)
↓	
状態 LED	:消灯
↓	
状態 LED	:3秒点灯(黄)
↓	
状態 LED	:消灯
↓	
充電 LED	:3秒点灯(橙)
↓	
充電 LED	:消灯

(4) 表示パネルチェック

	電源OFF状態
[紙送り] [電源]	[紙送り]キーを押しながら電源ON([電源]キー押下)
システムモード <0> 電源OFF	システムモードメニュー表示(電源OFF)
[一時停止]	[一時停止]キー押下
システムモード <1> 自己診断	システムモードメニュー表示(自己診断)
[電源]	[電源]キー押下
<1> 自己診断 カウンタ・パラメータ	メンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字モード
[一時停止]	[一時停止]キー押下
<1> 自己診断 自動自己診断	自動自己診断モード
[一時停止]	[一時停止]キー押下
<1> 自己診断 ヘッド断線チェック	ヘッド断線チェックモード
[一時停止]	[一時停止]キー押下
<1> 自己診断 LEDチェック	LEDチェックモード
[一時停止]	[一時停止]キー押下
<1> 自己診断 表示チェック	表示パネルチェックモード
[電源]	[電源]キー押下
	チェック用表示 ※[一時停止]キーを押下すると、そのままの表示となる 再度[一時停止]キーを押すとシステムモードメニュー表示となる
3秒経過後	
システムモード <1> 自己診断	システムモードメニュー表示(自己診断)

※ 表示パネル全キャラクタ点灯時に[一時停止]キーを押下すると、全点灯のまま停止する。
解除するには、再び[一時停止]キーを押下することにより解除できる。

(5) BEEPチェック

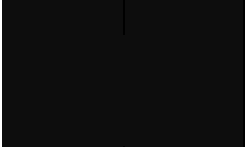
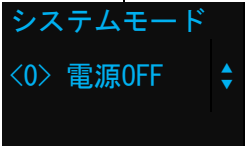
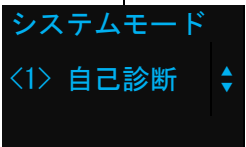
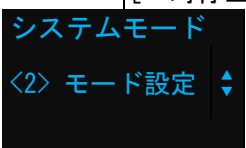
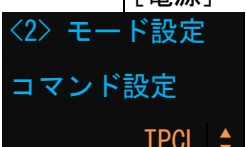
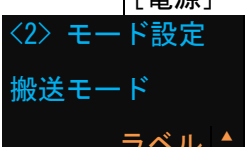
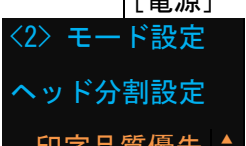
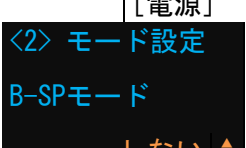
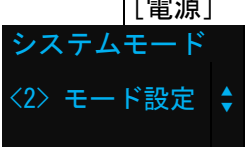
		電源OFF状態
	[紙送り] [電源]	[紙送り]キーを押しながら電源ON([電源]キー押下)
システムモード		システムモードメニュー表示(電源OFF)
<0> 電源OFF		
	[一時停止]	[一時停止]キー押下
システムモード		システムモードメニュー表示(自己診断)
<1> 自己診断		
	[電源]	[電源]キー押下
<1> 自己診断		メンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字モード
カウンタ・パラメータ		
	[一時停止]	[一時停止]キー押下
<1> 自己診断		自動自己診断モード
自動自己診断		
	[一時停止]	[一時停止]キー押下
<1> 自己診断		ヘッド断線チェックモード
ヘッド断線チェック		
	[一時停止]	[一時停止]キー押下
<1> 自己診断		LEDチェックモード
LEDチェック		
	[一時停止]	[一時停止]キー押下
<1> 自己診断		表示パネルチェックモード
表示チェック		
	[一時停止]	[一時停止]キー押下
<1> 自己診断		BEEPチェックモード
ブザーチェック		
ブザーチェック		BEEPチェック開始
チェック中		BEEP音が鳴動(3秒)

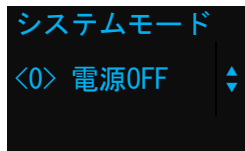


システムモードメニュー表示(自己診断)

7.8 モード設定

7.8.1 モード設定操作例

	電源OFF状態
[紙送り] [電源]	[紙送り]キーを押しながら電源ON([電源]キー押下)
	システムモードメニュー表示(電源OFF)
[一時停止]	[一時停止]キー押下
	システムモードメニュー表示(自己診断)
[一時停止]	[一時停止]キー押下
	システムモードメニュー表示(モード設定)
[電源]	[電源]キー押下
	印刷コマンド言語設定
[電源]	[電源]キー押下
	搬送モード設定
[電源]	[電源]キー押下
	ヘッド分割設定
[電源]	[電源]キー押下
	B-SPモード設定
[電源]	[電源]キー押下
	システムモードメニュー表示(モード設定)
[電源]長押し	[電源]キーを3秒以上押し続ける



[電源]

システムモードメニュー表示(電源OFF)

[電源]キー押下

※電源OFFすることにより設定が更新される

7.8.2 モード設定内容

印刷するモードの指定を行う。

[紙送り] ↑ ↓ [一時停止] <2> モード設定 コマンド設定 TPCL ⬇	TPCLモード
[紙送り] ↑ ↓ [一時停止] <2> モード設定 コマンド設定 TPCL1 ⬇	TPCL1モード
[紙送り] ↑ ↓ [一時停止] <2> モード設定 コマンド設定 LABEL ⬇	LABELモード
[紙送り] ↑ ↓ [一時停止] <2> モード設定 コマンド設定 RECEIPT ⬇	RECEIPTモード
[紙送り] ↑ ↓ [一時停止] <2> モード設定 コマンド設定 RECEIPT1 ⬇	RECEIPT1モード
[紙送り] ↑ ↓ [一時停止] <2> モード設定 コマンド設定 ESC/POS ⬇	ESC/POSモード

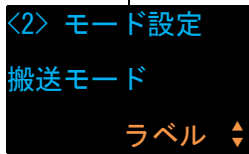
初期値=TPCL

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または、[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

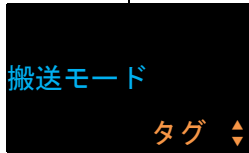
搬送モードの指定を行う。

[紙送り] ↑ | ↓ [一時停止]



ラベルモード

[紙送り] ↑ | ↓ [一時停止]



タグモード

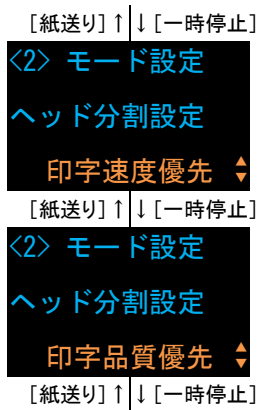
[紙送り] ↑ | ↓ [一時停止]

初期値 = ラベル

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または、[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

ヘッド分割の指定を行う。



印字速度優先モード(分割なし/2分割/3分割 自動切換え)

印字品質優先モード(3分割固定)

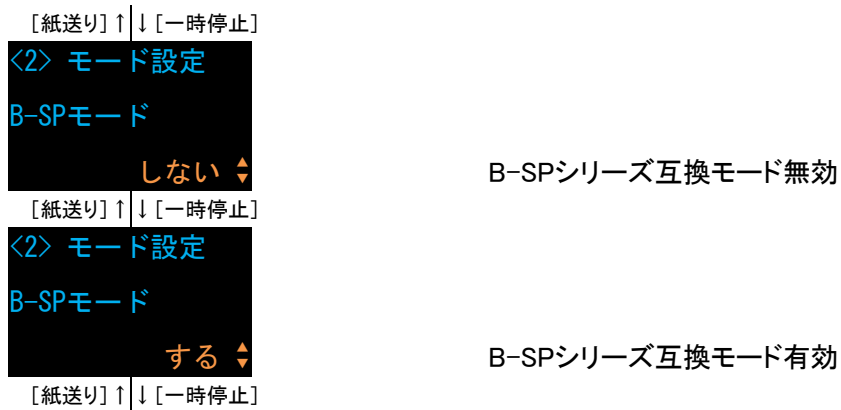
初期値＝印字速度優先

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または、[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

7.8.2.1 B-SPシリーズ互換設定 (B-SPモード)

B-SP シリーズで構築されたソフトウェア資産をそのまま継承できるようにするための設定を行う。



初期値＝しない

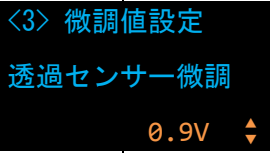



補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または、[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・本設定はソフトウェアの資産に互換性を持つものであり、メカ機構の異なる点についての互換性はない。

7.9 各種微調値設定

7.9.1 各種微調値設定操作例

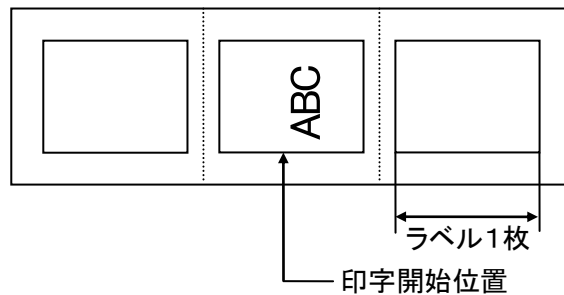
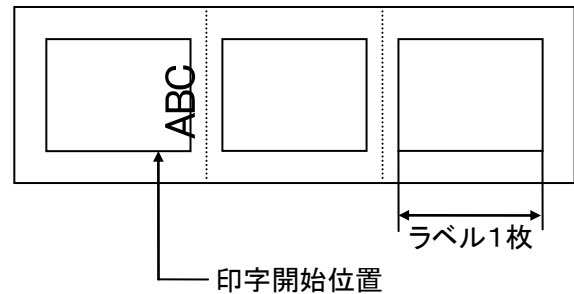
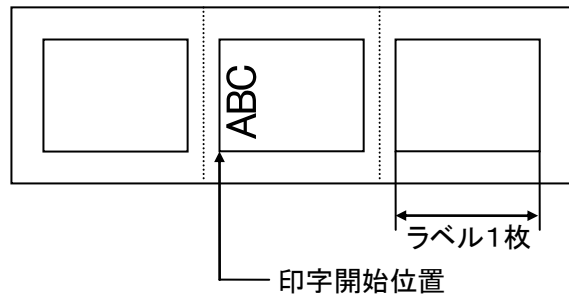
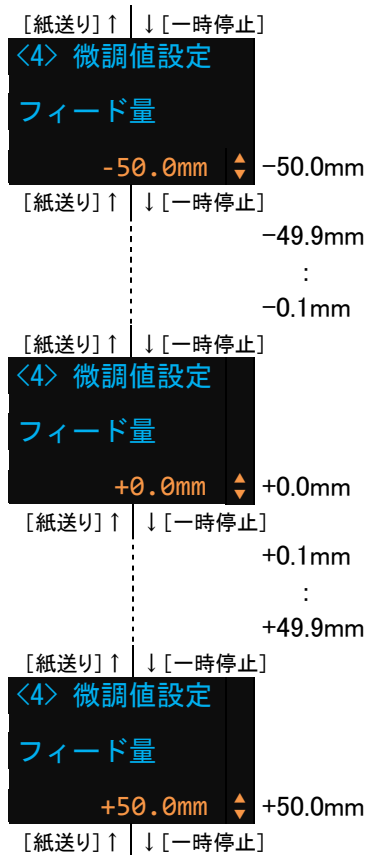
		電源OFF状態
	[紙送り] [電源]	[紙送り]キーを押しながら電源ON([電源]キー押下)
システムモード		システムモードメニュー表示(電源OFF)
<0> 電源OFF		
	[一時停止]	[一時停止]キー押下
システムモード		システムモードメニュー表示(自己診断)
<1> 自己診断		
	[一時停止]	[一時停止]キー押下
システムモード		システムモードメニュー表示(モード設定)
<2> モード設定		
	[一時停止]	[一時停止]キー押下
システムモード		システムモードメニュー表示(微調値設定)
<3> 微調値設定		
	[電源]	[電源]キー押下
<3> 微調値設定		フィード量微調設定
フィード量		
+0.0mm		
	[電源]	[電源]キー押下
<3> 微調値設定		X方向座標微調設定
X方向座標		
+0.0mm		
	[電源]	[電源]キー押下
<3> 微調値設定		印字濃度微調設定
印字濃度微調		
+0		
	[電源]	[電源]キー押下
<3> 微調値設定		反射センサー手動スレッショルド微調設定
反射センサー微調		
0.6V		
	[電源]	[電源]キー押下

	透過センサー手動スレッショルド微調設定
[電源]	[電源]キー押下
	ESC/POS用 用紙サイズ設定
[電源]	[電源]キー押下
	システムモードメニュー表示(微調値設定)
[電源]長押し	[電源]キーを3秒以上押し続ける
	システムモードメニュー表示(電源OFF)
[電源]	[電源]キー押下 ※電源OFFすることにより設定が更新される

7.9.2 各種微調値設定内容

7.9.2.1 フィード量微調 (フィード量)

自動的に位置決めされた印字開始位置に対し、後方または前方で止まるように設定する。



← 用紙送り方向

補足

[紙送り]キーを押しながら[一時停止]キー押下、または、[電源]キーを3秒以上押し続けるとシステムモードメニュー表示(微調値設定)に戻る。

微調値設定時[一時停止]キー、または、[紙送り]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。

微調値変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

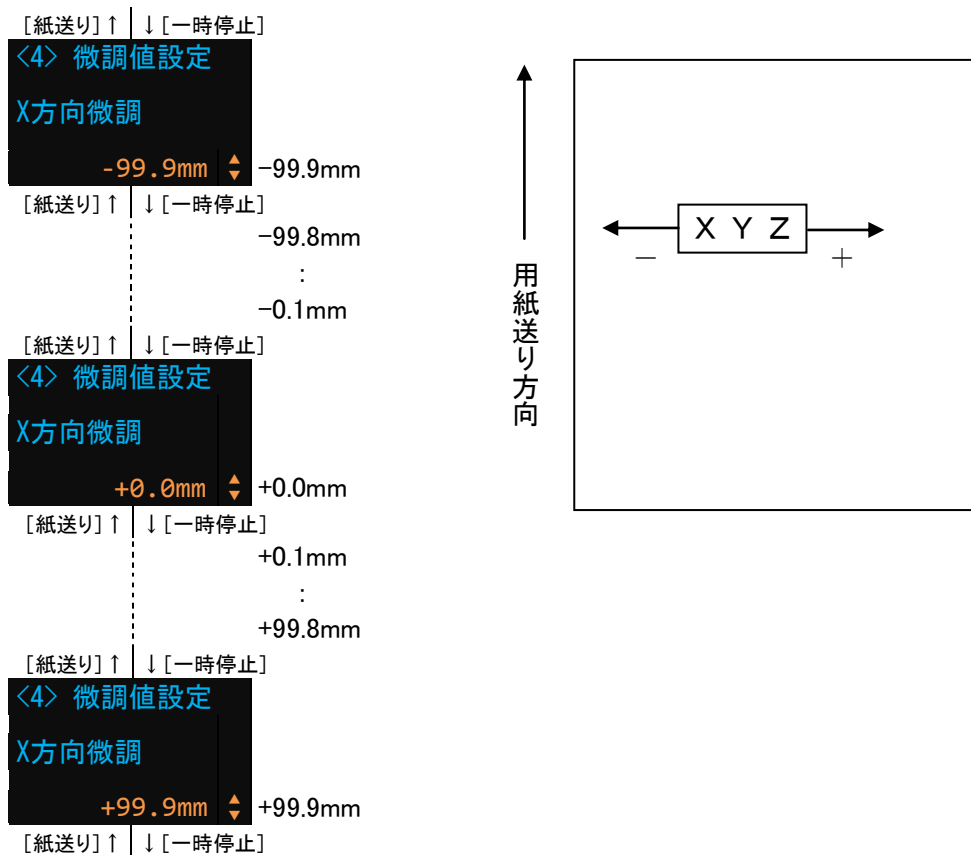
ホストからの印字位置微調コマンドとの和によってプリンタは制御される。但し、MAXは±50.0mmである。

印字位置微調の+方向の微調は、+13mm(ヘッドとセンサー間の距離-1mm)を超えた設定をした場合は、印字の際に+13mmに補正して印字する。

工場出荷時は+0.0mmである。

7.9.2.2 X方向座標微調 (X方向微調)

X方向座標を左方向／右方向どちらに微調するかを設定する。



[紙送り]キーを押しながら[一時停止]キー押下、または、[電源]キーを3秒以上押し続けるとシステムモードメニュー表示(微調値設定)に戻る。

微調値設定時[一時停止]キー、または、[紙送り]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。

微調値変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

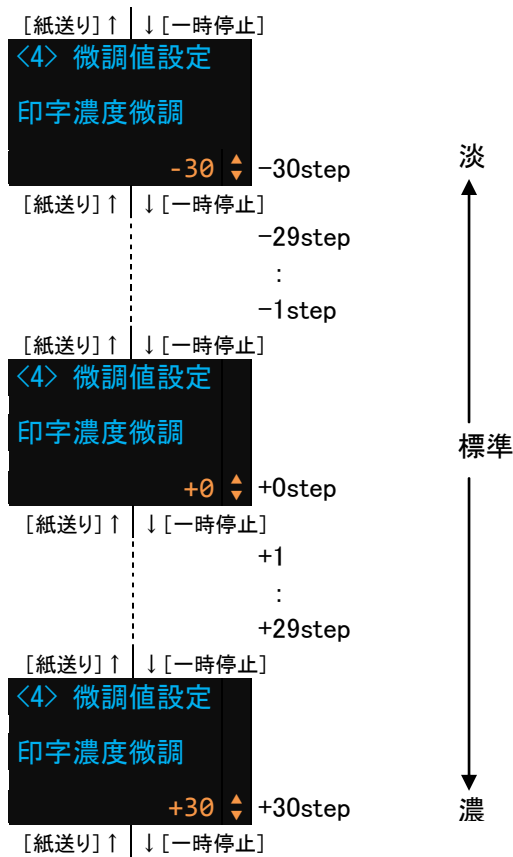
工場出荷時は+0.0mmである。

X方向座標微調は、描画のX座標を右方向、又は、左方向へ微調する。微調は有効印字幅の範囲で行われること。(マイナス方向に微調を行い座標0に到達したフィールドはそれ以上マイナス方向に微調を行っても0のままとなる。)

X方向座標微調は、自己診断結果印字(メンテナンスカウンタ・各種パラメータ、自動自己診断)及び、テスト印字の際は無効となる。

7.9.2.3 印字濃度微調 (印字濃度微調)

自動的に設定された印字濃度に対し微調を行う。



[紙送り]キーを押しながら[一時停止]キー押下、または、[電源]キーを3秒以上押し続けるとシステムモードメニュー表示(微調値設定)に戻る。

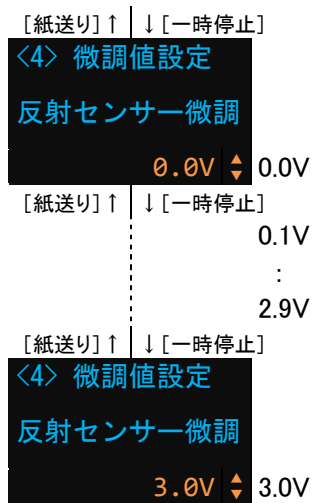
微調値設定時[一時停止]キー、または、[紙送り]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。

微調値変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

PCからの印字濃度微調コマンドとの和によってプリンタは制御される。但し、MAXは±30stepである。

工場出荷時は+0stepである。

7.9.2.4 反射センサー手動スレッシュホールド微調設定 (反射センサー微調)



[紙送り]キーを押しながら[一時停止]キー押下、または、[電源]キーを3秒以上押し続けるとシステムモードメニュー表示(微調値設定)に戻る。

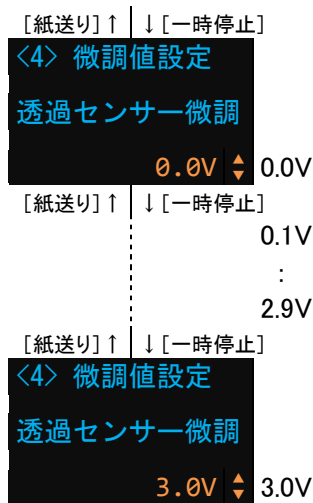
微調値設定時[一時停止]キー、または[紙送り]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。

微調値変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

工場出荷時は0.6Vである。

TPCLモード時のみ有効な設定である。

7.9.2.5 透過センサー手動スレッシュホールド微調設定 (透過センサー微調)



[紙送り]キーを押しながら[一時停止]キー押下、または、[電源]キーを3秒以上押し続けるとシステムモードメニュー表示(微調値設定)に戻る。

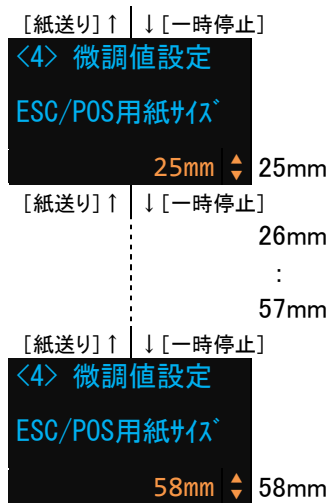
微調値設定時[一時停止]キー、または[紙送り]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。

微調値変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

工場出荷時は0.9Vである。

TPCLモードモード時のみ有効な設定である。

7.9.2.6 ESC/POS用 用紙サイズ設定 (ESC/POS用紙サイズ)



[紙送り]キーを押しながら[一時停止]キー押下、または、[電源]キーを3秒以上押し続けるとシステムモードメニュー表示(微調値設定)に戻る。

微調値設定時[一時停止]キー、または、[紙送り]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。

用紙サイズ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

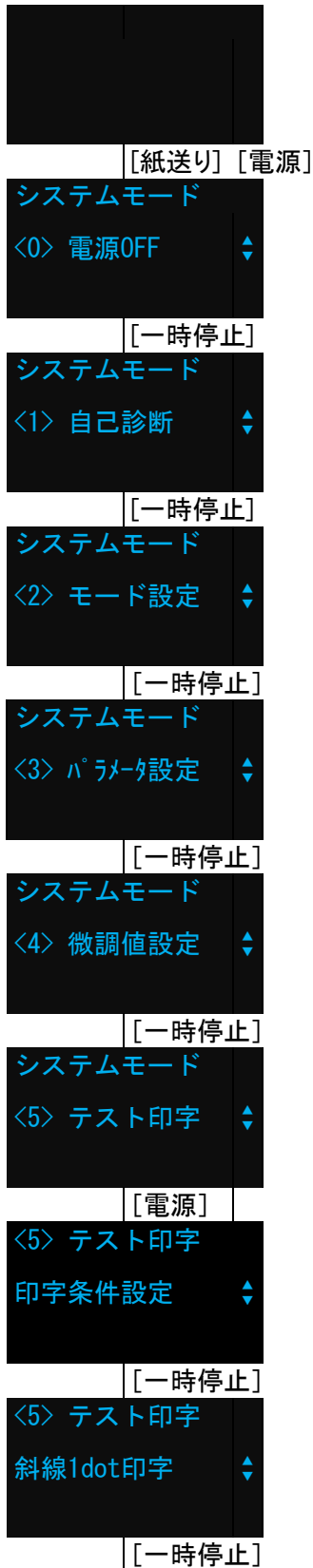
工場出荷時は58mmである。

ESC/POSモード時のみ有効な設定である。ESC/POSモードは用紙幅を指定するコマンドがないため、ヘッド幅に対して幅の短い用紙をセットすると印字開始位置が用紙外になる恐れがある。これを防ぐためにプリンタにセットした用紙の幅を指定する必要がある。

7.10 テスト印字

7.10.1 テスト印字操作例

(1)通常テスト印字



電源OFF状態

[紙送り]キーを押しながら電源ON([電源]キー押下)

システムモードメニュー表示(電源OFF)

[一時停止]キー押下

システムモードメニュー表示(自己診断)

[一時停止]キー押下

システムモードメニュー表示(モード設定)

[一時停止]キー押下

システムモードメニュー表示(パラメータ設定)

[一時停止]キー押下

システムモードメニュー表示(微調値設定)

[一時停止]キー押下

システムモードメニュー表示(テスト印字)


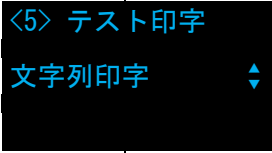
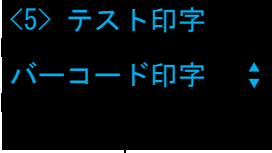
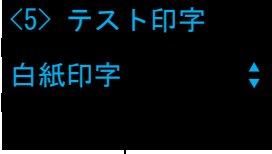
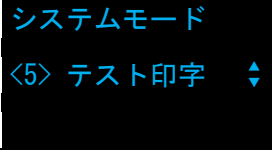
[電源]キー押下

テスト印字条件設定モード

[一時停止]キー押下

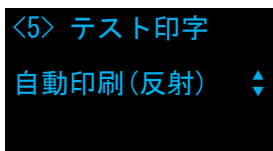
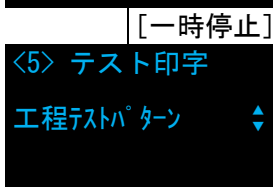
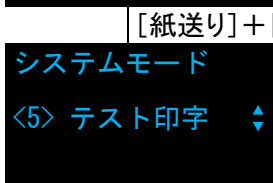
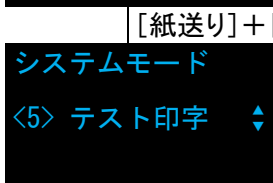
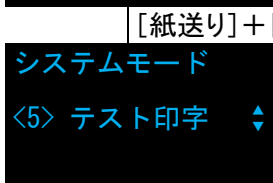
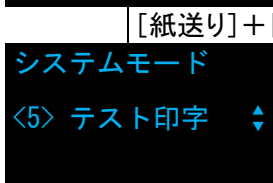
斜線1ドット印字モード

[一時停止]キー押下

	斜線3ドット印字モード
[一時停止]	[一時停止]キー押下
	キャラクタ印字モード
[一時停止]	[一時停止]キー押下
	バーコード印字モード
[一時停止]	[一時停止]キー押下
	白紙印字モード
[紙送り]+[一時停止]	[紙送り]キーを押しながら[一時停止]キー押下
	システムモードメニュー表示(テスト印字)

(2)組立工程用テスト印字

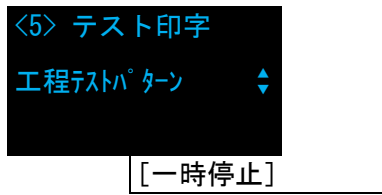
		電源OFF状態
	[紙送り] [電源]	[紙送り]キーを押しながら電源ON([電源]キー押下)
システムモード		システムモードメニュー表示(電源OFF)
<0> 電源OFF		
	[一時停止]	[一時停止]キー押下
システムモード		システムモードメニュー表示(自己診断)
<1> 自己診断		
	[一時停止]	[一時停止]キー押下
システムモード		システムモードメニュー表示(モード設定)
<2> モード設定		
	[一時停止]	[一時停止]キー押下
システムモード		システムモードメニュー表示(パラメータ設定)
<3> パラメータ設定		
	[一時停止]	[一時停止]キー押下
システムモード		システムモードメニュー表示(微調値設定)
<4> 微調値設定		
	[一時停止]	[一時停止]キー押下
システムモード		システムモードメニュー表示(テスト印字)
<5> テスト印字		
	[電源]	[電源]キー押下
<5> テスト印字		テスト印字条件設定モード
印字条件設定		
	[一時停止] × 6	[一時停止]キーを6回押下
<5> テスト印字		工程テストライン印字モード
工場出荷テスト		
	[一時停止]	[一時停止]キー押下
<5> テスト印字		自動印字(透過センサー)モード
自動印刷(透過)		
	[一時停止]	[一時停止]キー押下

	自動印字(反射センサー)モード
	[一時停止]キー押下
	工程テストパターン印字モード
	[紙送り]+[一時停止]
	[紙送り]キーを押しながら[一時停止]キー押下
	システムモードメニュー表示(テスト印字)

7.10.2 テスト印字設定内容

詳細はシステムモード(システム管理者用)のテスト印字条件パラメータ設定の項を参照のこと。

<5> テスト印字 印字条件設定	[一時停止]	[電源]キー押下 テスト印字条件設定モード
<5> テスト印字 斜線1dot印字	[一時停止]	[一時停止]キー押下 斜線1ドット印字モード
<5> テスト印字 斜線3dot印字	[一時停止]	[一時停止]キー押下 斜線3ドット印字モード
<5> テスト印字 文字列印字	[一時停止]	[一時停止]キー押下 キャラクタ印字モード
<5> テスト印字 バーコード印字	[一時停止]	[一時停止]キー押下 バーコード印字モード
<5> テスト印字 白紙印字	[一時停止]	[一時停止]キー押下 白紙印字モード
<5> テスト印字 工場出荷テスト	[一時停止]	[一時停止]キー押下 工程テストライン印字モード
<5> テスト印字 自動印刷(透過)	[一時停止]	[一時停止]キー押下 自動印字(透過センサー)モード
<5> テスト印字 自動印刷(反射)	[一時停止]	[一時停止]キー押下 自動印字(反射センサー)モード
	[一時停止]	[一時停止]キー押下

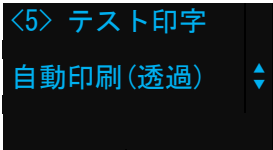
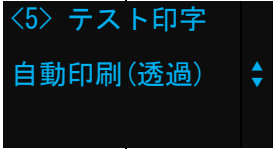
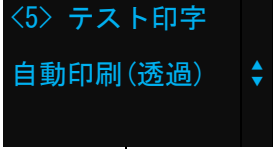
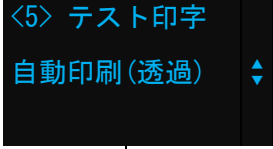
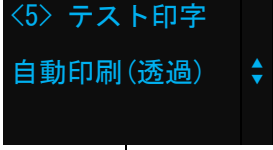
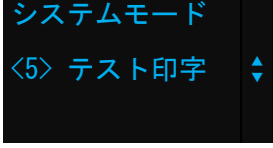


工程テストパターン印字モード

[一時停止]キー押下

- ・組立工程用自動印字／透過・反射センサー選択時の遷移は以下の通り

組立工程用自動印字／透過センサー選択時

	自動印字(透過センサー)モード
[電源]	[電源]キー押下
	ラベル位置のチェック(頭出しフィード)
[電源]	[電源]キー押下
	3ドット斜線印字(5枚)
[電源]	[電源]キー押下
	バーコード印字(5枚)
[電源]	[電源]キー押下
	キャラクタ印字(5枚)
[電源]	[電源]キー押下
	システムモードメニュー表示(テスト印字)

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。

組立工程用自動印字／反射センサー選択時

<5> テスト印字 自動印刷(反射)	[電源]	自動印字(反射センサー)モード [電源]キー押下
<5> テスト印字 自動印刷(反射)	[電源]	ラベル位置のチェック(頭出しフィード)
<5> テスト印字 自動印刷(反射)	[電源]	3ドット斜線印字(5枚) [電源]キー押下
<5> テスト印字 自動印刷(反射)	[電源]	バーコード印字(5枚) [電源]キー押下
<5> テスト印字 自動印刷(反射)	[電源]	キャラクタ印字(5枚)
システムモード <5> テスト印字	[電源]	システムモードメニュー表示(テスト印字)

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。

7.10.2.1 テスト印字条件パラメータ設定 (印字条件設定)

	印字条件パラメータ設定
	[電源]キー押下
	枚数設定
	
	[電源]キー押下
	センサー指定
	
	[電源]キー押下
	ラベルサイズ設定
	
	[電源]キー押下
	紙送り設定
	
	[電源]キー押下
	システムモードメニュー表示(テスト印字)
	[電源]キー押下
	斜線1ドット印字モード

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または、[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・電源投入時の初期値は印字条件設定(テスト印字条件パラメータ設定)である。

発行枚数設定 (発行枚数)

テスト印字の発行枚数を指定する。

	1枚発行
	3枚発行
	5枚発行
	10枚発行
	50枚発行
	100枚発行
	500枚発行
	1000枚発行
	5000枚発行

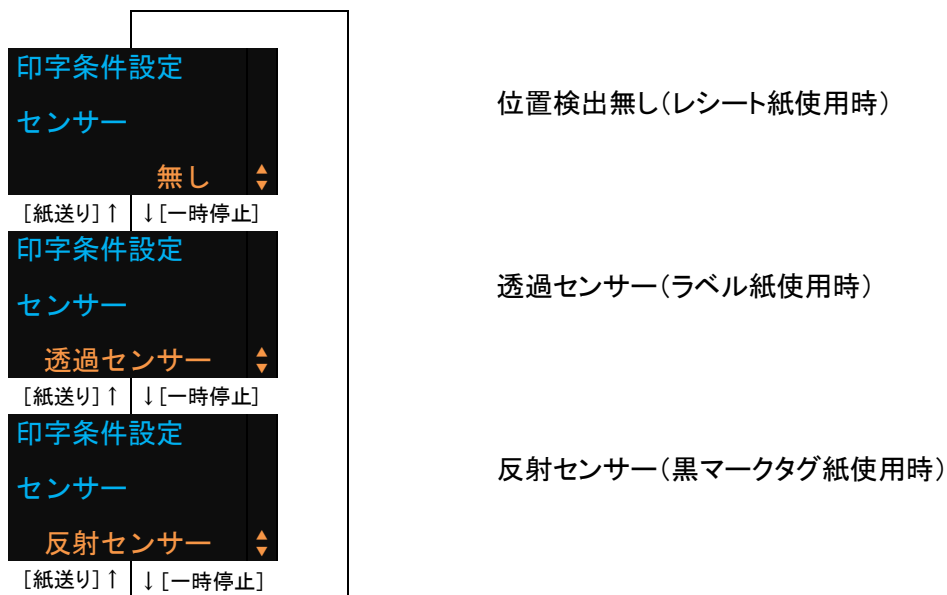
初期値 = 1枚発行

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・電源投入時の初期値は1枚発行である。

センサー指定 (センサー)

センサーの種類を指定する。



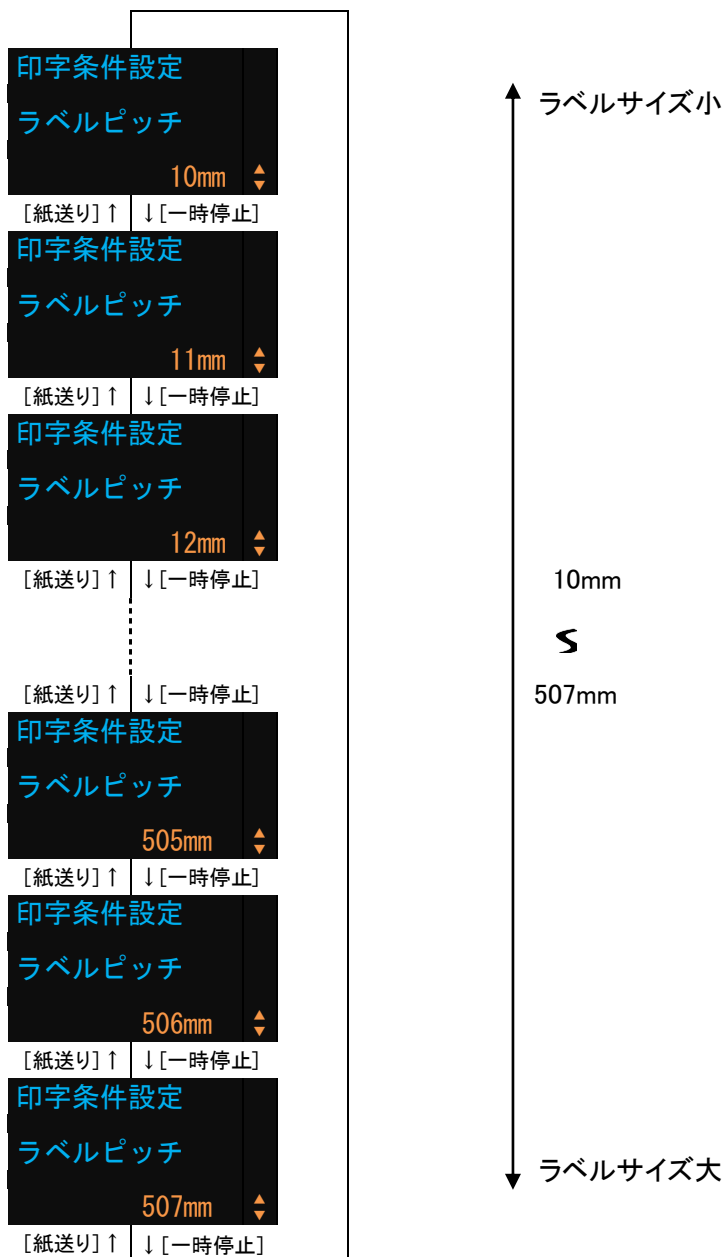
初期値＝無し(位置検出無し)

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・電源投入時の初期値は無し(位置検出無し)である。

ラベルサイズ (ラベルピッチ)

テスト印字のピッチを設定する。



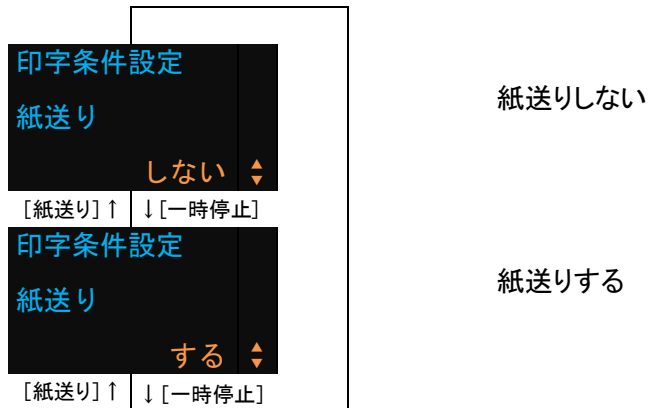
初期値=43mm

補足

- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または、[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・電源投入時の初期値は43mmである。
- ・イメージバッファ長より大きなラベルサイズは指定できない。指定した場合イメージバッファ長分印字して停止する。

紙送りモード (紙送り)

印字せずに紙送りのみ実行したい時に設定する。システムモードには[紙送り]キーによる紙送りが無効になるため、本設定により紙送りを実行することが可能になる。



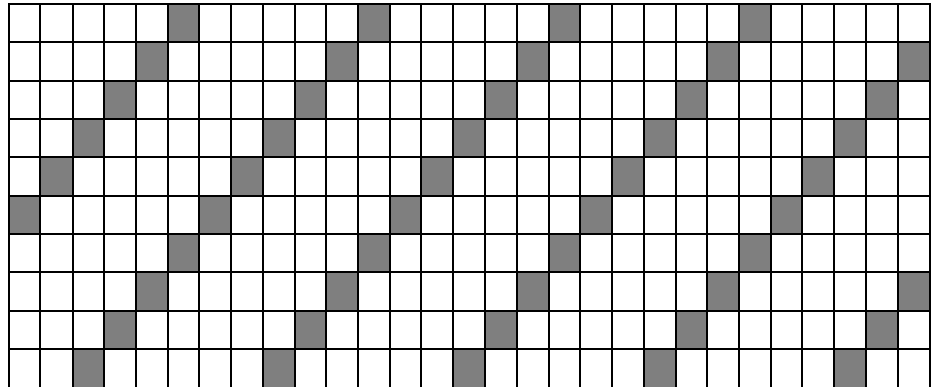
初期値＝しない(紙送りしない)

補足

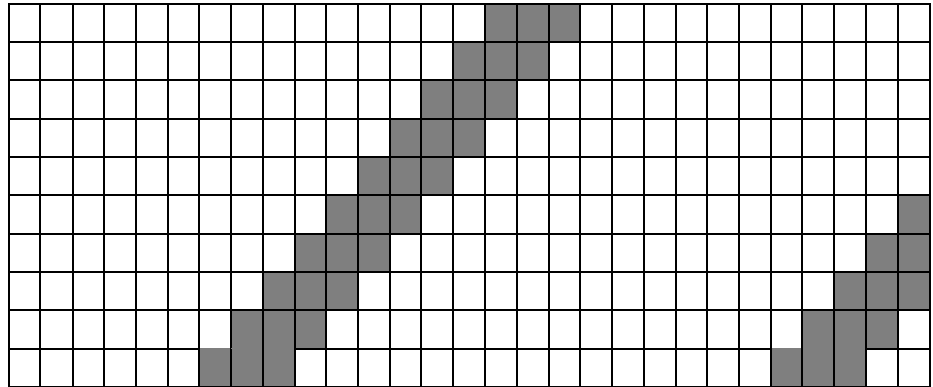
- ・[紙送り][一時停止]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[紙送り]キー、または、[一時停止]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[電源]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・紙送りを選択し、[電源]キーで決定すると、ラベルサイズ(前項)にて設定した値分紙送りする。ラベルサイズが未設定の場合には、初期値(43mm)紙送りする。
- ・電源投入時の初期値は、しない(紙送りしない)である。

・斜線は拡大すると以下の通りである。

斜線1ドット(黒率 16.7%)



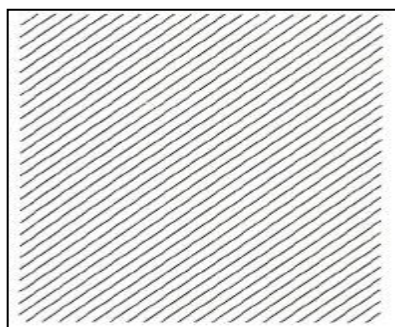
斜線3ドット(黒率 16.7%)



7.10.3 テスト印字例



斜線印字1ドット



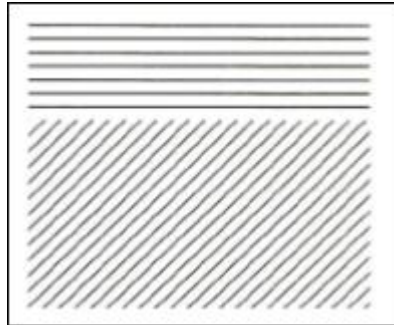
斜線印字3ドット



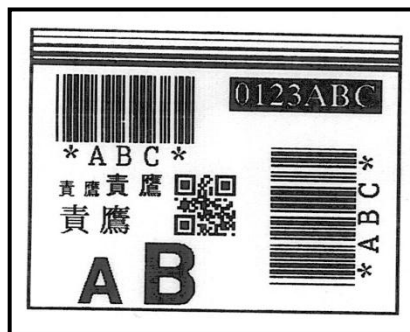
キャラクタ印字(漢字)



バーコード印字



組立工程用ライン印字



工程テストパターン

8 ダウンロードモード

8.1 ダウンロード概要

USB I/Fを使用しホストから送られてくるファームウェアデータ(BOOT/MAIN/CG/漢字)をフラッシュメモリにローディング(書き込み)する。

ダウンロードは全てダウンロードモードで行われる。ダウンロードモードにいない場合にダウンロードする時は、プリンタをダウンロードモードで再起動させてからダウンロードを行う。

ダウンロードが完了すると、プリンタは自動的に再起動して通常モードで立ち上がる。

8.2 ダウンロード可能モード

以下の状態にあるときダウンロードが可能となる。

- ①フラッシュメモリにメインプログラムが書き込まれていない場合(ダウンロードモード)
- ②[紙送り]、[一時停止]の2つのキーを押しながら電源ONした場合(強制ダウンロードモード)
- ③オンラインモードで起動中(オンラインモード)
- ④オンラインシステムモードで起動中(オンラインシステムモード)
- ⑤ユーザシステムモードで起動中(ユーザーシステムモード)
- ⑥システムモードで起動中(システムモード)

8.3 ダウンロードモードへの遷移

- ①フラッシュメモリにメインプログラムが書き込まれていない場合(ダウンロードモード)
モード確認コマンドに対し、“ダウンロードモード中”ステータスを返しダウンロード可能状態となる。
- ②[紙送り]、[一時停止]の2つのキーを押しながら電源ONした場合(強制ダウンロードモード)
モード確認コマンドに対し、“ダウンロードモード中”ステータスを返しダウンロード可能状態となる。
- ③オンラインモードで起動中(オンラインモード)
モード確認コマンドに対し、“オンラインモード中”ステータスを返す。
ホストはステータス要求コマンドでアイドル中を確認し、ダウンロードモードでリブートさせるコマンドでプリンタを再起動させる。再起動後、モード確認コマンドに対し、“ダウンロードモード中”ステータスを返しダウンロード可能状態となる。
- ④オンラインシステムモードで起動中(オンラインシステムモード)
モード確認コマンドに対し、“オンラインモード中”ステータスを返す。
ホストはステータス要求コマンドでアイドル中を確認し、ダウンロードモードでリブートさせるコマンドでプリンタを再起動させる。再起動後、モード確認コマンドに対し、“ダウンロードモード中”ステータスを返しダウンロード可能状態となる。
- ⑤ユーザシステムモードで起動中(ユーザーシステムモード)
モード確認コマンドに対し、“オンラインモード中”ステータスを返す。
ホストはステータス要求コマンドでアイドル中を確認し、ダウンロードモードでリブートさせるコマンドでプリンタを再起動させる。再起動後、モード確認コマンドに対し、“ダウンロードモード中”ステータスを返しダウンロード可能状態となる。
- ⑥システムモードで起動中(システムモード)
モード確認コマンドに対し、“オンラインモード中”ステータスを返す。
ホストはステータス要求コマンドでアイドル中を確認し、ダウンロードモードでリブートさせるコマンドでプリンタを再起動させる。再起動後、モード確認コマンドに対し、“ダウンロードモード中”ステータスを返しダウンロード可能状態となる。

9 AC給電時の操作

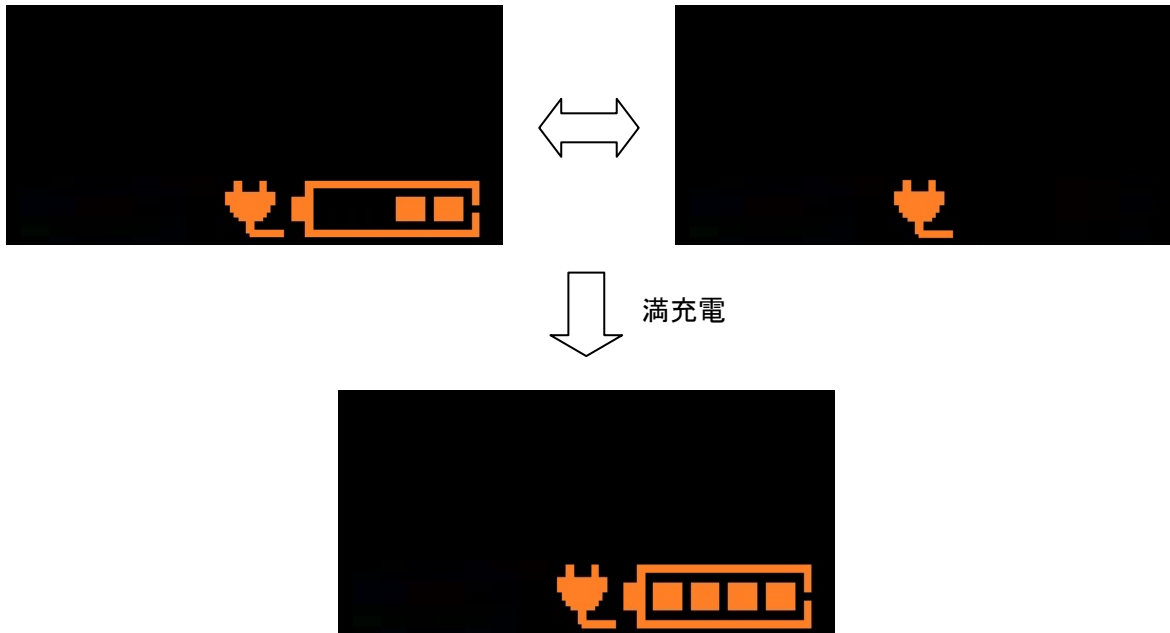
ACアダプタを使用してバッテリー充電する場合のプリンタ動作について記載する。

9.1 プリンタ電源OFF状態時

バッテリー装着状態でACアダプタを接続している場合

【表示パネル】

外部電源マークが点灯し、バッテリー容量マークが点滅する
満充電時は外部電源マーク、バッテリー容量マーク共に点灯する。



【LED】

状態LED	消灯
充電LED(橙色)	給電中…点灯
	満充電…消灯

※ 上記状態で USB ケーブルを挿入しプリンタの電源をONすると USB インターフェースが動作しないことがある。(電源 OFF 状態で AC アダプタを接続し上記状態となってから電源 ON までの間に USB ケーブルを挿入した場合のみ発生する。) AC アダプタを外して電源 OFF するか、バッテリーを抜き挿しすることで復旧する。

※ AC 給電中は AC 給電中アイコンが表示されるまでは、キー入力が受け付けられない場合がある。

バッテリー未装着状態でACアダプタを接続した場合

【表示パネル】

外部電源マーク、バッテリー容量マーク(レベル1)が点灯する。



【LED】

状態LED	消灯
充電LED	消灯

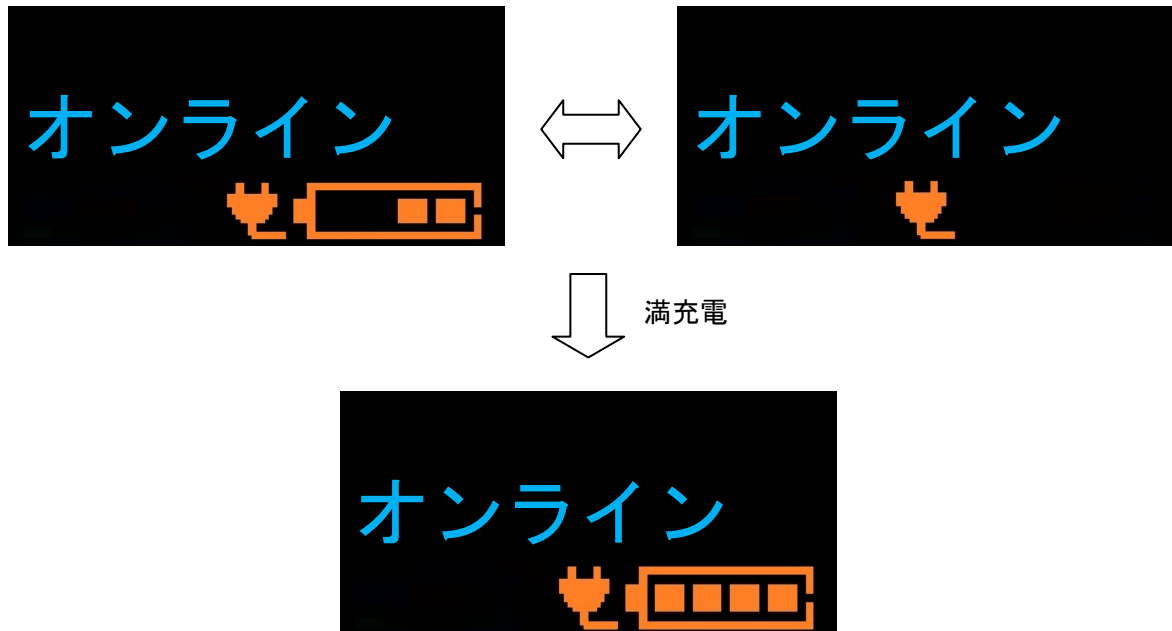
※ 上記状態でプリンタの電源をONすると充電エラーとなる。

9.2 プリンタ電源ON状態時

バッテリー装着状態でACアダプタを接続している場合

【表示パネル】

外部電源マークが点灯し、バッテリー容量マークが点滅する
満充電時は外部電源マーク、バッテリー容量マーク共に点灯する。



【LED】

状態LED(青色)	点灯(通常状態時)
充電LED(橙色)	給電中…点灯
	満充電…消灯

※ 上記状態でバッテリーを外した場合、充電エラーとなる。

※ AC 給電中は AC 給電中アイコンが表示されるまでは、キー入力が受け付けられない場合がある。

10 省電力モード

本章では、省電力モード時のプリンタ動作について記載する。

10.1 省電力モードへの移行

プリンタは、一定時間何も通信が行われず、キー操作、カバーオープン/クローズが行われない状態で、省電力移行時間が経過すると省電力モードとなる。

省電力モードに突入すると、表示パネル消え、状態 LED (青色) がゆっくり点滅する。

10.2 注意事項

次の状態では、省電力モードにならず、パネル表示は表示オフの設定時間に従い動作する。

AC供給されている場合 (充電中、充電完了に関係なく省電力モードにならない)

エラー表示中

システムモード起動中

ポーズ状態中

11 電源OFF時の動作

本章では、電源 OFF 時の動作について記載する。

11.1 電源OFF時間に関して

オンラインモード中に[電源]キーを1秒以上押下すると、電源 OFF となる。

この時にプリンタは次回起動時に必要なパラメータ情報の保存を行う。

またシステムモードではメニューのシャットダウン選択後、パラメータ情報の保存を行う。

どちらのモードでも保存完了後、電源 OFF となる。保存時間は最大約 4 秒かかる場合がある。

11.2 注意事項

・バッテリー交換等でバッテリーを抜く際は、表示パネルと LED が消灯したことを確認してから行うこと。保存中にバッテリーを抜くと、パラメータ情報が正しく保存できず、動作の保証ができない。

・パネル表示は表示オフの設定時間に従い動作する。

ポータブルプリンタ
B-LP2D

キー操作仕様書

2016年3月11日 第3版

BLP21053

発行 **東芝テック株式会社**
オートID・ソリューション事業推進部

〒141-8562 東京都品川区大崎 1-11-1
(ゲートシティ大崎ウエストタワー)